

「関市第4次総合計画 後期基本計画」策定にかかる
アンケート調査（せきのまちづくり通信簿）
【結果報告書】

平成24年3月

関市

目次

1	調査の概要	1
	(1) 調査目的	2
	(2) 調査項目	2
	(3) 調査方法	2
	(4) 回収結果	2
	(5) 報告書の見方	3
2	アンケート調査 調査結果	5
	(1) 回答者の属性	6
	(2) 関市への居住意向について	13
	(3) 市の主な施策の「重要度」「満足度」について	22
	(4) 協働のまちづくりについて	53
3	その他・自由回答	59
	(1) 回答者の属性	60
	(2) 関市への居住意向について	61
	(3) 協働のまちづくりについて	61
	(4) 自由意見	62
4	結果の総括	73
	(1) 関市への居住意向について	74
	(2) 市の主な施策の「重要度」「満足度」について	74
	(3) 協働のまちづくりについて	75
	(4) 自由回答について	76
5	調査票	77

1 調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、関市民のまちづくりへの意識等を把握し、平成 25 年度～平成 29 年度を計画期間とする「関市第 4 次総合計画 後期基本計画」の策定のための資料とすることを目的として実施しました。

(2) 調査項目

- ①回答者の属性について
- ②関市への居留意向について
- ③市の主な施策の「満足度」について
- ④協働のまちづくりについて

(3) 調査方法

- ①調査対象者 : 平成 23 年 8 月現在、関市に居住している 18 歳以上の市民 3,000 人
- ②抽出法 : 年齢、性、地区を考慮し、住民基本台帳から対象者を無作為に抽出
- ③調査期間 : 平成 23 年 8 月 7 日～8 月 31 日
- ④調査方法 : 調査票による本人記入方式
郵送配布・郵送回収による郵送調査方法

(4) 回収結果

	配布数	有効回収数	回収率
合計	3,000	1,126	37.5%

(5) 報告書の見方

●集計について

本報告書では、設問ごとに全体の集計結果を記載しています。

●「N」について

グラフ中の「N」とは、Number of Cases の略で、各設問に該当する回答者総数を表します。したがって、各選択肢の%に「N」を乗じることで、その選択肢の回答者が計算できます。

●「%」について

グラフ中の「%」は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、単数回答の設問（1つだけに○をつけるもの）であっても、合計が100%にならない場合があります。また、複数回答の設問の場合（あてはまるものすべてに○をつけるもの等）は、「N」に対する各選択肢の回答者数の割合を示します。

●選択肢の記載について

グラフ中の選択肢は、原則として調査票に記載された表現のまま記載しています。

●表について

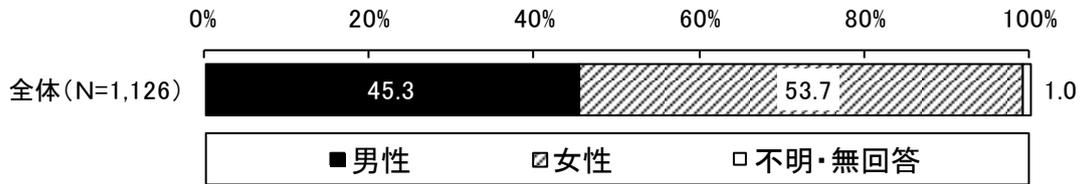
「不明・無回答」を除き、回答の高いもの第1位と第2位に網掛けをしています。

2 アンケート調査 調査結果

(1) 回答者の属性

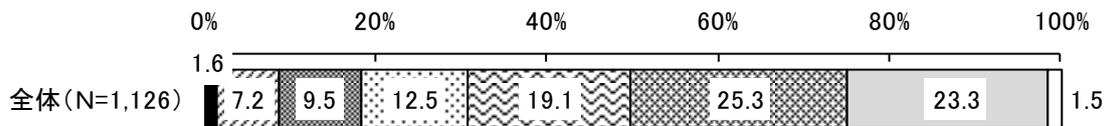
性別

“性別”は、「女性」が53.7%、「男性」が45.3%となっており、女性は男性より8.4ポイント高くなっています。

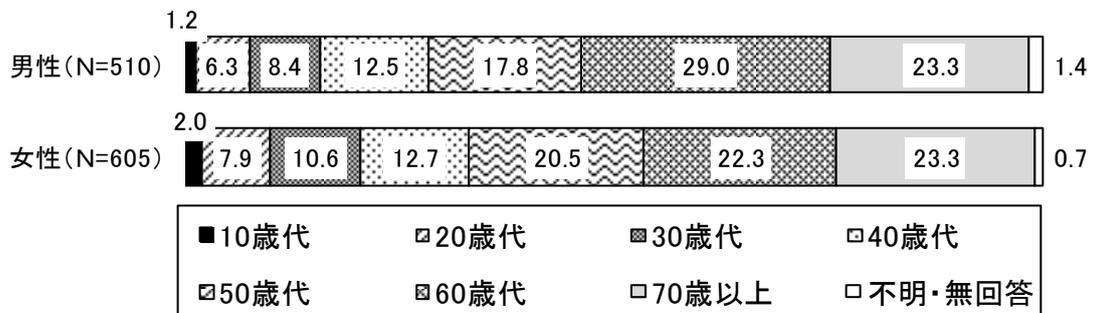


年齢

“年齢”は、「60歳代」が25.3%と最も高く、次いで「70歳代以上」が23.3%、「50歳代」が19.1%となっています。



【性別】

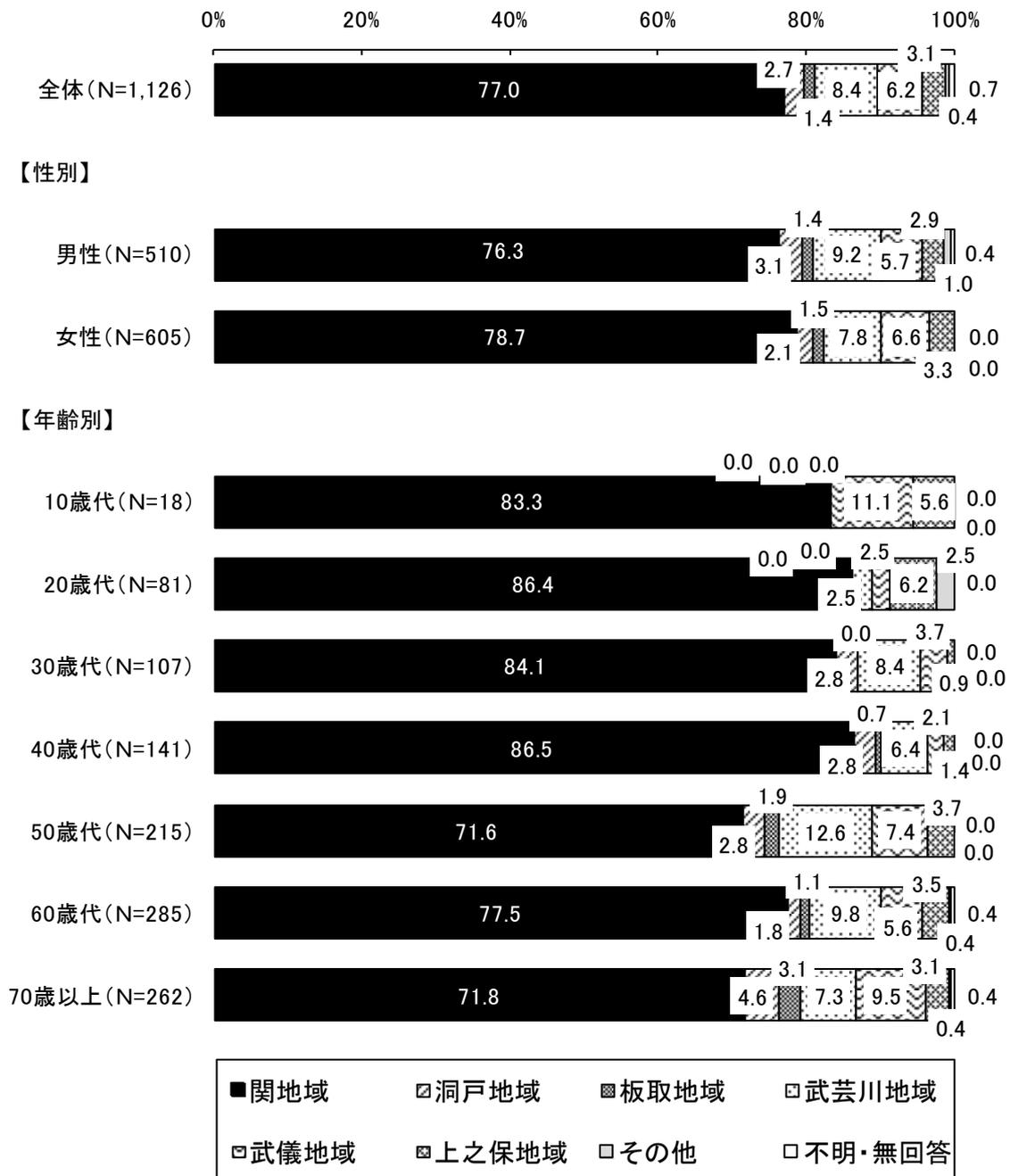


居住地域

“居住地域”は、全体で「関地域」が77.0%と最も高くなっています。

男女別にみると、「関地域」が男性76.3%、女性78.7%と、女性は男性より2.4ポイント高くなっています。

年齢別にみると、40歳代以下の「関地域」が8割を超えて高くなっています。

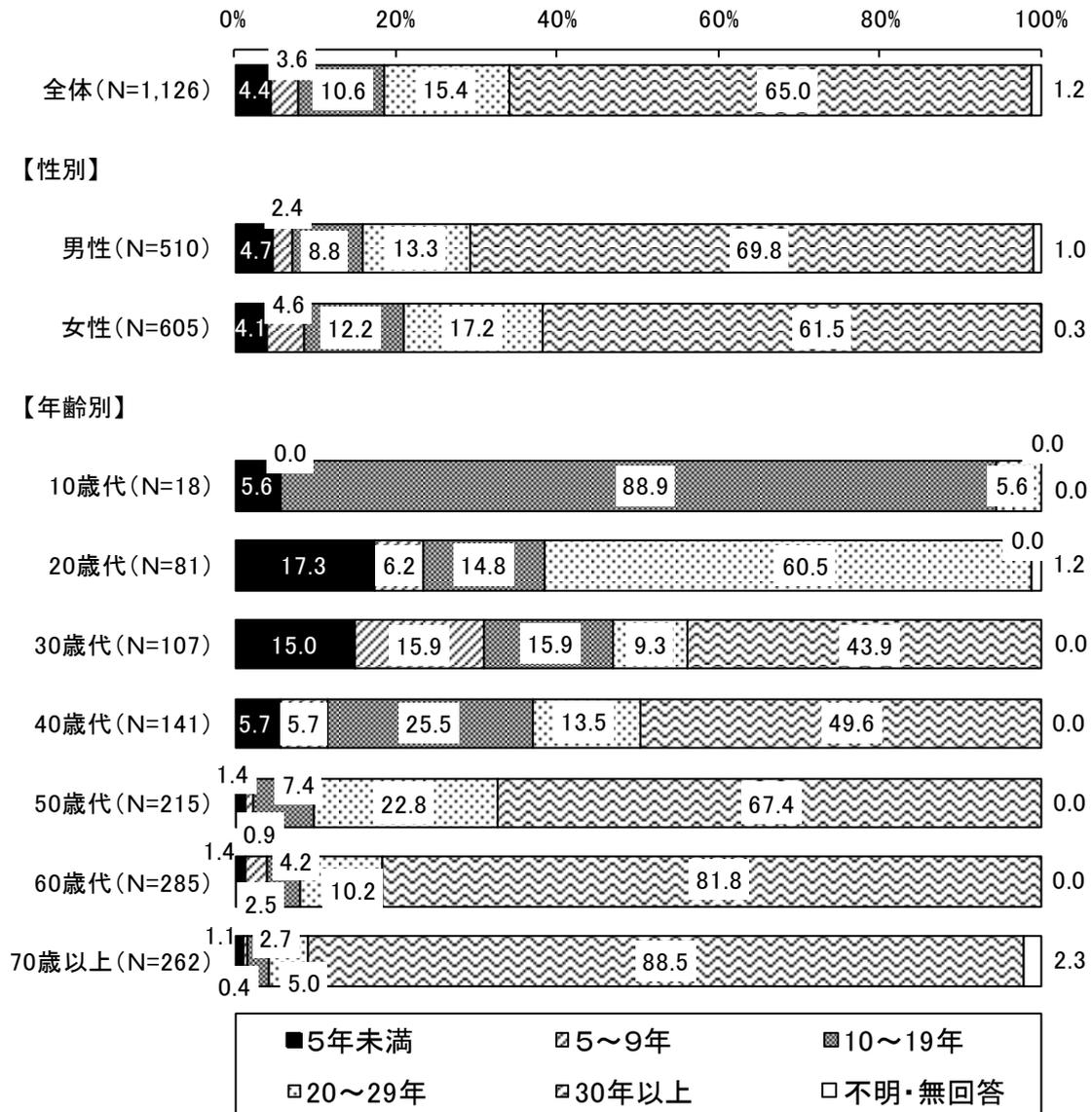


居住年数

“居住年数”は、全体で「30年以上」が65.0%と最も高く、次いで「20～29年」が15.4%、「10～19年」が10.6%となっています。

男女別にみると、「30年以上」が男性69.8%、女性61.5%と、男性は女性より8.3ポイント高くなっています。

年齢別にみると、年代が上がるにしたがい「30年以上」が高くなっています。なお、10歳代の「10～19年」(88.9%)、20歳代の「20～29年」(60.5%)は、他の年代と比較してそれぞれ高くなっています。

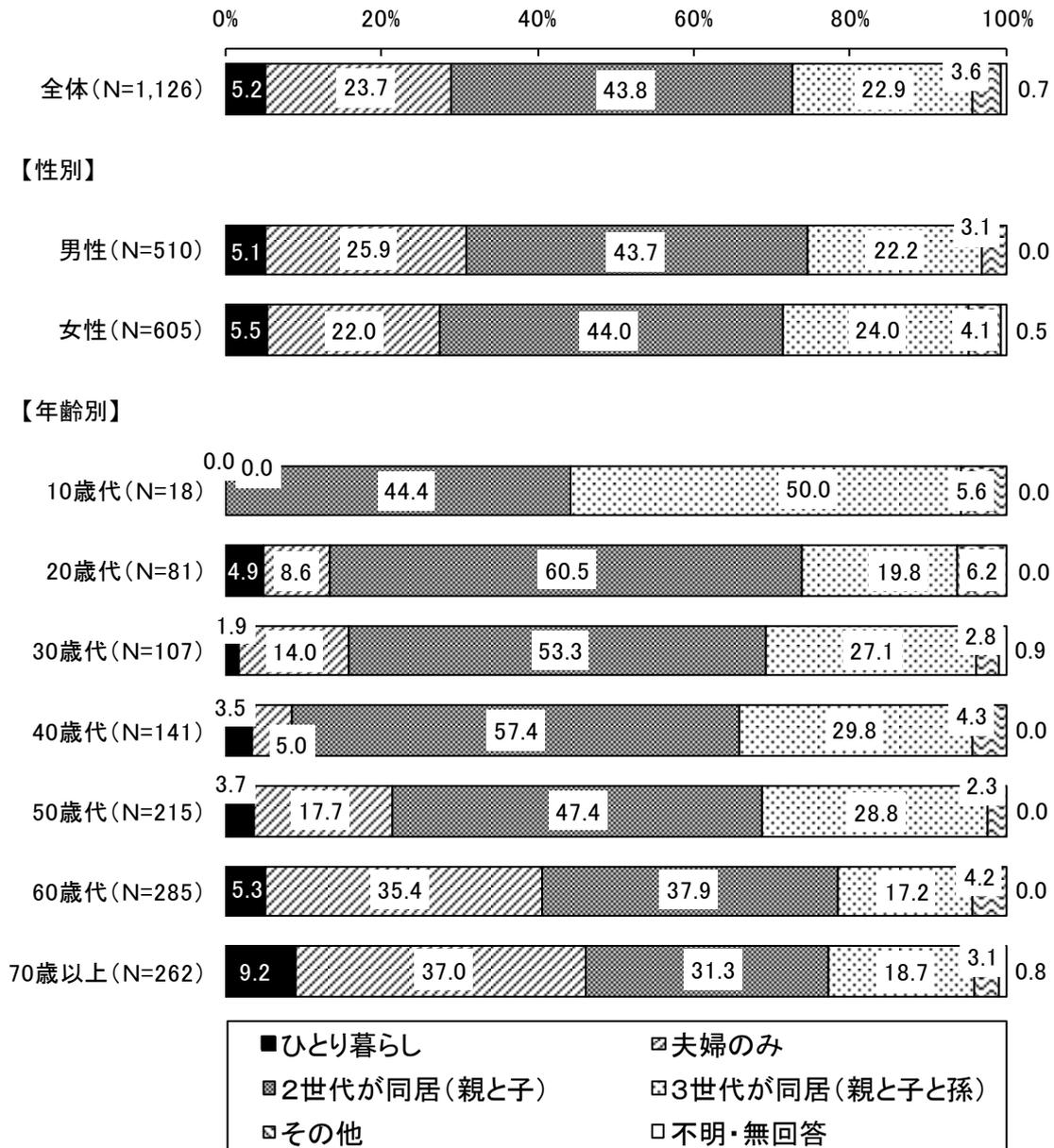


家族構成

“家族構成”は、全体で「2世代が同居（親と子）」が43.8%と最も高く、次いで「夫婦のみ」が23.7%となっています。

男女別にみると、男性、女性ともに「2世代が同居（親と子）」が最も高くなっています。

年齢別にみると、10歳代及び70歳代以上を除いた年代において「2世代が同居（親と子）」が最も高くなっています。なお、70歳代以上では「ひとり暮らし」が9.2%と、それ以外の年代に比べ高くなっています。

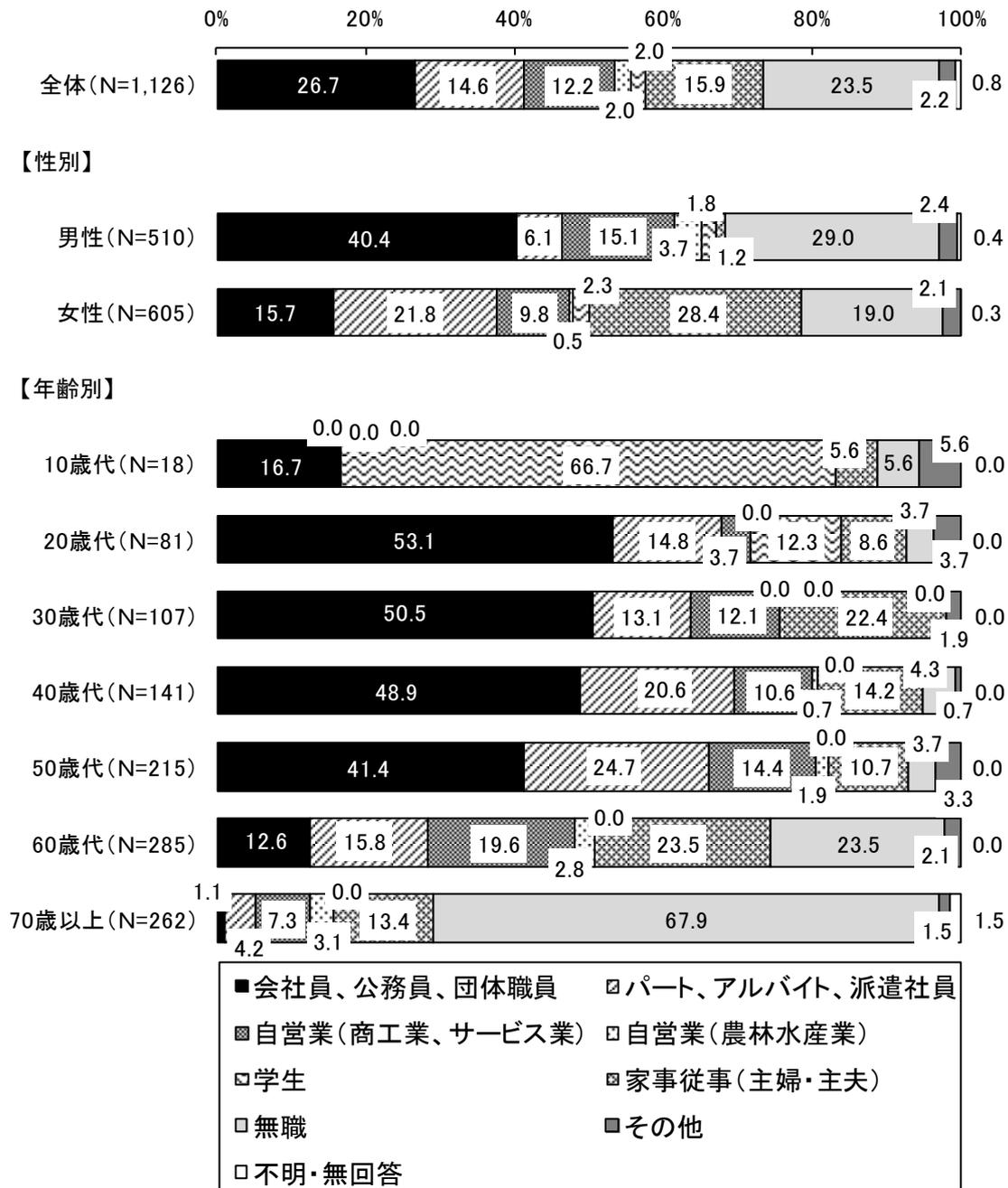


職業

“職業”は、全体で「会社員、公務員、団体職員」が26.7%と最も高く、次いで「無職」が23.5%、「家事従事（主婦・主夫）」が15.9%、「パート、アルバイト、派遣社員」が14.6%となっています。

男女別にみると、男性では「会社員」が40.4%と最も高くなっていますが、女性では「家事従事（主婦・主夫）」が28.4%と最も高くなっています。

年齢別にみると、10歳代は「学生」が、60歳代は「家事従事（主婦・主夫）」「無職」が、70歳以上は「無職」が、それ以外の年代は「会社員」が最も高くなっています。

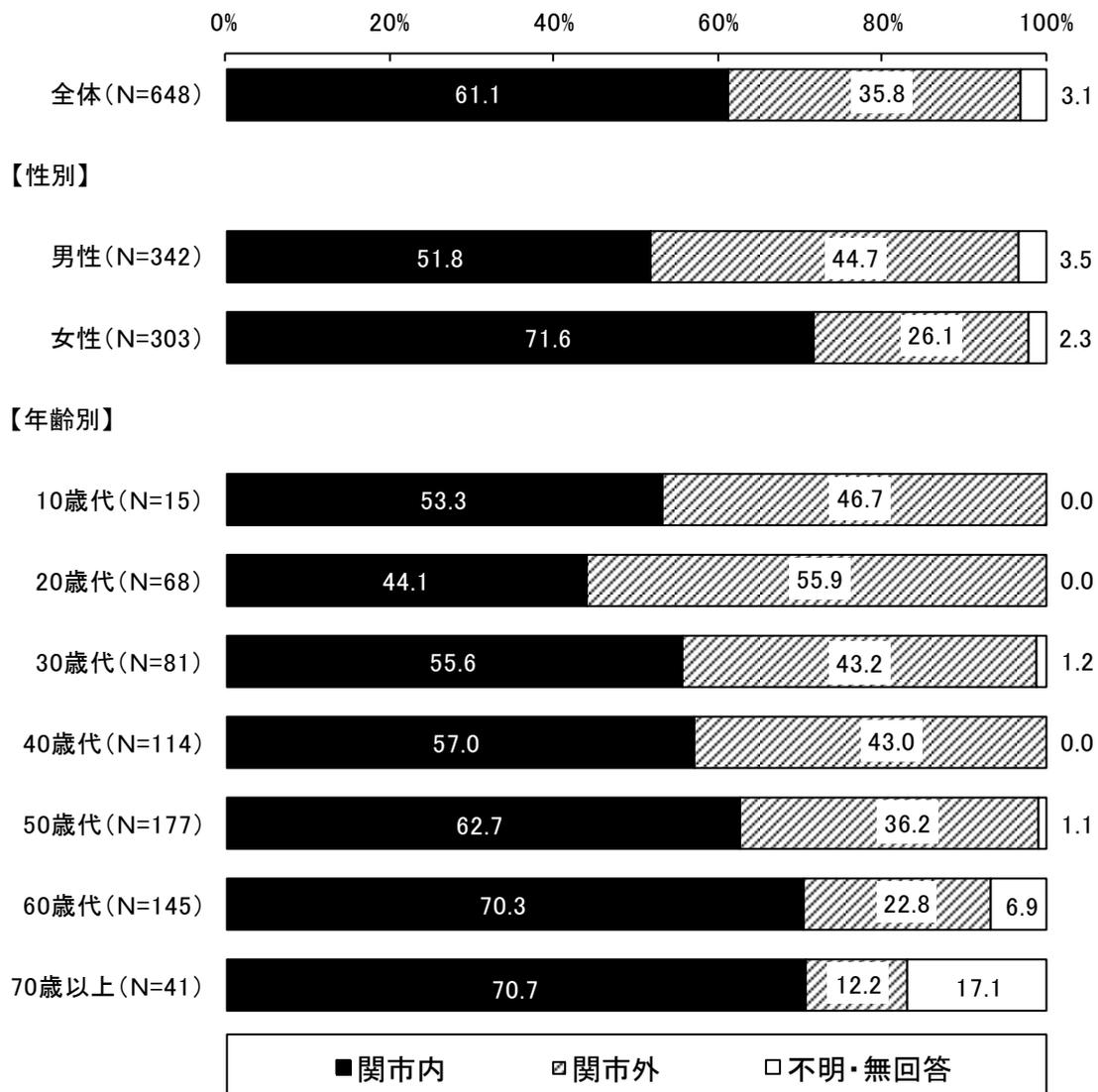


通勤先・通学先

“通勤先・通学先”は、全体で「関市内」が61.1%、「関市外」が35.8%となっており、関市内は関市外より25.3ポイント高くなっています。

男女別にみると、「関市内」が男性51.8%、女性71.6%と、女性は男性より19.8ポイント高くなっています。

年齢別にみると、20歳代で「関市外」が「関市内」を上回っていますが、それ以外の年代は「関市内」が「関市外」を上回っています。



問8 あなたは市政に関心がありますか。(単数回答)

『関心がある』71.7% > 『関心がない』22.1%

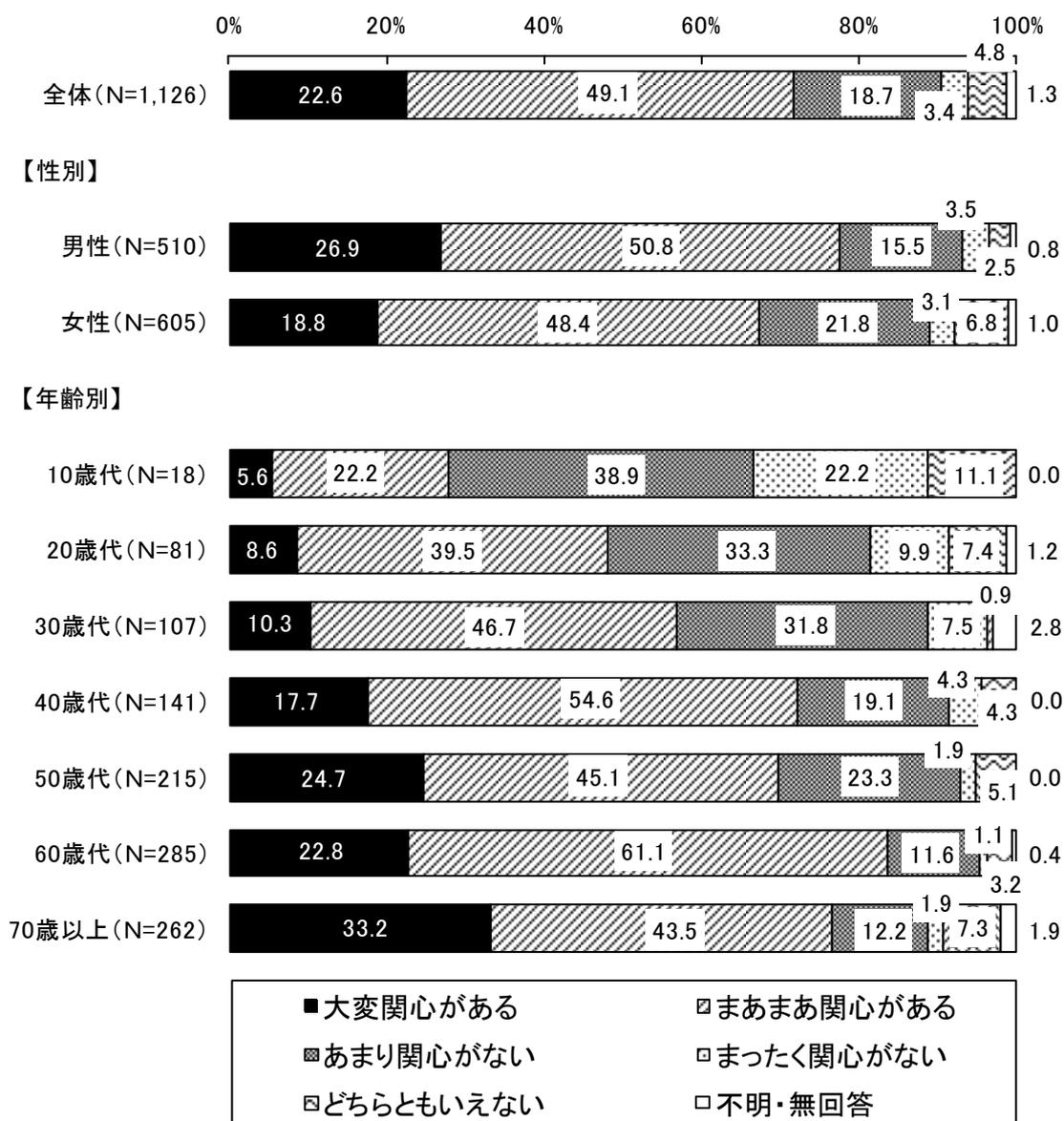
問8の選択肢にかかる表現は以下のように区分しており、このページ以降の文中においても反映されています。

- 『関心がある』…「大変関心がある」と「まあまあ関心がある」を合わせたもの
- 『関心がない』…「まったく関心がない」と「あまり関心がない」を合わせたもの

“市政への関心度”は、全体で『関心がある』の割合が71.7%、『関心がない』の割合が22.1%となっています。

男女別にみると、『関心がある』の割合が男性77.7%、女性67.2%と、男性が女性よりも10.5ポイント高くなっています。

年齢別にみると、年代が上がるにしたがい『関心がある』の割合が高くなっており、60歳代で83.9%と、すべての年代の中で最も高くなっています。



(2) 関市への居留意向について

問9 あなたは関市が住みよいまちだと感じますか。(単数回答)

『住み良い』 73.7% > 『住みにくい』 10.3%

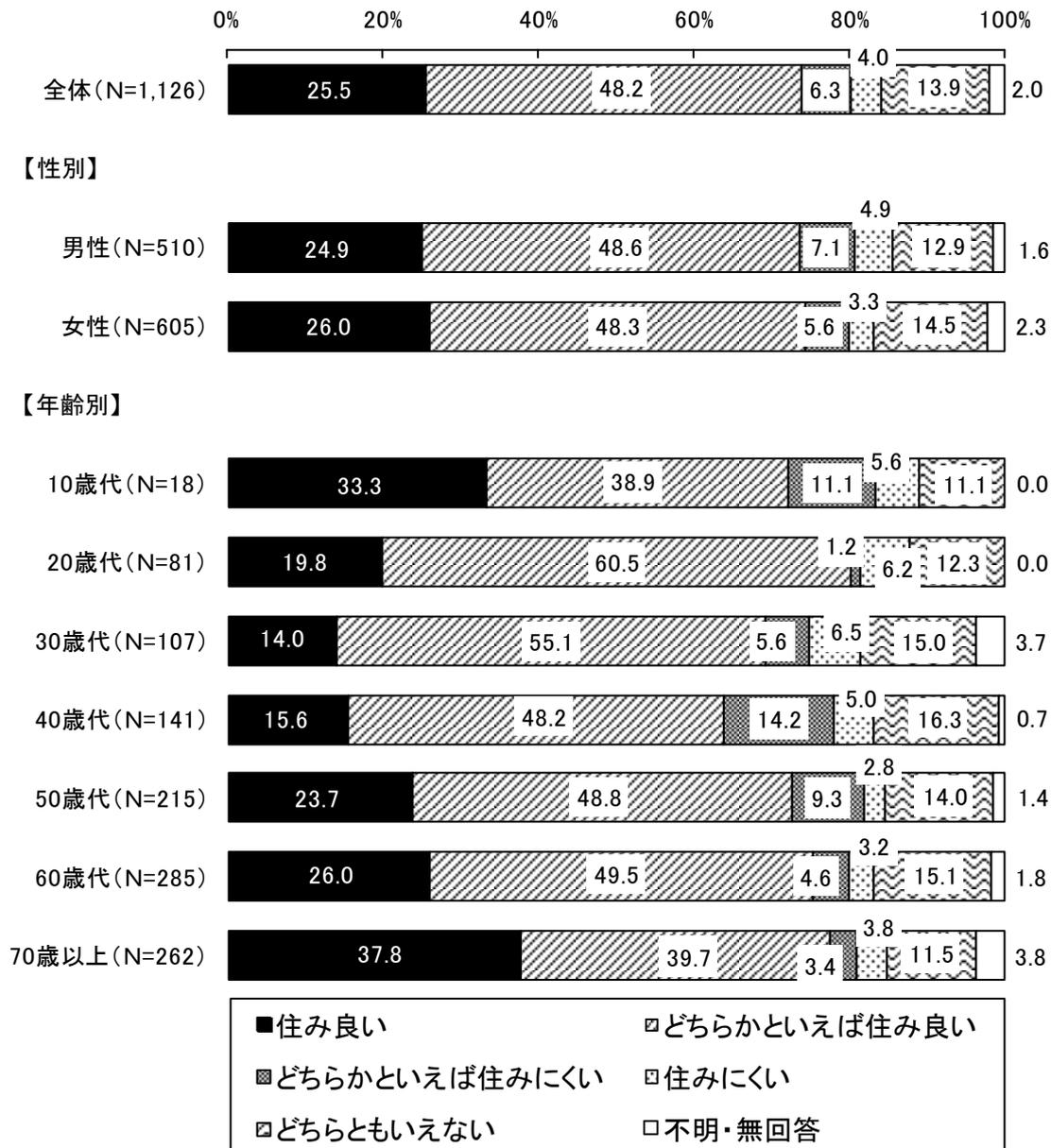
問9の選択肢にかかる表現は以下のように区分しており、このページ以降の文中においても反映されています。

- 『住み良い』…「住み良い」と「どちらかといえば住み良い」を合わせたもの
- 『住みにくい』…「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」を合わせたもの

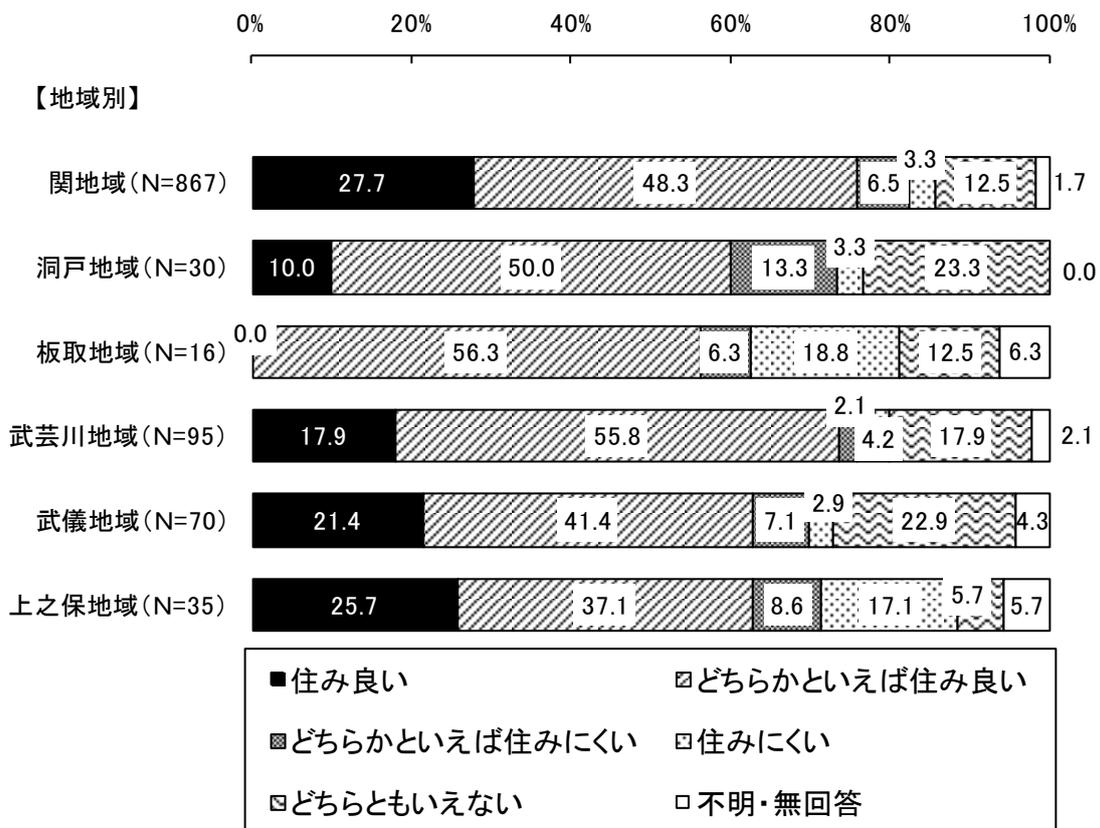
“関市が住みよいまちと感じるか”は、全体で『住み良い』の割合が73.7%、『住みにくい』の割合が10.3%となっています。

男女別では大きな差がありません。

年齢別にみると、『住み良い』の割合が20歳代で80.3%、『住みにくい』の割合が40歳代で19.2%と、他の年代よりも最も高くなっています。



地域別にみると、関地域、武芸川地域で『住み良い』の割合が高くなっています。



問 10 あなたは今後も関市に住み続けたいと思いますか。(単数回答)

『住み続けたい』81.1% > 『移転したい』7.0%

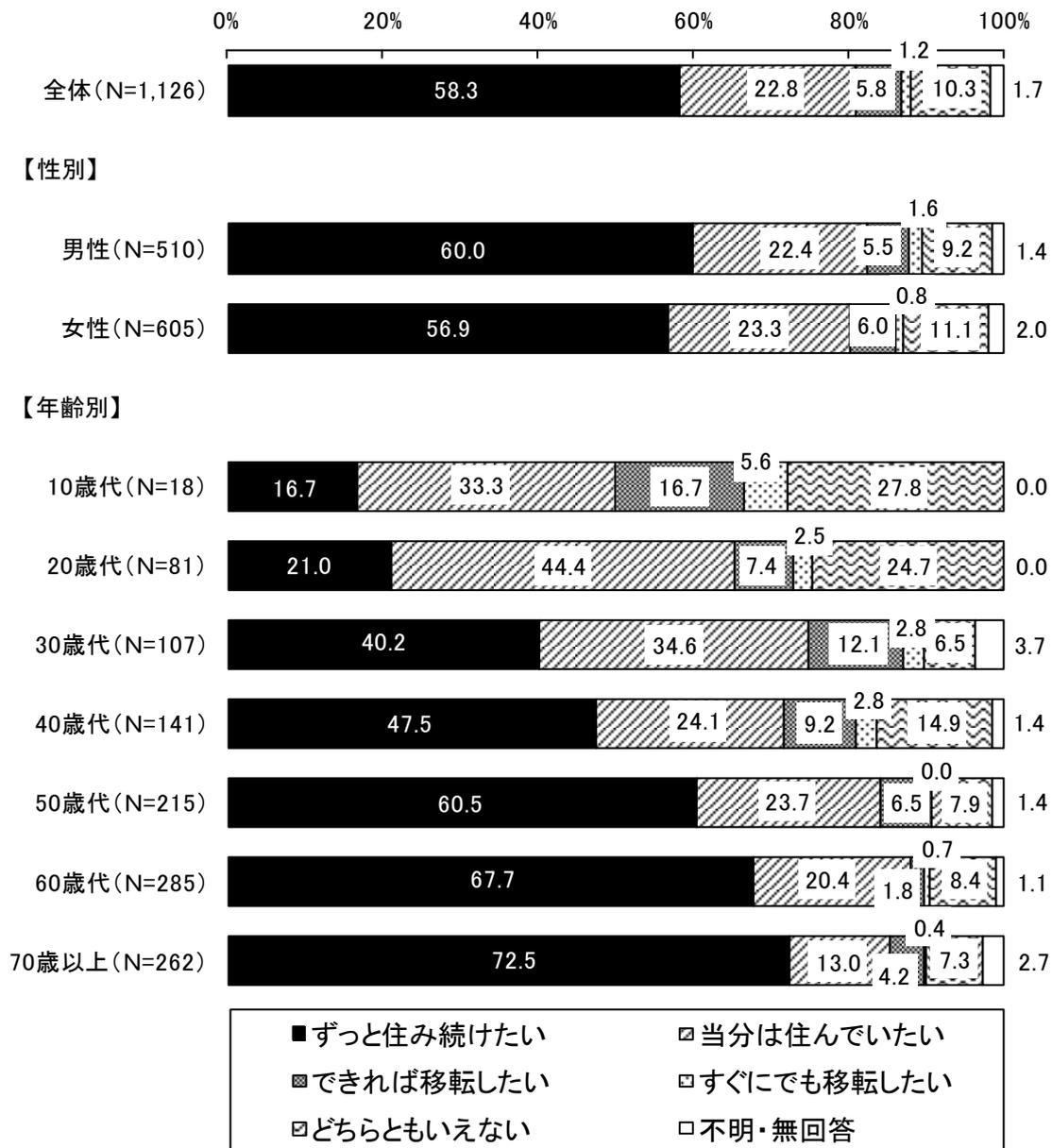
問 10 の選択肢にかかる表現は以下のように区分しており、このページ以降の文中においても反映されています。

- 『住み続けたい』…「ずっと住み続けたい」と「当分は住んでいたい」を合わせたもの
- 『移転したい』…「すぐにでも移転したい」と「できれば移転したい」を合わせたもの

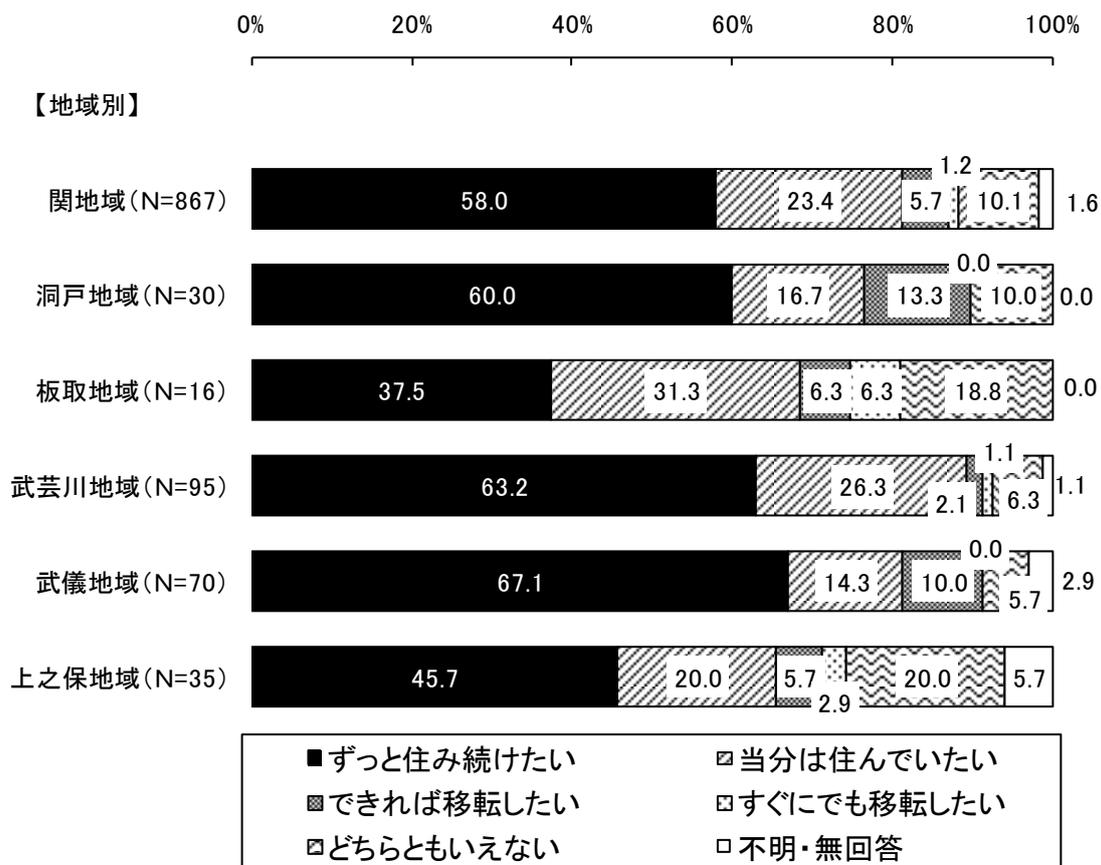
“今後も関市に住み続けたいと思うか” は、全体で『住み続けたい』の割合が 81.1%、『移転したい』の割合が 7.0%となっています。

男女別で大きな差はありません。

年齢別にみると、年代が上がるにしたがって「ずっと住み続けたい」が高くなっています。



地域別の結果は以下のようになっています。



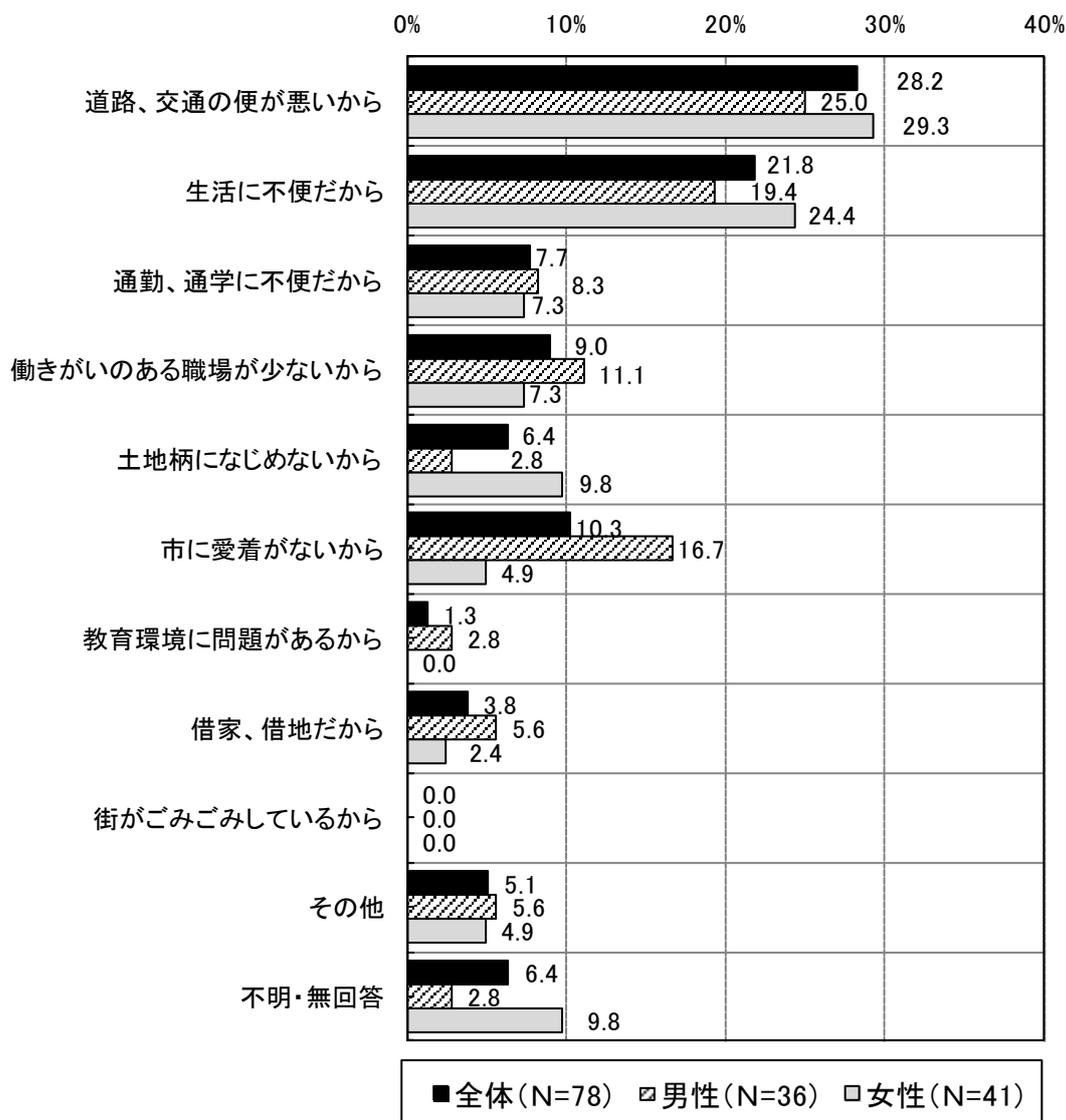
問 11 移転したいと感じになる理由は何ですか。(複数回答)

※問 10で「3 できれば移転したい」「4 すぐにも移転したい」と回答した方への質問

「道路、交通の便が悪いから」「生活に不便だから」が男女ともに高い

“関市から移転したい理由”は、全体で「道路、交通の便が悪いから」が28.2%と最も高く、次いで「生活に不便だから」が21.8%となっています。

男女別にみると全体同様、男性、女性ともに「道路、交通の便が悪いから」が最も高くなっています。「市に愛着がないから」「働きがいのある職場が少ないから」については、男性の回答の割合が女性に比べ、大きく上回っています。



年齢別にみると、10歳代で「通勤、通学に不便だから」、20歳代で「通勤、通学に不便だから」「働きがいのある職場が少ないから」、40歳代で「働きがいのある職場が少ないから」が、他の年代では全体同様「道路、交通の便が悪いから」または「生活に不便だから」が最も高くなっています。

地域別にみると、いずれの地域においても「道路、交通の便が悪いから」または「生活に不便だから」が高くなっています。

【年齢別】

	道路、交通の便が悪いから	生活に不便だから	通勤、通学に不便だから	働きがいのある職場が少ないから	土地柄になじめないから	市に愛着がないから	教育環境に問題があるから	借家、借地だから	街がごみごみしているから	その他	不明・無回答
10歳代(N=4)	25.0	25.0	50.0	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳代(N=8)	12.5	12.5	25.0	25.0	-	12.5	-	-	-	-	12.5
30歳代(N=16)	37.5	12.5	6.3	6.3	6.3	6.3	-	12.5	-	12.5	-
40歳代(N=17)	17.6	11.8	-	23.5	11.8	11.8	-	5.9	-	5.9	11.8
50歳代(N=14)	50.0	21.4	7.1	-	-	14.3	7.1	-	-	-	-
60歳代(N=7)	14.3	42.9	-	-	-	14.3	-	-	-	14.3	14.3
70歳以上(N=12)	25.0	41.7	-	-	16.7	8.3	-	-	-	-	8.3

単位：％

【地域別】

	道路、交通の便が悪いから	生活に不便だから	通勤、通学に不便だから	働きがいのある職場が少ないから	土地柄になじめないから	市に愛着がないから	教育環境に問題があるから	借家、借地だから	街がごみごみしているから	その他	不明・無回答
関地域(N=59)	28.8	15.3	8.5	10.2	8.5	10.2	1.7	5.1	-	6.8	5.1
洞戸地域(N=4)	-	75.0	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-
板取地域(N=2)	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
武芸川地域(N=3)	33.3	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	33.3
武儀地域(N=7)	42.9	28.6	-	-	-	14.3	-	-	-	-	14.3
上之保地域(N=3)	33.3	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-

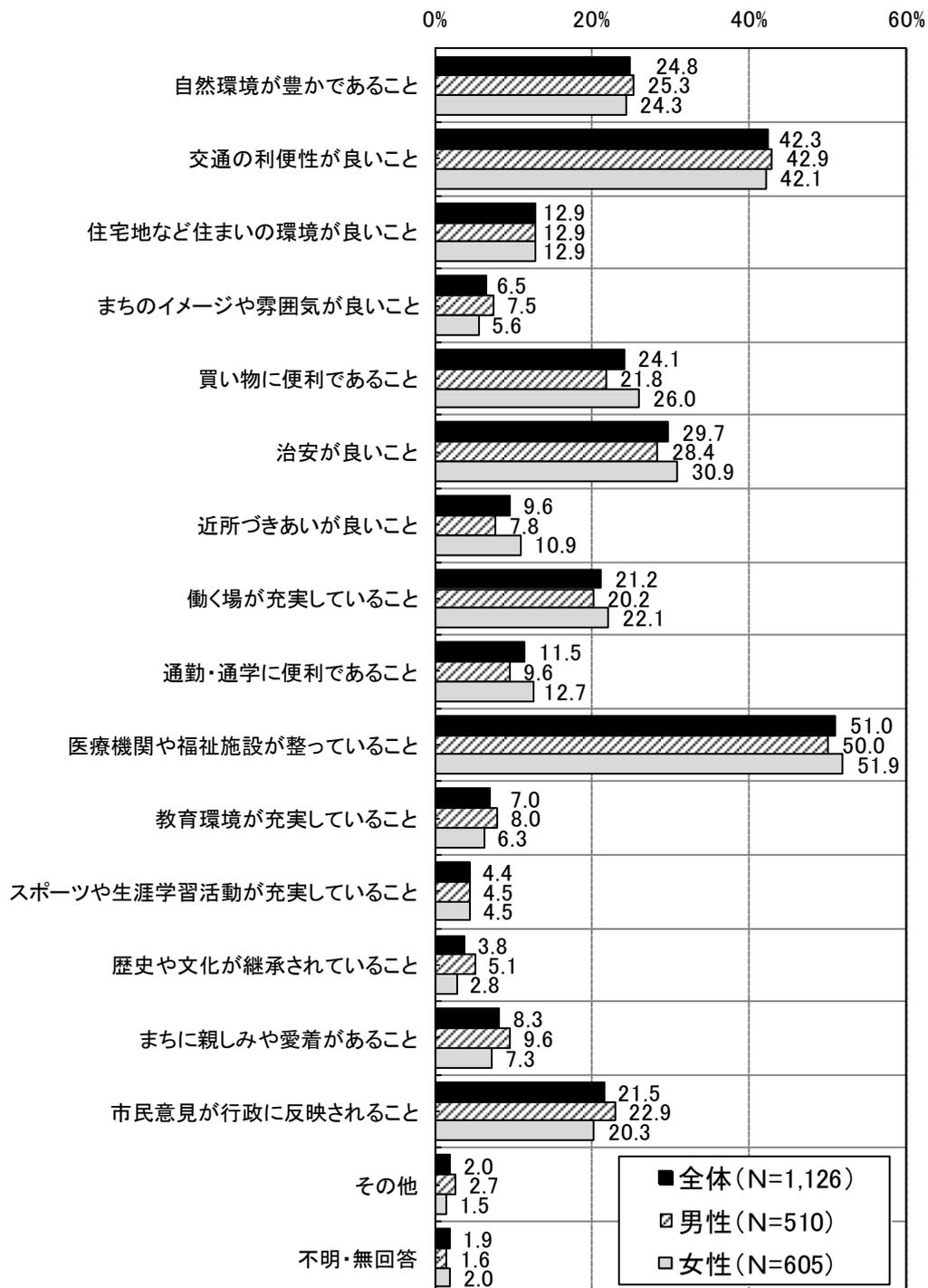
単位：％

問 12 これから関市で住み続けていくためには、何が重要だと思いますか。(複数回答)

「医療機関や福祉施設が整っていること」「交通の利便性がよいこと」が男女ともに高い

“関市に住み続けていくために重要なこと”は、全体で「医療機関や福祉施設が整っていること」が51.0%と最も高く、次いで「交通の利便性がよいこと」が42.3%となっています。

男女別にみると全体同様、男性、女性ともに「医療機関や福祉施設が整っていること」が最も高くなっています。



年齢別にみると、10歳代で全体同様「交通の利便性がよいこと」の他に「働く場が充実していること」、「買い物に便利であること」、「通勤・通学に便利であること」が上位となっており、他の年代では全体同様「交通の利便性がよいこと」または「医療機関や福祉施設が整っていること」が上位となっています。

【年齢別】

	自然環境が豊かであること	交通の利便性が良いこと	住宅地など住まいの環境が良いこと	まちのイメージや雰囲気が良いこと	買い物に便利であること	治安が良いこと	近所づきあいが良いこと	働く場が充実していること	通勤・通学に便利であること
10歳代(N=18)	11.1	38.9	16.7	11.1	38.9	33.3	-	44.4	38.9
20歳代(N=81)	22.2	49.4	17.3	12.3	25.9	45.7	6.2	24.7	14.8
30歳代(N=107)	12.1	43.9	11.2	5.6	22.4	30.8	4.7	26.2	17.8
40歳代(N=141)	15.6	51.8	12.8	8.5	15.6	25.5	7.1	25.5	21.3
50歳代(N=215)	21.4	51.2	10.7	5.6	23.3	27.4	5.1	30.2	13.5
60歳代(N=285)	29.5	35.8	13.7	4.9	22.8	33.0	7.4	18.6	6.3
70歳以上(N=262)	34.4	35.5	11.5	4.6	30.5	24.0	20.6	10.3	4.6

	医療機関や福祉施設が整っていること	教育環境が充実していること	スポーツや生涯学習活動が充実していること	歴史や文化が継承されていること	まちに親しみや愛着があること	市民意見が行政に反映されること	その他	不明・無回答
10歳代(N=18)	22.2	5.6	5.6	-	-	11.1	5.6	-
20歳代(N=81)	37.0	4.9	6.2	6.2	14.8	16.0	4.9	-
30歳代(N=107)	46.7	23.4	7.5	2.8	8.4	14.0	2.8	3.7
40歳代(N=141)	51.1	10.6	6.4	4.3	7.8	24.1	2.1	0.7
50歳代(N=215)	49.3	7.9	4.2	3.7	6.0	22.3	1.9	0.9
60歳代(N=285)	56.1	4.2	4.2	3.9	9.1	29.5	1.1	1.1
70歳以上(N=262)	54.2	1.9	1.9	3.8	8.4	16.8	1.9	3.8

単位：%

【地域別】

	自然環境が豊かであること	交通の利便性が良いこと	住宅地など住まいの環境が良いこと	まちのイメージや雰囲気が良いこと	買い物に便利であること	治安が良いこと	近所づきあいが良いこと	働く場が充実していること	通勤・通学に便利であること
関地域 (N=867)	24.5	43.3	13.7	6.5	23.6	31.1	9.0	20.1	11.0
洞戸地域 (N=30)	33.3	33.3	3.3	-	40.0	30.0	13.3	26.7	6.7
板取地域 (N=16)	12.5	50.0	12.5	6.3	31.3	6.3	18.8	18.8	25.0
武芸川地域 (N=95)	23.2	35.8	14.7	8.4	24.2	32.6	11.6	23.2	13.7
武儀地域 (N=70)	28.6	38.6	8.6	4.3	24.3	20.0	10.0	27.1	14.3
上之保地域 (N=35)	25.7	51.4	-	5.7	11.4	17.1	8.6	34.3	11.4

	医療機関や福祉施設が整っていること	教育環境が充実していること	スポーツや生涯学習活動が充実していること	歴史や文化が継承されていること	まちに親しみや愛着があること	市民意見が行政に反映されること	その他	不明・無回答
関地域 (N=867)	50.3	7.6	4.7	4.2	8.4	21.7	2.2	1.6
洞戸地域 (N=30)	46.7	10.0	6.7	3.3	3.3	26.7	3.3	-
板取地域 (N=16)	56.3	6.3	-	6.3	-	18.8	-	6.3
武芸川地域 (N=95)	48.4	4.2	3.2	2.1	12.6	20.0	1.1	1.1
武儀地域 (N=70)	58.6	4.3	4.3	4.3	5.7	22.9	1.4	2.9
上之保地域 (N=35)	60.0	5.7	2.9	-	8.6	14.3	2.9	5.7

単位：%

(3)市の主な施策の「重要度」「満足度」について

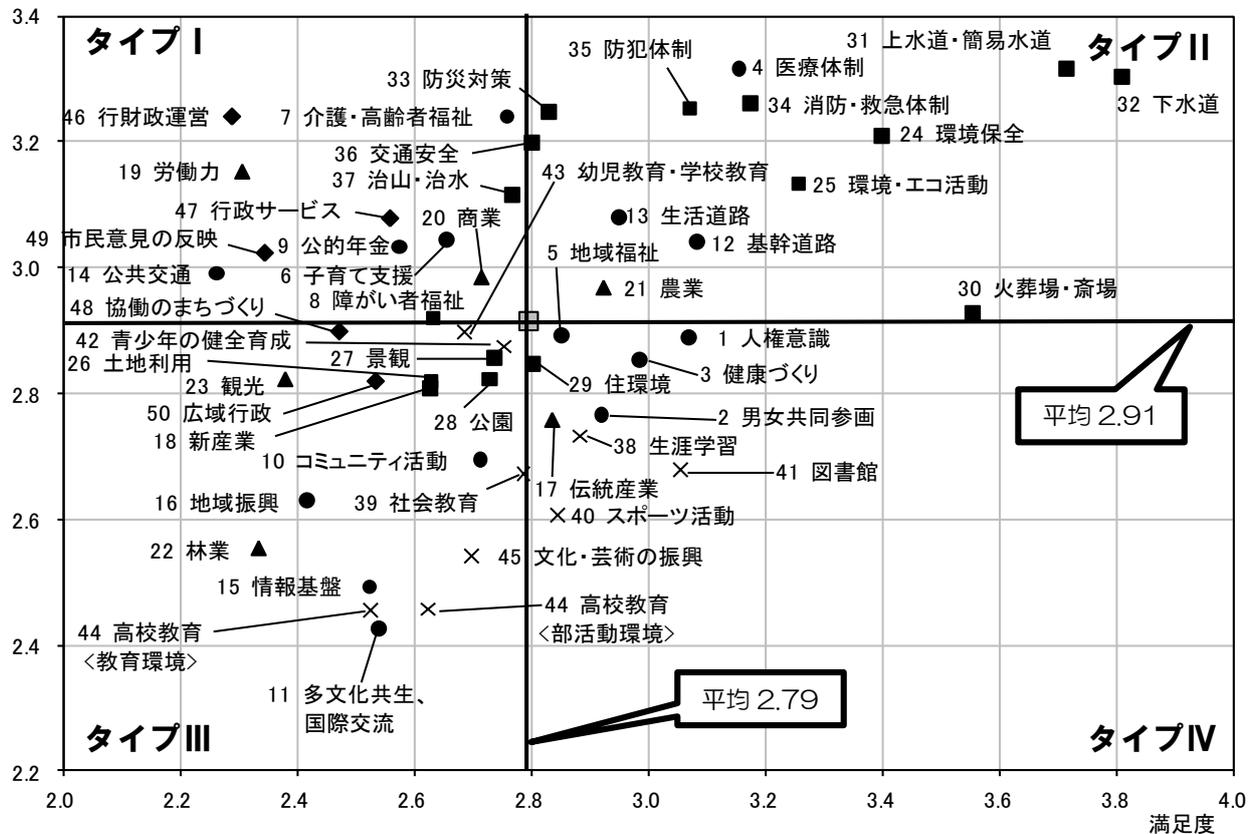
問 13 次の各項目について、現在の生活実感からみた関市の「満足度」と、今後の取組みとしての「重要度」をどうお考えですか。(単数回答)

項目	内容
1 人権意識	市民がお互いに個性や人権を尊重し合っている
2 男女共同参画	性別にとらわれず、家庭・地域・職場などで男女が平等に参画できている
3 健康づくり	市民が自ら健康づくりに取り組める環境になっている
4 医療体制	市民が身近に必要な医療サービスを受けられる環境になっている
5 地域福祉	市民が地域の中で交流を持ち、助け合いや支え合いの福祉ボランティア活動が活発である
6 子育て支援	子育て家庭や子どもを持つ人にとっての支援サービスが充実し、安心して子どもを生み、育てられる環境になっている
7 介護・高齢者福祉	高齢者への支援や介護サービスが充実し、高齢期も安心して暮らせる環境になっている
8 障がい者福祉	障がいの有無に関係なく、誰もが社会参加できる環境になっている
9 公的年金	市民が年金制度を理解できるよう、情報提供が行われている
10 コミュニティ活動	市民が積極的に地域づくりに取り組んでいる
11 多文化共生、国際交流	市内の在住外国人や、多様な文化への理解が深まっている
12 基幹道路	他地域へ行くための道路整備が充実している
13 生活道路	身近な生活道路が安全で使いやすい
14 公共交通	バスや電車などの市内の公共交通機関は使いやすい
15 情報基盤	インターネットを利用した情報の入手や行政サービスが受けやすい
16 地域振興	過疎地域や山村地域など、地域に応じた振興策が推進されている
17 伝統産業	伝統産業が守られており、次世代に継承されている
18 新産業	企業誘致を行うなど、新産業の振興に向けた環境が整っている
19 労働力	市民の働く場所がたくさんあり、働きやすい環境が整っている
20 商業	市民の商業活動が活発に行われており、買い物に便利な環境となっている
21 農業	農業が活発に行われており、地元産の安全で質の高い農産物が手に入る
22 林業	森林が整備され、林業が活発に行われている
23 観光	まちの資源を活かした、魅力的な観光地となっている

項目		内容
24	環境保全	自然環境が保全され、まちの空気や水はきれいである
25	環境・エコ活動	ごみの減量や省エネルギー対策、リサイクル活動が活発に行われている
26	土地利用	市民にとって、快適なまちとなる土地利用がされている
27	景観	景観やまちなみが美しく整備されている
28	公園	身近な公園がきちんと整備されている
29	住環境	市内に快適な住環境が整備されている
30	火葬場・斎場	火葬場・斎場は十分な整備がされている
31	上水道・簡易水道	安くておいしい水が、市民に安定的に供給されている
32	下水道	下水道などが整備され、清潔なまちになっている
33	防災対策	突然の災害発生に備えた防災体制が地域や家庭の中で築かれている
34	消防・救急体制	安心できる消防・救急体制が整っている
35	防犯体制	犯罪の危険を感じることなく、安心して暮らせている
36	交通安全	市民に交通安全意識が定着し、通学路の道路照明など交通安全施設は整備されている
37	治山・治水	河川の整備や土砂崩れなどの防止がされている
38	生涯学習	誰もが、いつでも、どこでも学びたいことを学べる環境が整っている
39	社会教育	家庭教育や公民館活動などの社会教育が充実している
40	スポーツ活動	市民がスポーツ活動に活発に取り組める環境になっている
41	図書館	図書館が使いやすく、蔵書が充実している
42	青少年の健全育成	青少年を地域ぐるみで育むことができる環境になっている
43	幼児教育・学校教育	幼児や小中学生への教育内容が充実している
44	高校教育	教育環境 部活動環境 関商工高等学校の教育環境・部活動環境が充実している
45	文化・芸術の振興	市の伝統や歴史が大切にされ、文化・芸術活動が活発に行われている
46	行財政運営	税金が無駄なく有効に使われている
47	行政サービス	市職員は行政サービスの向上に努めている
48	協働のまちづくり	市民と行政の協働のまちづくりが進んでいる
49	市民意見の反映	市民の意見が市政に十分に反映されている
50	広域行政	近隣市町村と協力・連携ができています

重要度が高く、満足度が低い、特に取り組むべき施策の分野としては「46 行財政運営」「19 労働力」「49 市民意見の反映」「14 公共交通」などがあがっています。

重要度



【重要度と満足度の関係】

<p><タイプⅠ>重要度は高いが、満足度は低い ⇒特に取り組むべき施策の分野</p>	<p><タイプⅡ>重要度が高く、満足度も高い ⇒継続して取り組むべき施策の分野</p>
<p><タイプⅢ>重要度が低く 満足度も低い ⇒現状どおりで進め、施策の重要度を高めるための 取組みを進める施策の分野</p>	<p><タイプⅣ>重要度は低く、満足度が高い ⇒状況によっては見直しを行う必要のある施策の 分野</p>

※回答結果を、重要度については「とても重要」を4点、「まあ重要」を3点、「あまり重要でない」を2点、「重要でない」を1点、満足度については「とても満足」を5点、「まあ満足」を4点、「普通・どちらでもない」を3点、「やや不満」を2点、「とても不満」を1点としてそれぞれ点数化し、その数値に回答者数を乗じて施策ごとの平均点を算出しています。

問 13 の選択肢にかかる表現は以下のように区分しており、このページ以降の文中においても反映されています。

重要度

- 『重要』…「とても重要」と「まあ重要」を合わせたもの
- 『重要でない』…「重要でない」と「あまり重要でない」を合わせたもの

満足度

- 『満足』…「とても満足」と「まあ満足」を合わせたもの
- 『不満』…「とても不満」と「やや不満」を合わせたもの

項目	重要度	満足度
1 人権意識	2.89	3.07
2 男女共同参画	2.77	2.92
3 健康づくり	2.85	2.99
4 医療体制	3.32	3.16
5 地域福祉	2.89	2.85
6 子育て支援	3.05	2.66
7 介護・高齢者福祉	3.24	2.76
8 障がい者福祉	2.92	2.63
9 公的年金	3.03	2.58
10 コミュニティ活動	2.70	2.71
11 多文化共生、国際交流	2.43	2.54
12 基幹道路	3.04	3.08
13 生活道路	3.08	2.95
14 公共交通	2.99	2.26
15 情報基盤	2.49	2.52
16 地域振興	2.63	2.42
17 伝統産業	2.76	2.84
18 新産業	2.81	2.63
19 労働力	3.15	2.31
20 商業	2.99	2.71
21 農業	2.97	2.92
22 林業	2.55	2.33
23 観光	2.82	2.38
24 環境保全	3.21	3.40
25 環境・エコ活動	3.13	3.26

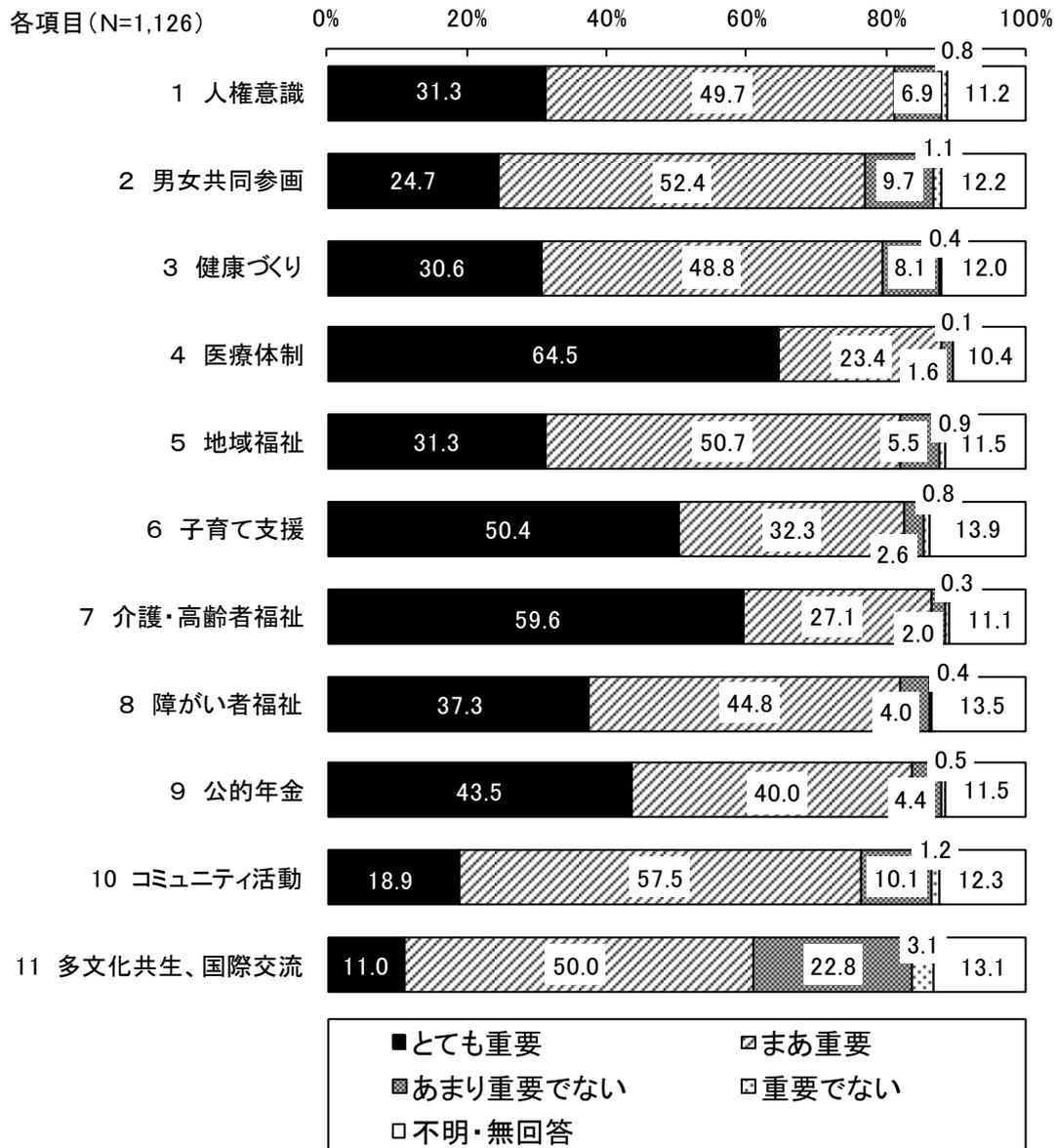
項目	重要度	満足度	
26 土地利用	2.82	2.63	
27 景観	2.86	2.74	
28 公園	2.82	2.73	
29 住環境	2.85	2.80	
30 火葬場・斎場	2.93	3.55	
31 上水道・簡易水道	3.32	3.72	
32 下水道	3.30	3.81	
33 防災対策	3.25	2.83	
34 消防・救急体制	3.26	3.17	
35 防犯体制	3.25	3.07	
36 交通安全	3.20	2.80	
37 治山・治水	3.12	2.77	
38 生涯学習	2.73	2.88	
39 社会教育	2.67	2.79	
40 スポーツ活動	2.61	2.84	
41 図書館	2.68	3.05	
42 青少年の健全育成	2.87	2.75	
43 幼児教育・学校教育	2.90	2.68	
44 高校教育	<教育環境>	2.46	2.53
	<部活動環境>	2.46	2.62
45 文化・芸術の振興	2.54	2.70	
46 行財政運営	3.24	2.29	
47 行政サービス	3.08	2.56	
48 協働のまちづくり	2.90	2.47	
49 市民意見の反映	3.02	2.35	
50 広域行政	2.82	2.53	

政策1 みんなで手を取りあい、いきいき暮らせるまち

“政策「みんなで手を取りあい、いきいき暮らせるまち」の重要度”は、「4 医療体制」について『重要』の割合が87.9%と最も高く、次いで「7 介護・高齢者福祉」が86.7%、「9 公的年金」が83.5%となっています。

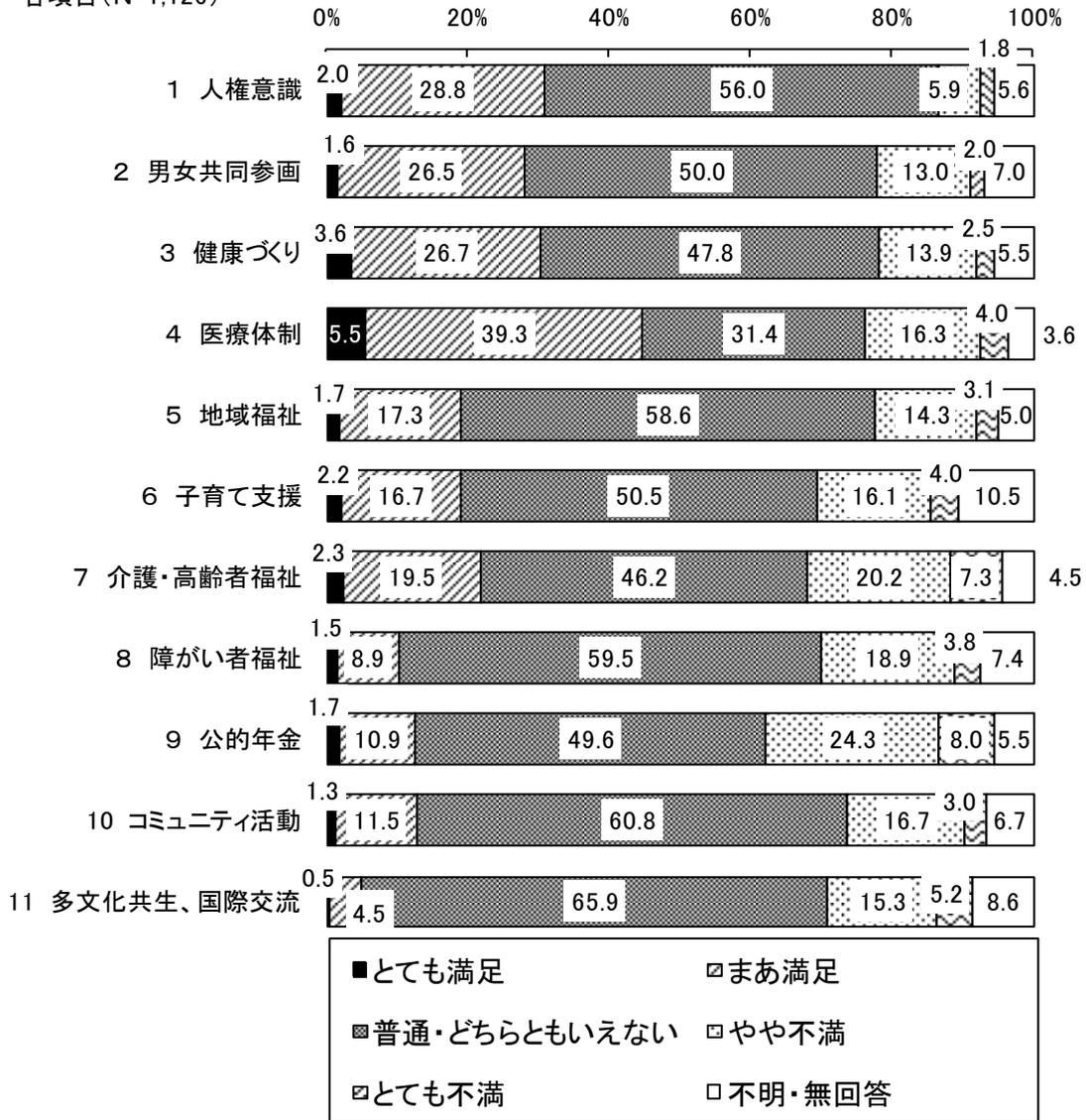
満足度が高い政策項目は、「4 医療体制」について『満足』の割合が44.8%と最も高く、次いで「1 人権意識」が30.8%、「3 健康づくり」が30.3%となっています。

重要度



満足度

各項目(N=1,126)

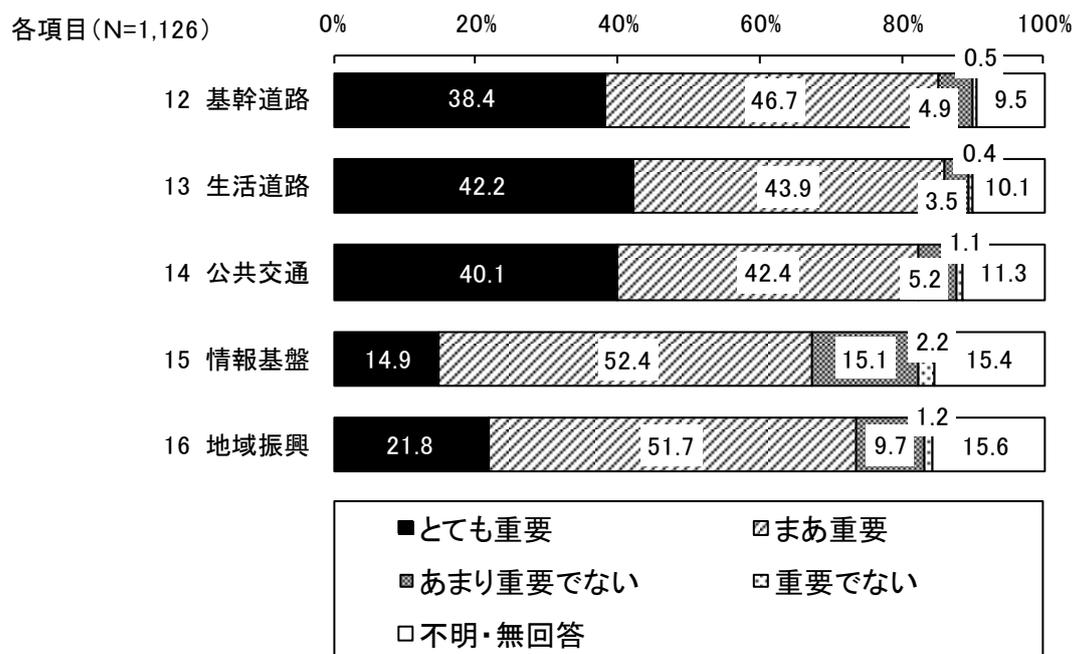


政策2 行きかい、ふれあい、つながりが生まれるまち

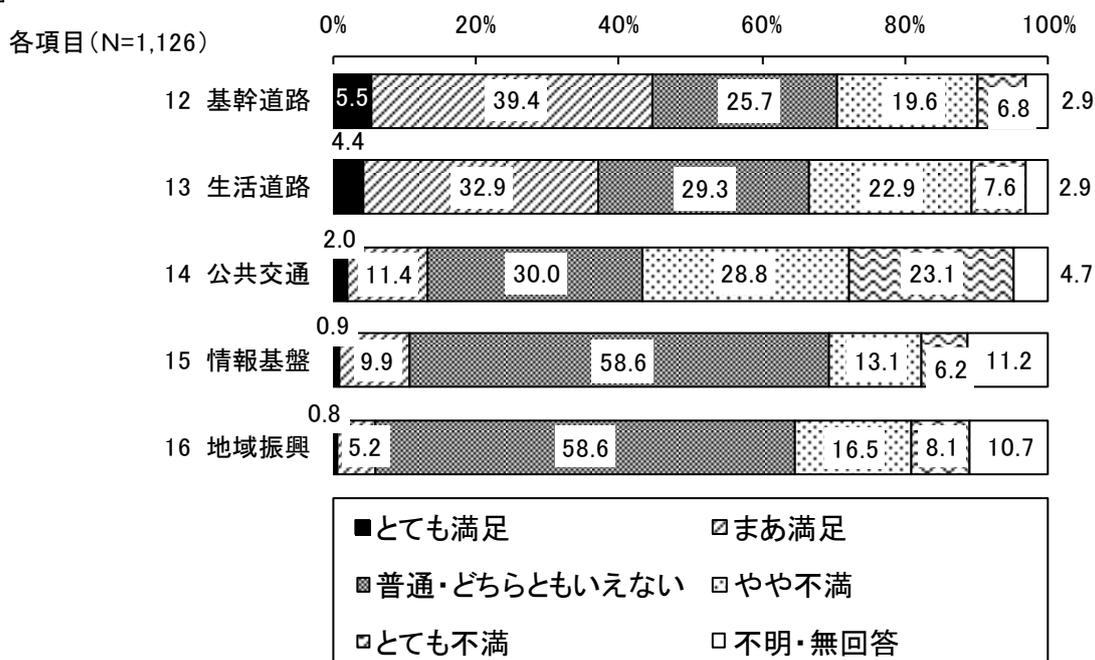
“政策「行きかい、ふれあい、つながりが生まれるまち」の重要度”は、「13 生活道路」について『重要』の割合が86.1%と最も高く、次いで「12 基幹道路」が85.1%、「14 公共交通」が82.5%となっています。

満足度が高い政策項目は、「12 基幹道路」について『満足』の割合が44.9%と最も高く、次いで「13 生活道路」が37.3%となっています。

重要度



満足度

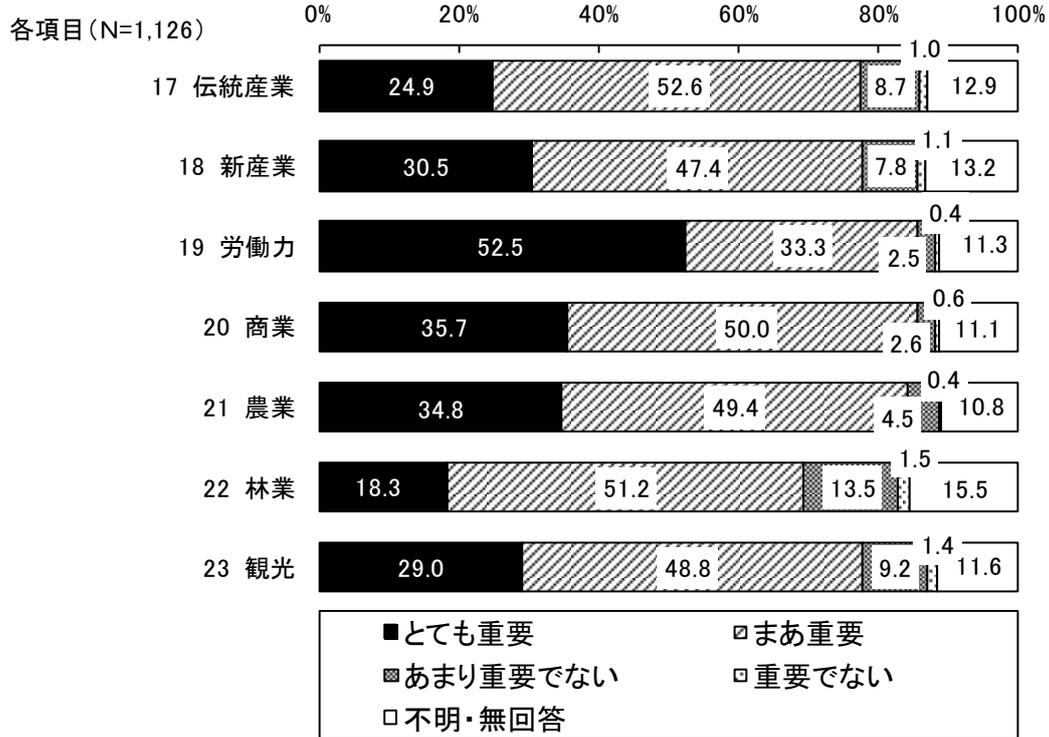


政策3 伝統のわざと新しい技術が織りなす力強い産業のまち

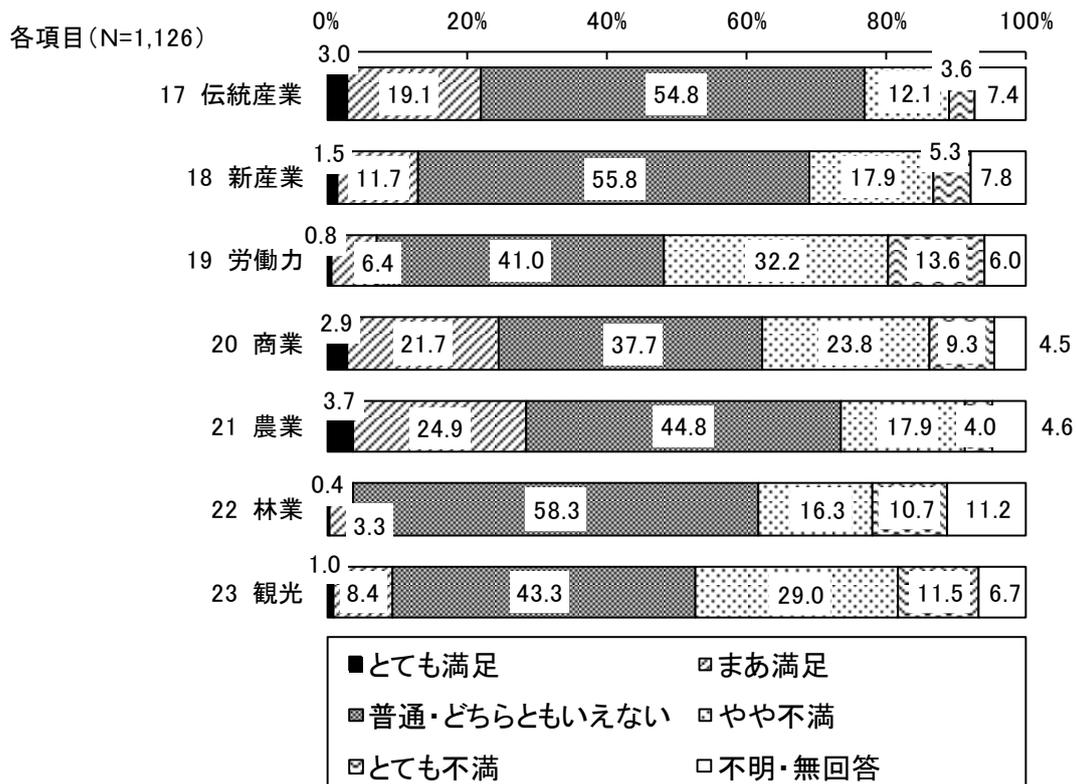
“政策「伝統のわざと新しい技術が織りなす力強い産業のまち」の重要度”は、「19 労働力」について『重要』の割合が85.8%と最も高く、次いで「20 商業」が85.7%、「21 農業」が84.2%となっています。

満足度が高い政策項目は、「21 農業」について『満足』の割合が28.6%と最も高く、次いで「20 商業」が24.6%、「17 伝統産業」が22.1%となっています。

重要度



満足度

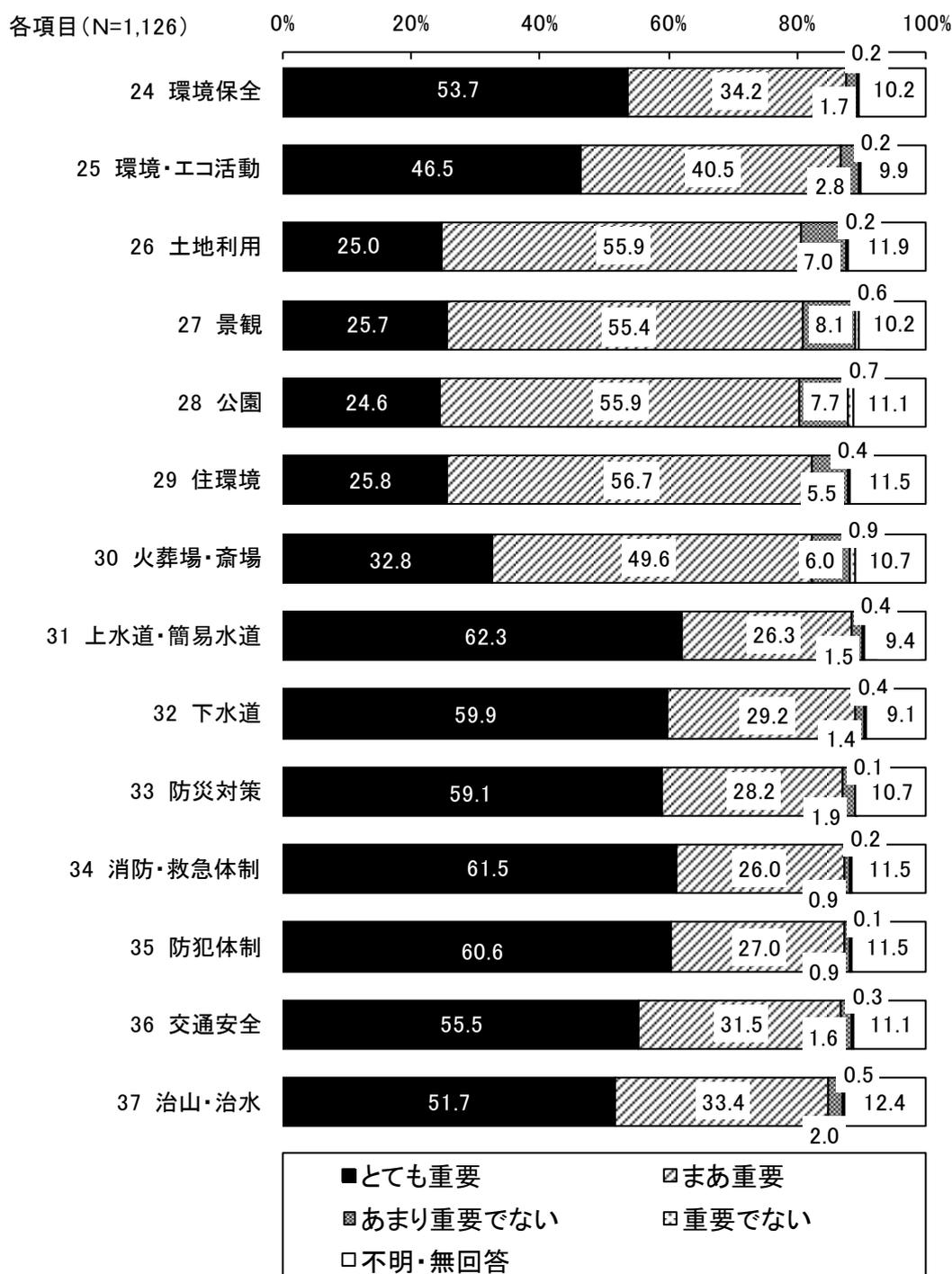


政策4 人と地球が共生できる安全・安心で快適なまち

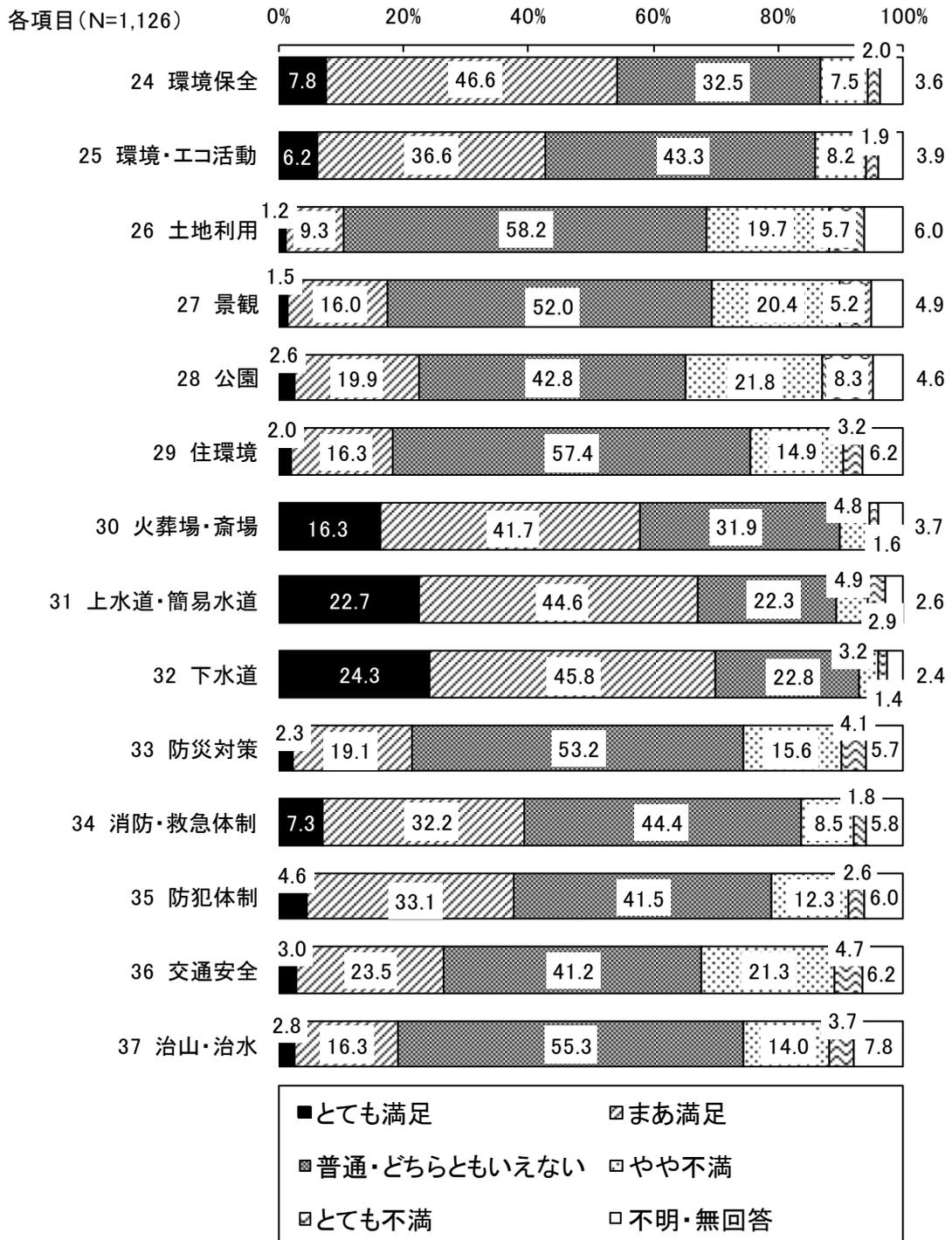
“政策「人と地球が共生できる安全・安心で快適なまち」の重要度”は、すべての項目で『重要』の割合が8割を超えています。特に「32 下水道」について『重要』の割合が89.1%と最も高く、次いで「31 上水道・簡易水道」が88.6%、「24 環境保全」が87.9%となっています。

満足度が高い政策項目は、「32 下水道」について『満足』の割合が70.1%と最も高く、次いで「31 上水道・簡易水道」が67.3%、「30 火葬場・斎場」が58.0%となっています。

重要度



満足度

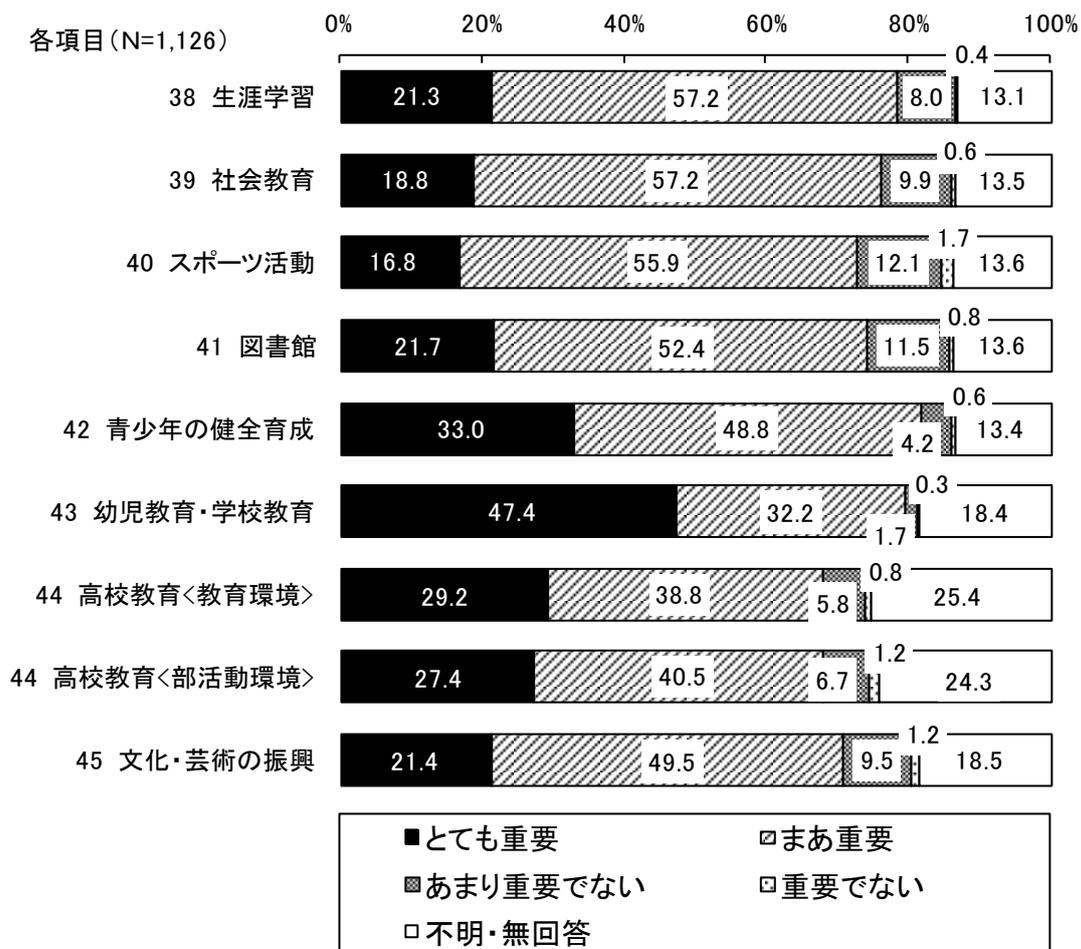


政策5 郷土を誇りに思い、豊かな心と志を持つ市民が育つまち

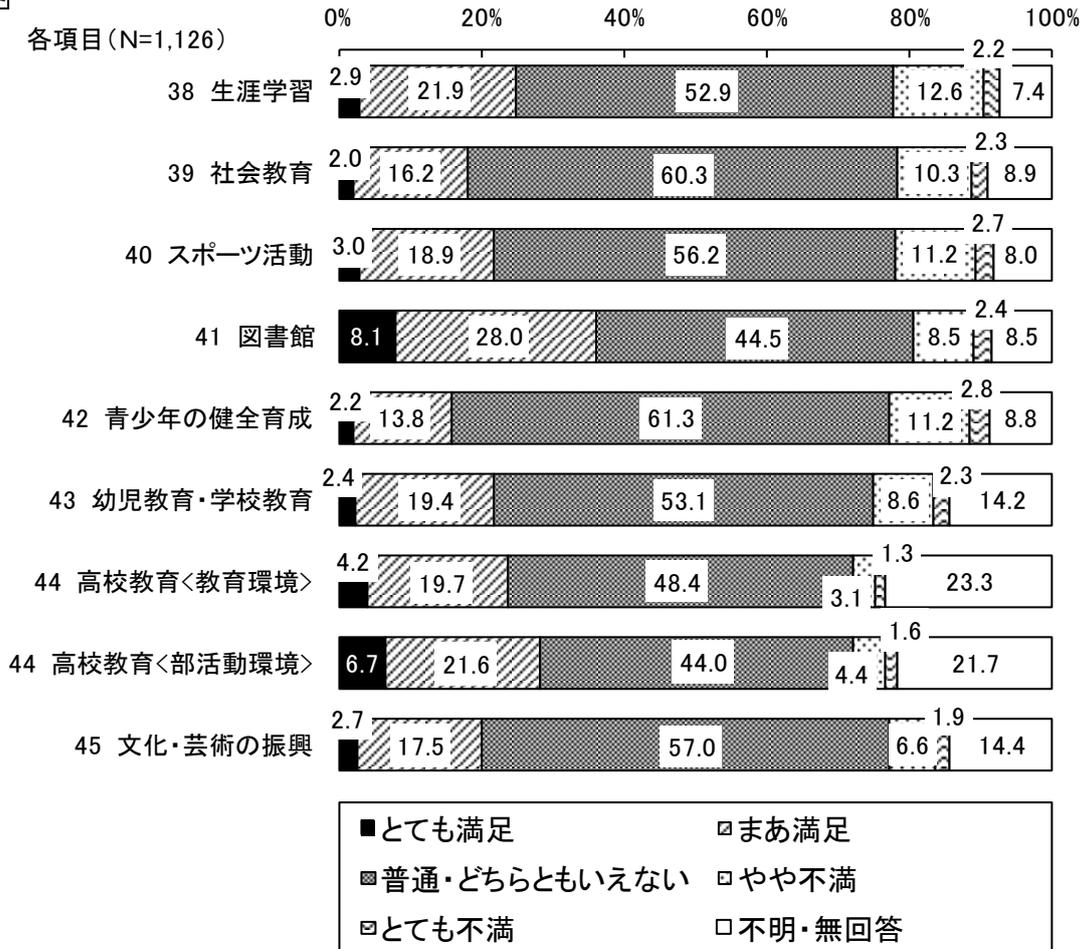
“政策「郷土を誇りに思い、豊かな心と志を持つ市民が育つまち」の重要度”は、「42 青少年の健全育成」について『重要』の割合が81.8%と最も高く、次いで「43 幼児教育・学校教育」が79.6%、「38 生涯学習」が78.5%となっています。

満足度が高い政策項目は、「41 図書館」について『満足』の割合が36.1%と最も高く、次いで「44 高校教育<部活動環境>」が28.3%、「38 生涯学習」が24.8%となっています。

重要度



満足度

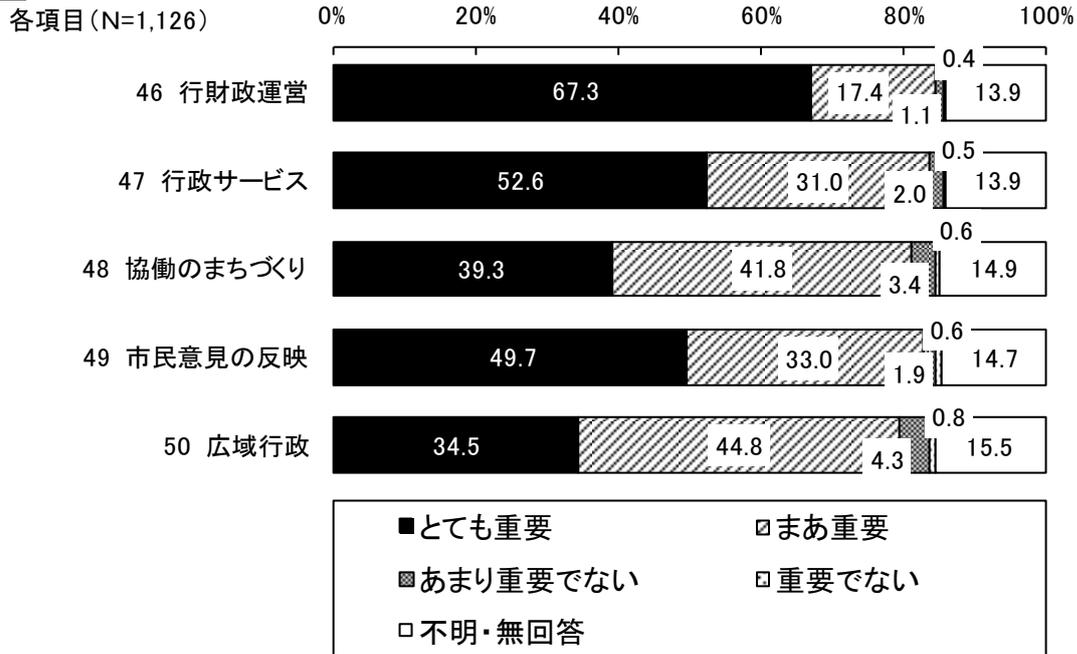


政策6 改革と協働 行政目線から市民目線、管理から経営の転換

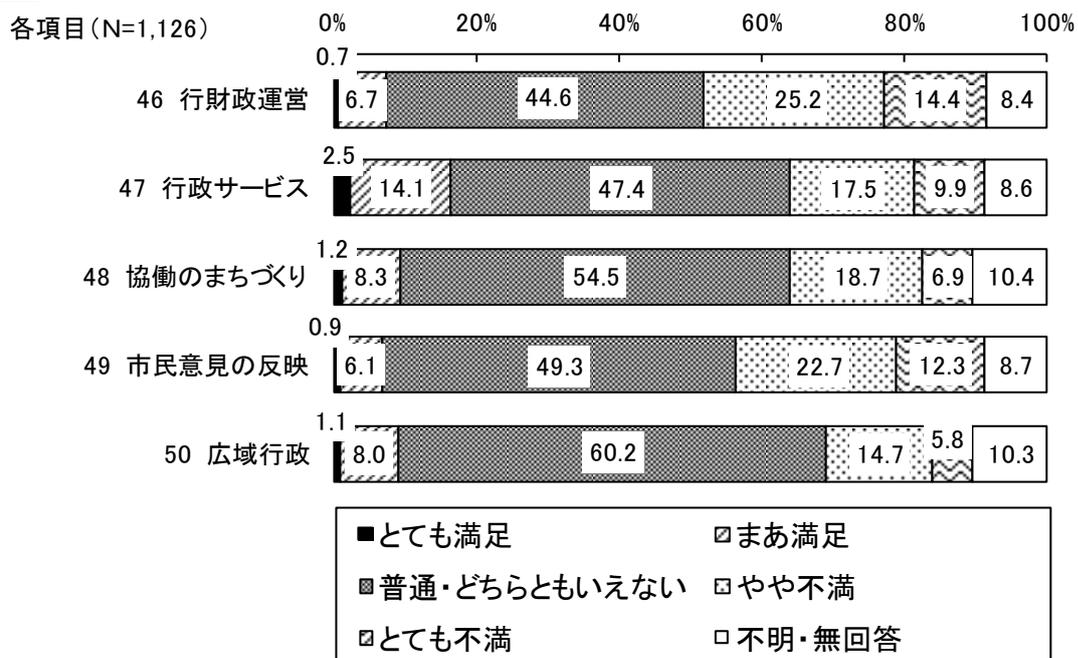
“政策「改革と協働 行政目線から市民目線、管理から経営の転換」の重要度”は、すべての項目で『重要』の割合が8割前後となっていますが、特に「46 行財政運営」について『重要』の割合が84.7%と最も高く、次いで「47 行政サービス」が83.6%、「49 市民意見の反映」が82.7%となっています。

満足度が高い政策項目は、「47 行政サービス」について『満足』の割合が16.6%と最も高く、次いで「48 協働のまちづくり」が9.5%となっています。

重要度

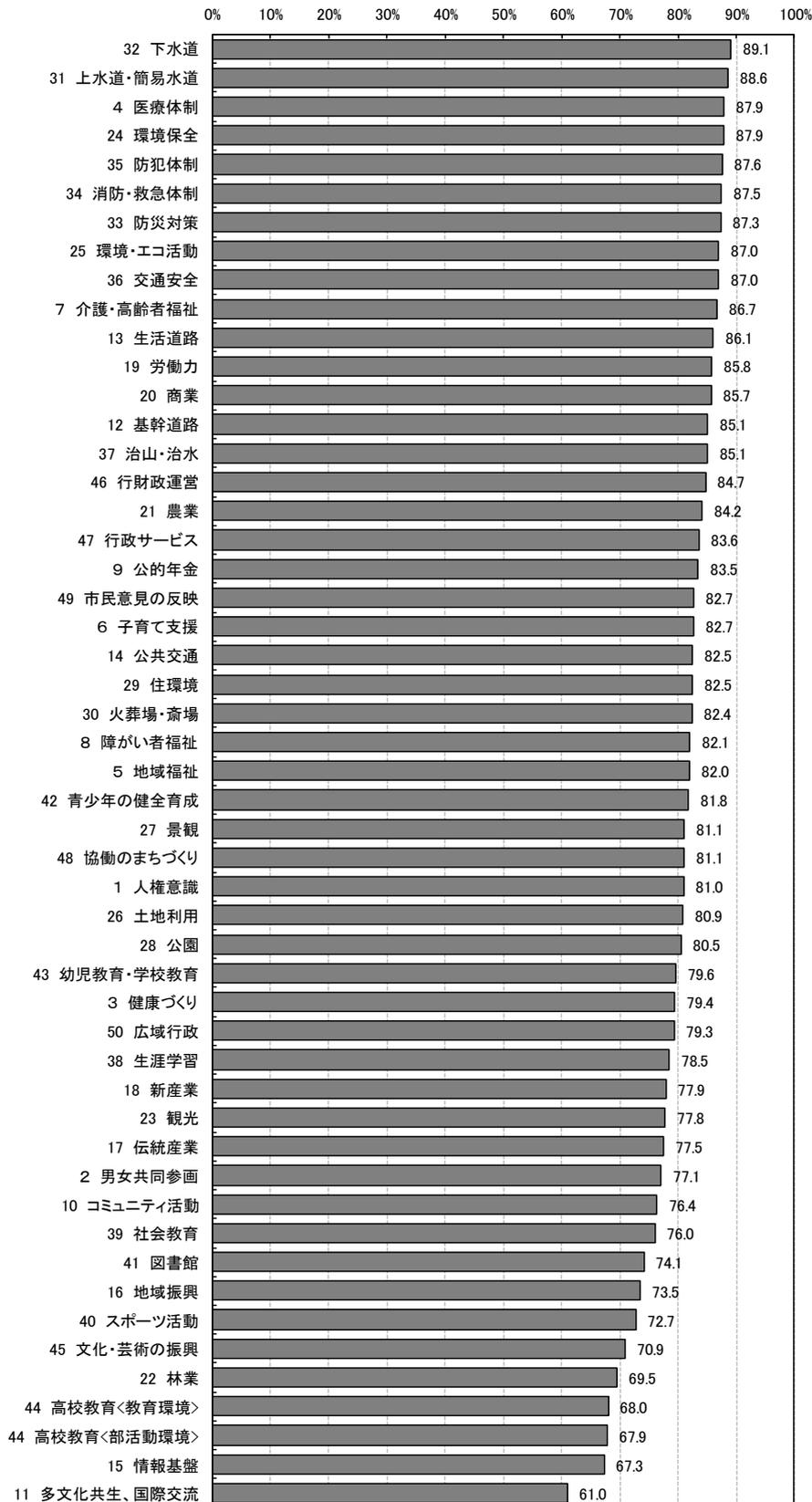


満足度



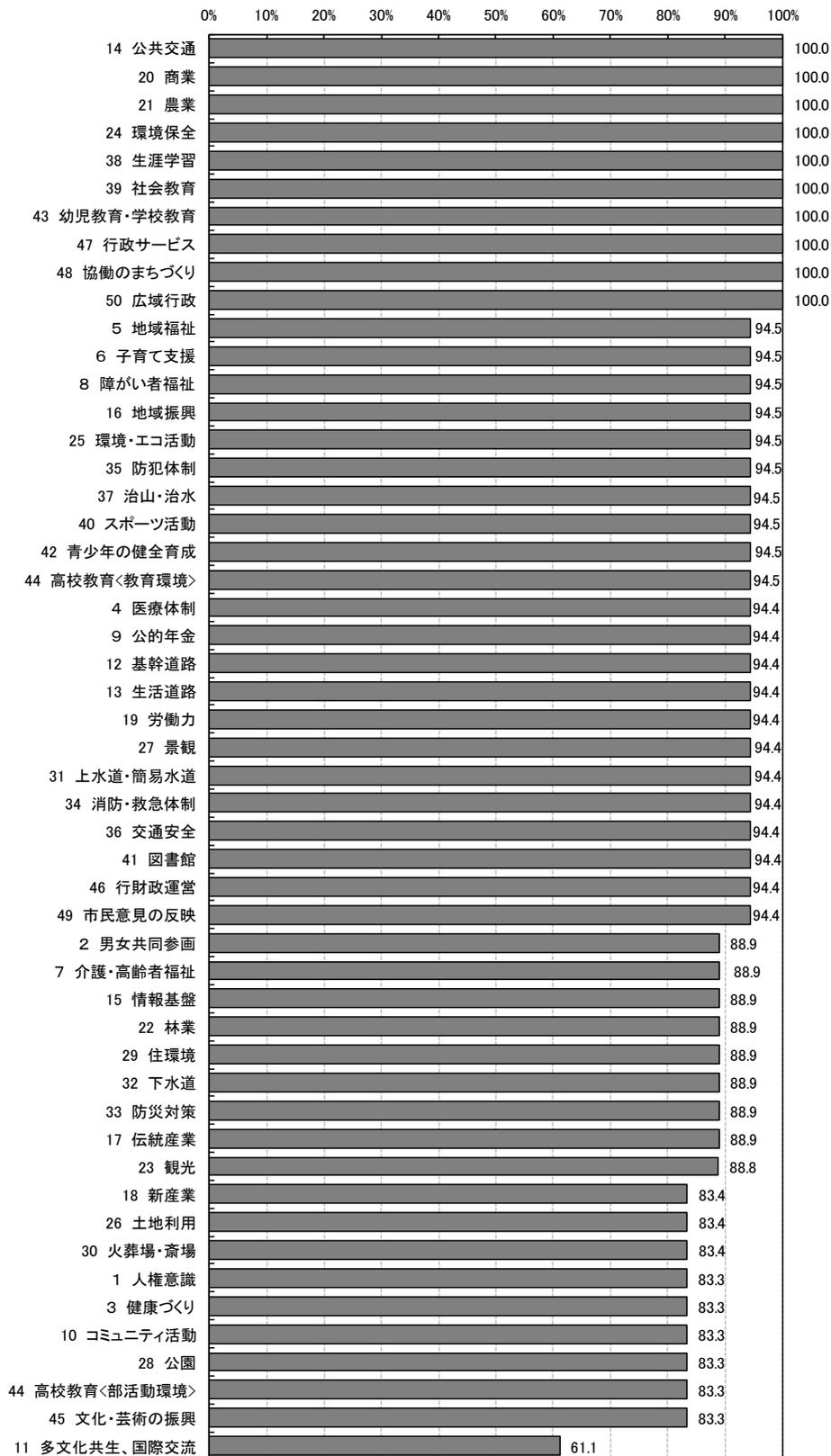
全体での重要度

「32 下水道」について『重要』の割合が89.1%と最も高く、次いで「31 上水道・簡易水道」が88.6%、「4 医療体制」が87.9%となっています。



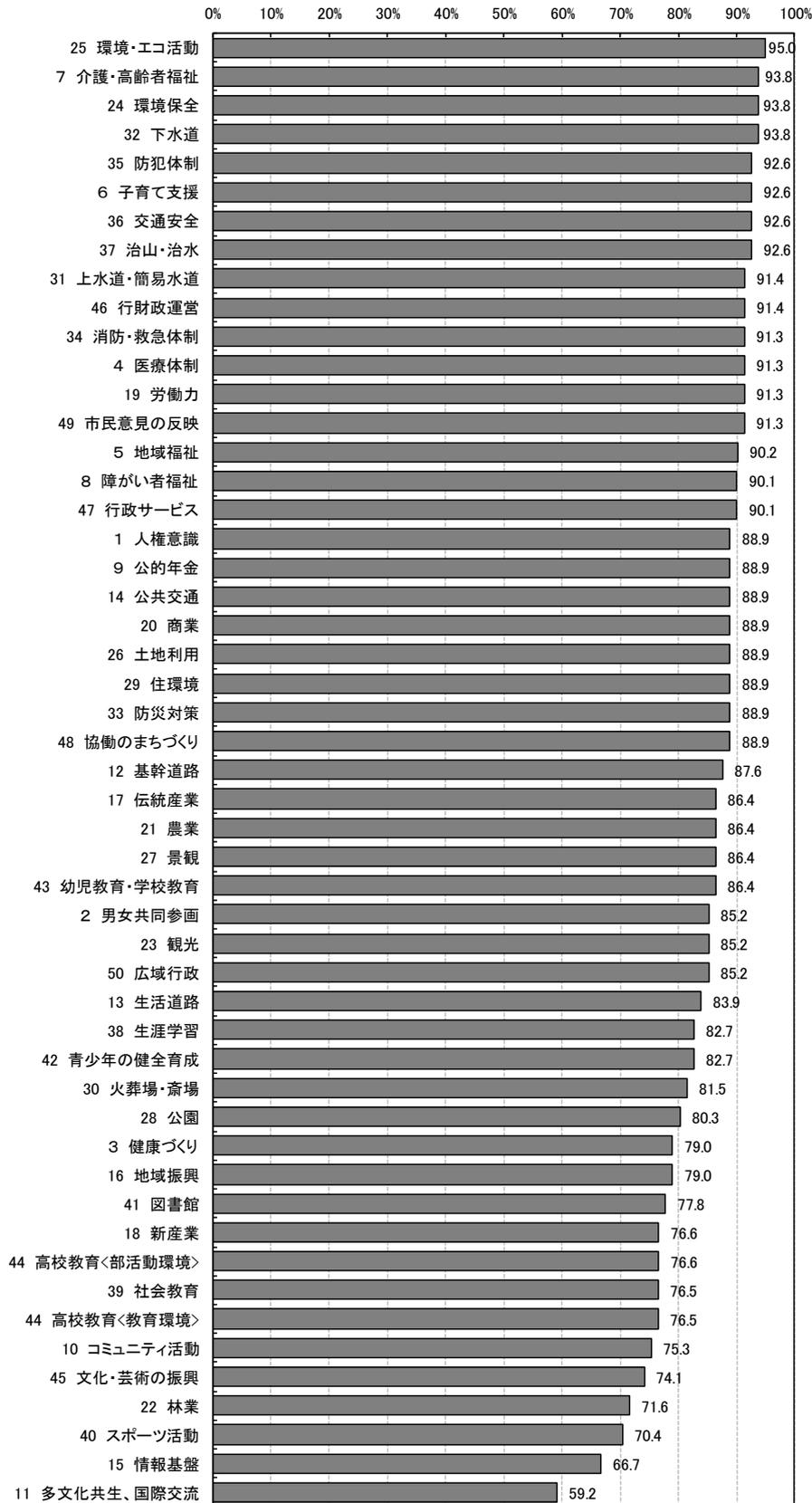
10代での重要度

「14 公共交通」「20 商業」「21 農業」「24 環境保全」「38 生涯学習」「39 社会教育」「43 幼児教育・学校教育」「47 行政サービス」「48 協働のまちづくり」「50 広域行政」について『重要』の割合が100.0%と最も高くなっています。



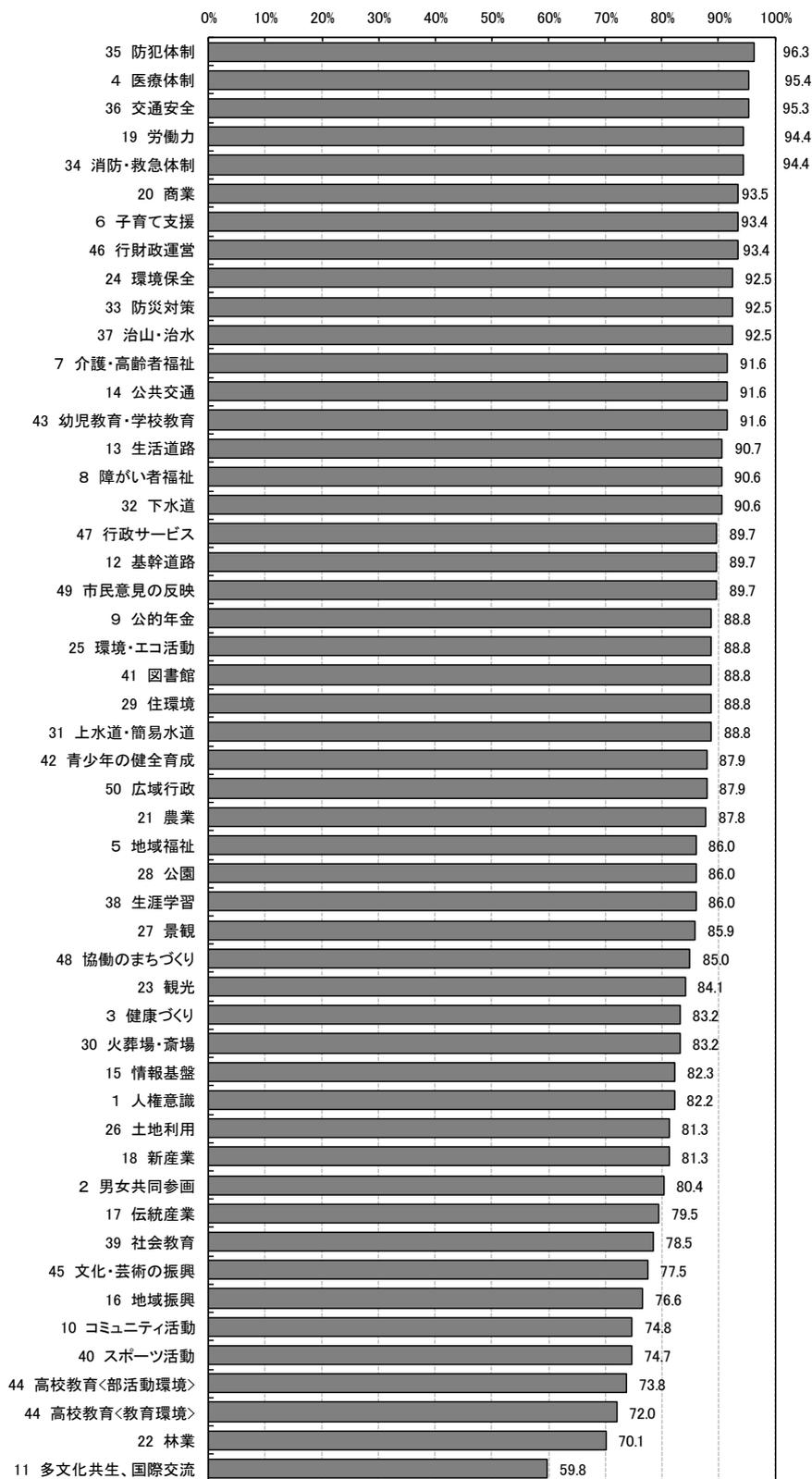
20代での重要度

「25 環境・エコ活動」について『重要』の割合が95.0%と最も高く、次いで「7 介護・高齢者福祉」「24 環境保全」「32 下水道」が93.8%となっています。



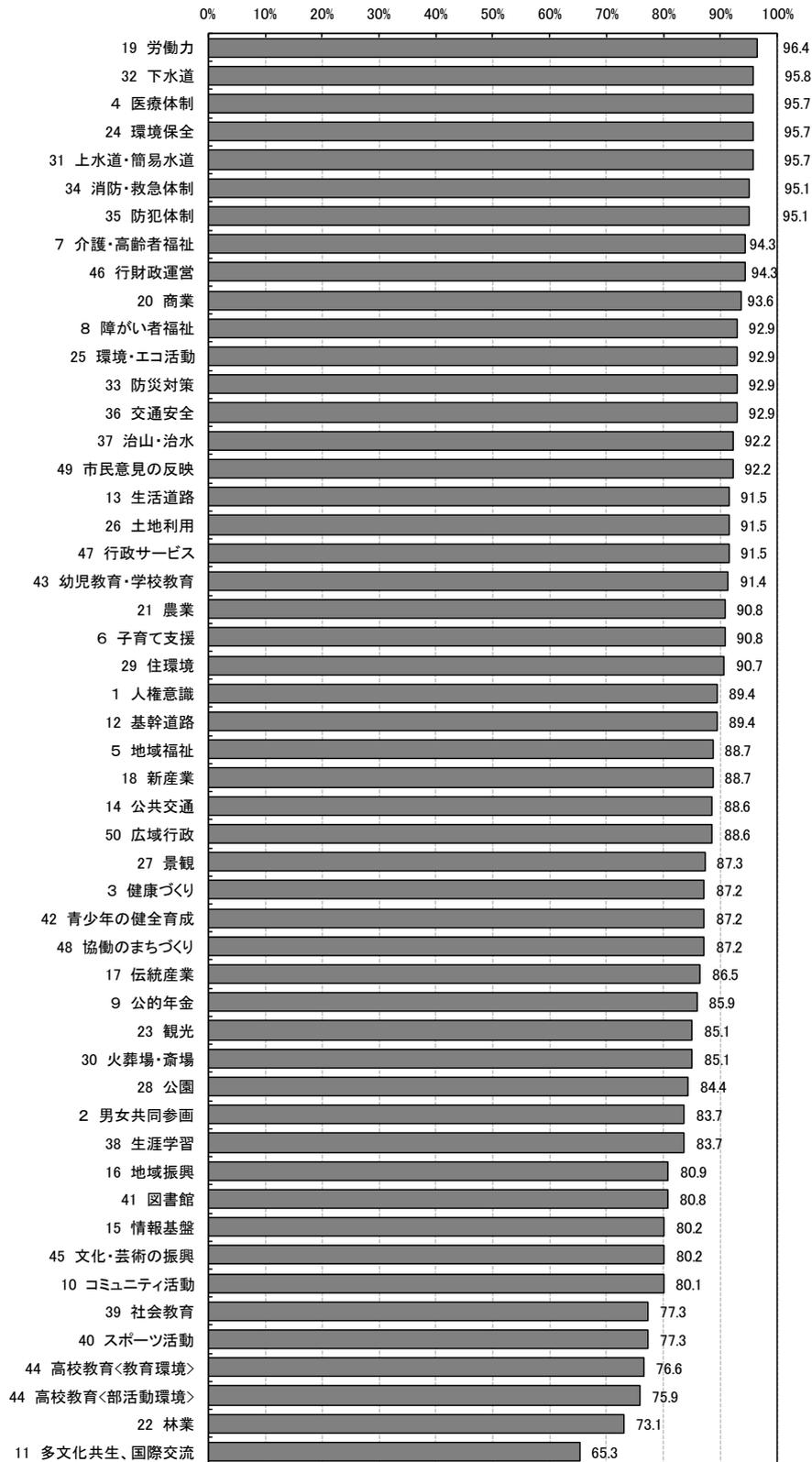
30代での重要度

「35 防犯体制」について『重要』の割合が96.3%と最も高く、次いで「4 医療体制」が95.4%、「36 交通安全」が95.3%となっています。



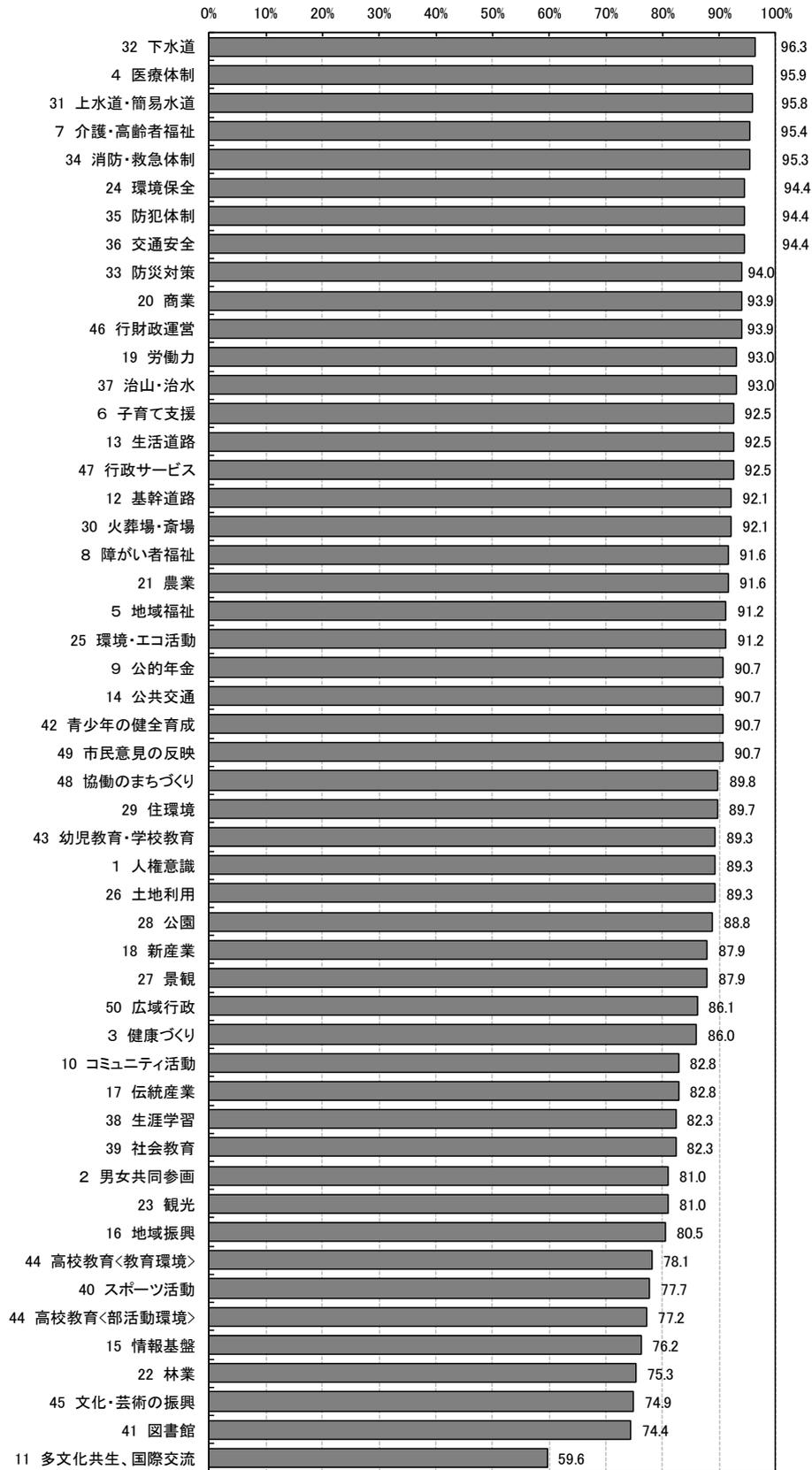
40代での重要度

「19 労働力」について『重要』の割合が96.4%と最も高く、次いで「32 下水道」が95.8%、「4 医療体制」「24 環境保全」「31 上水道・簡易水道」が95.7%となっています。



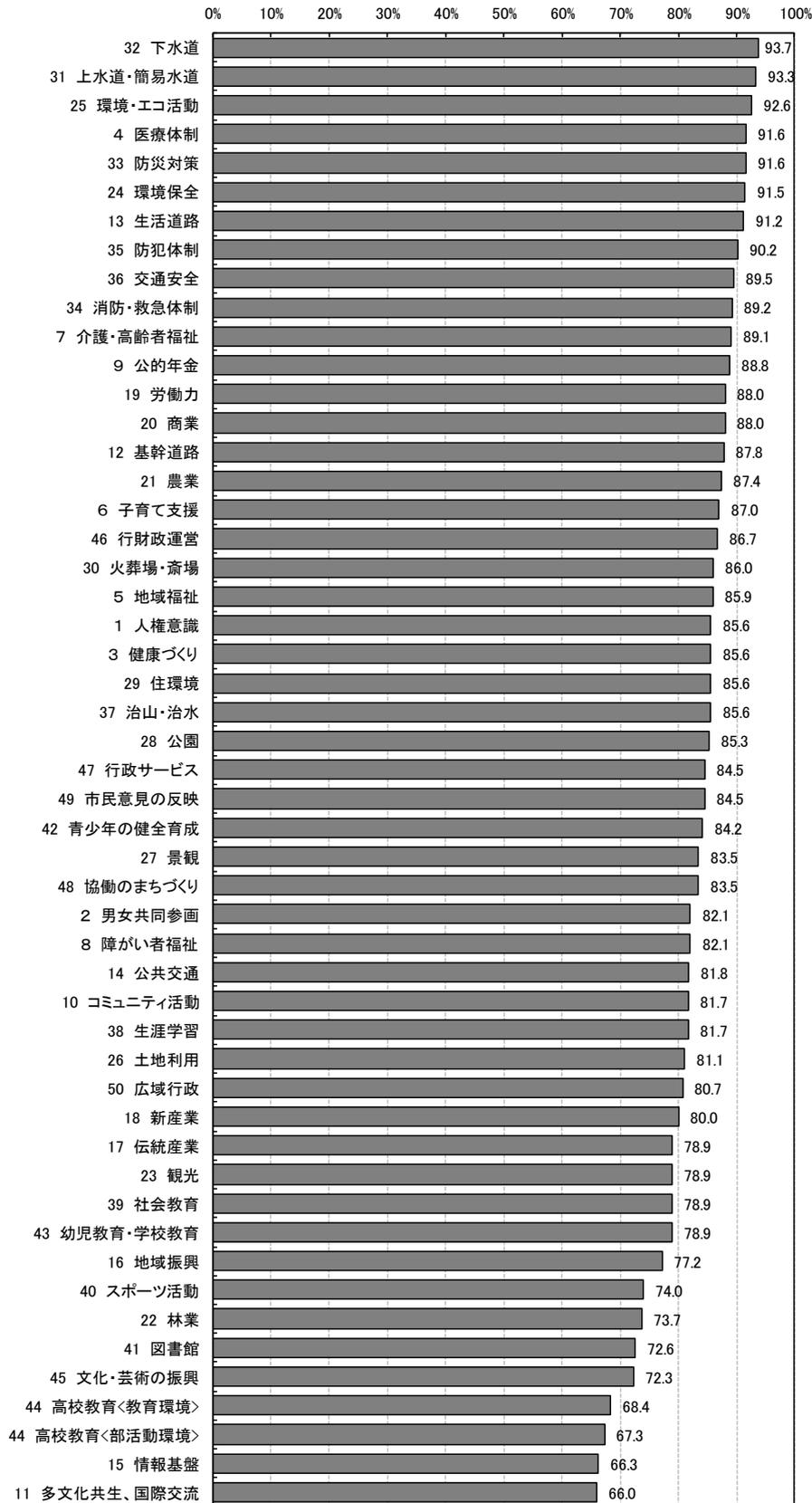
50代での重要度

「32 下水道」について『重要』の割合が96.3%と最も高く、次いで「4 医療体制」が95.9%、「31 上水道・簡易水道」が95.8%となっています。



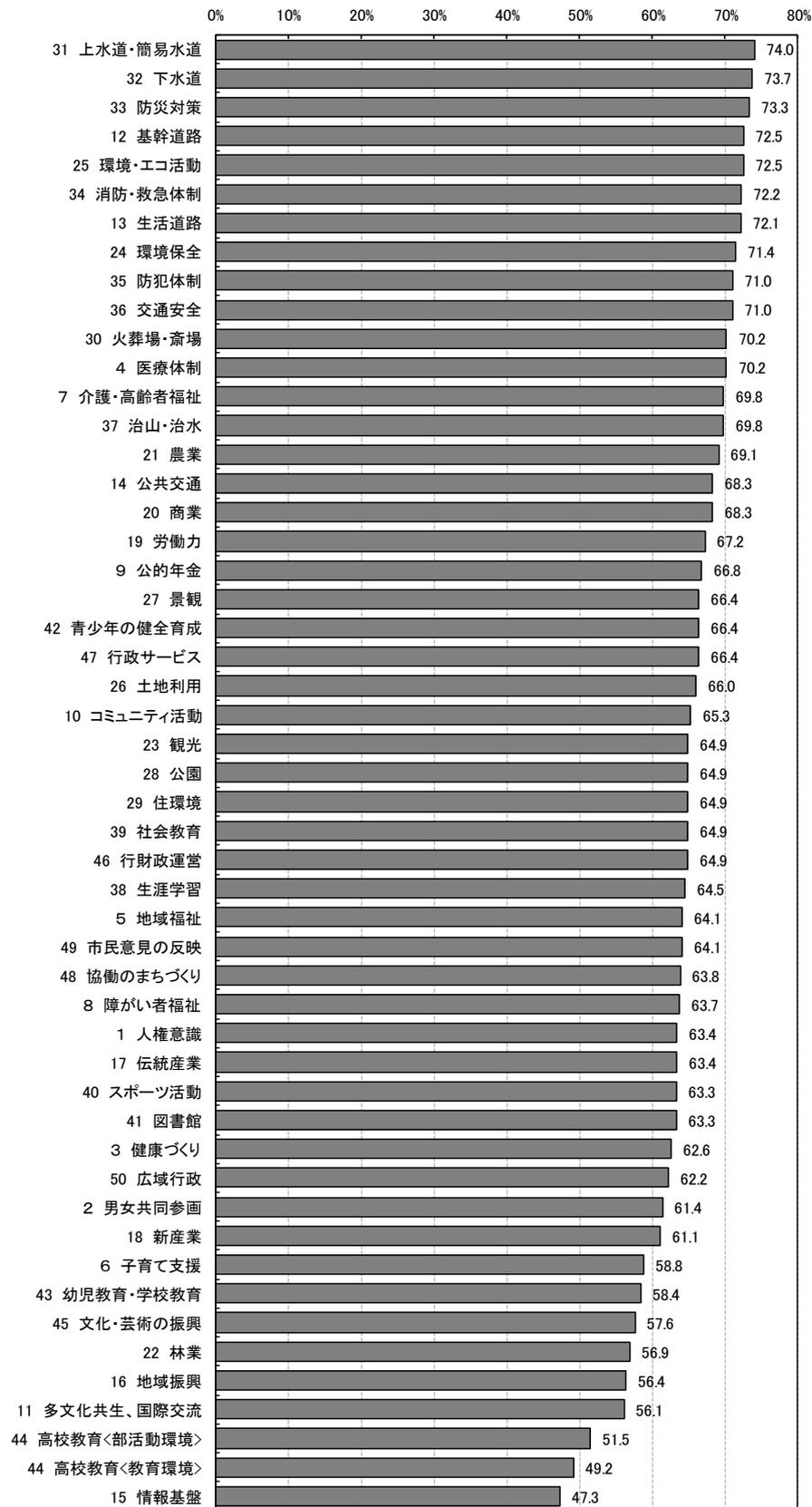
60代での重要度

「32 下水道」について『重要』の割合が93.7%と最も高く、次いで「31 上水道・簡易水道」が93.3%、「25 環境・エコ活動」が92.6%となっています。



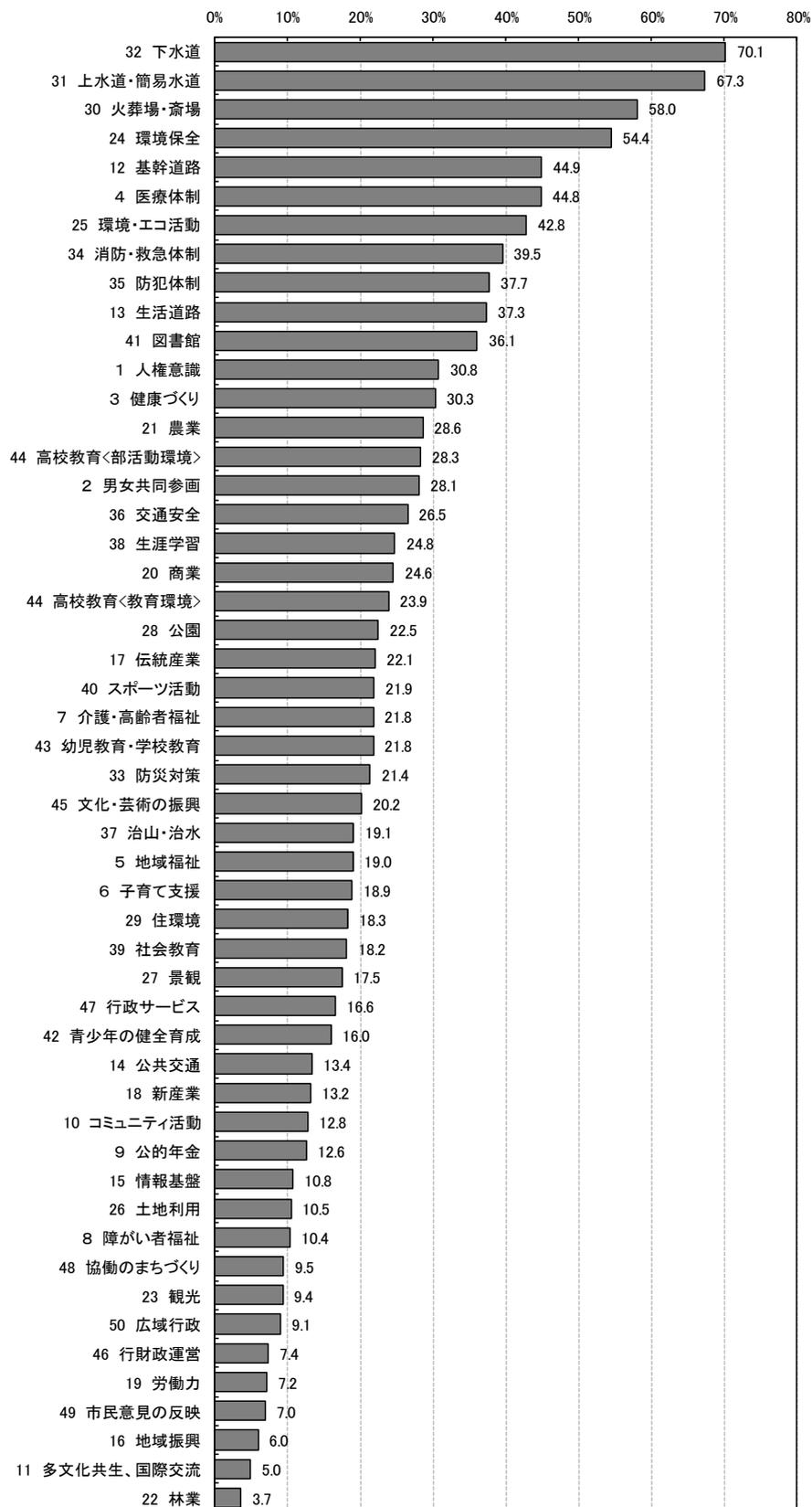
70代以上での重要度

「31 上水道・簡易水道」について『重要』の割合が74.0%と最も高く、次いで「32 下水道」が73.7%、「33 防災対策」が73.3%となっています。



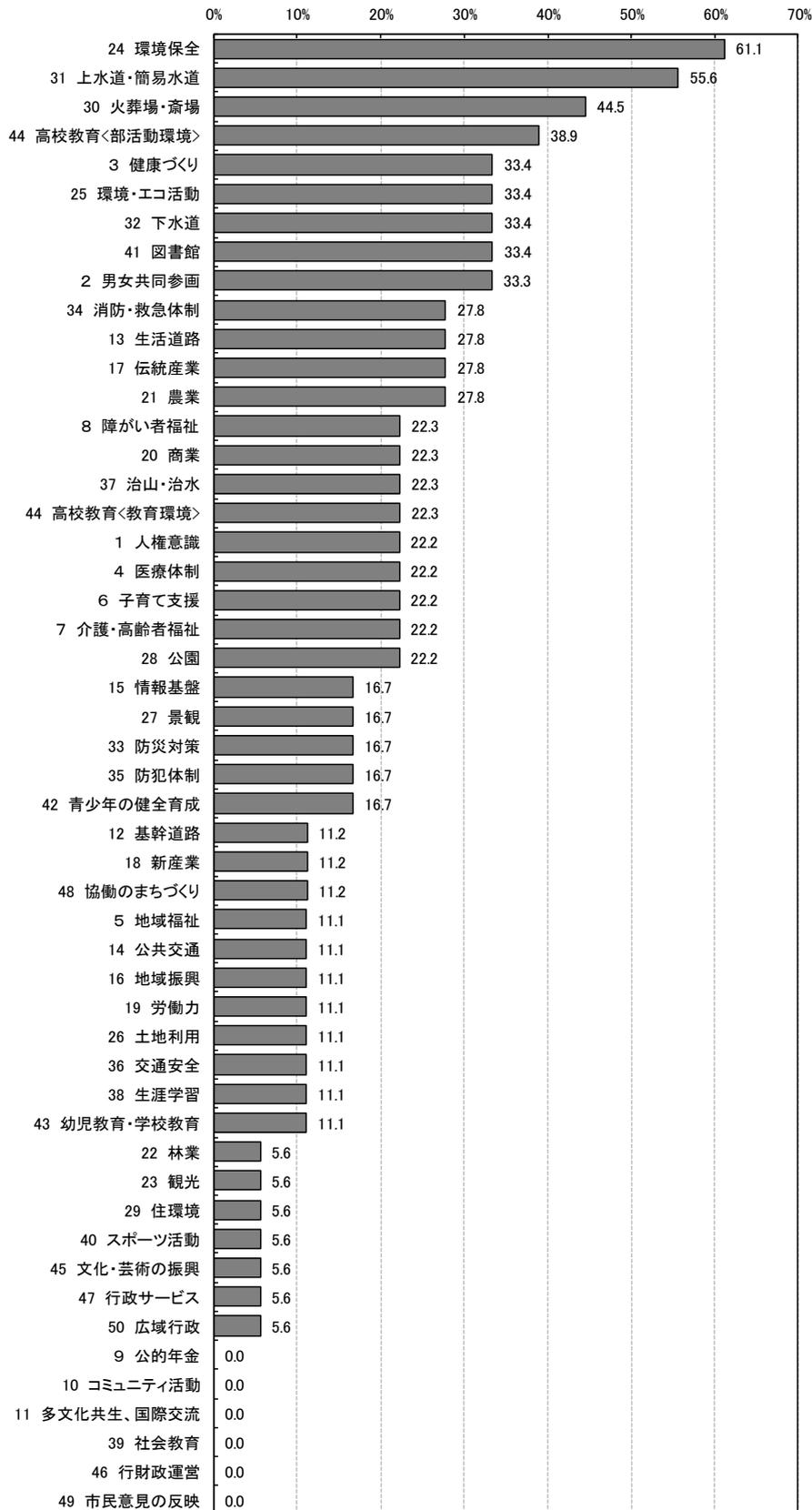
全体での満足度

「32 下水道」について『満足』の割合が70.1%と最も高く、次いで「31 上水道・簡易水道」が67.3%、「30 火葬場・斎場」が58.0%となっており、上位に政策「人と地球が共生できる安全・安心で快適なまち」の項目が多くなっています。



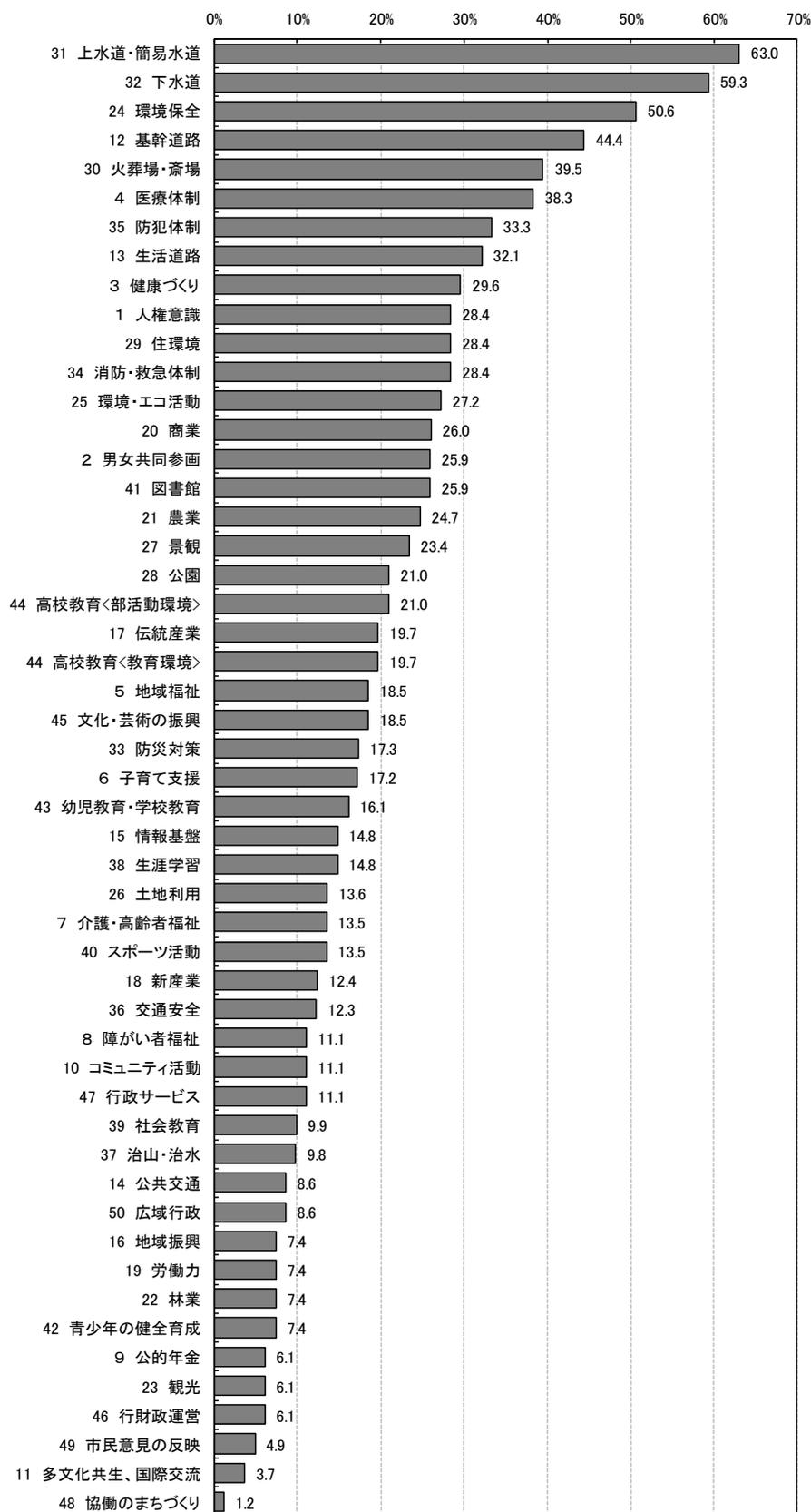
10代での満足度

「24 環境保全」について『満足』の割合が61.1%と最も高く、次いで「31 上水道・簡易水道」が55.6%、「30 火葬場・斎場」が44.5%となっており、上位に政策「人と地球が共生できる安全・安心で快適なまち」の項目が多くなっています。



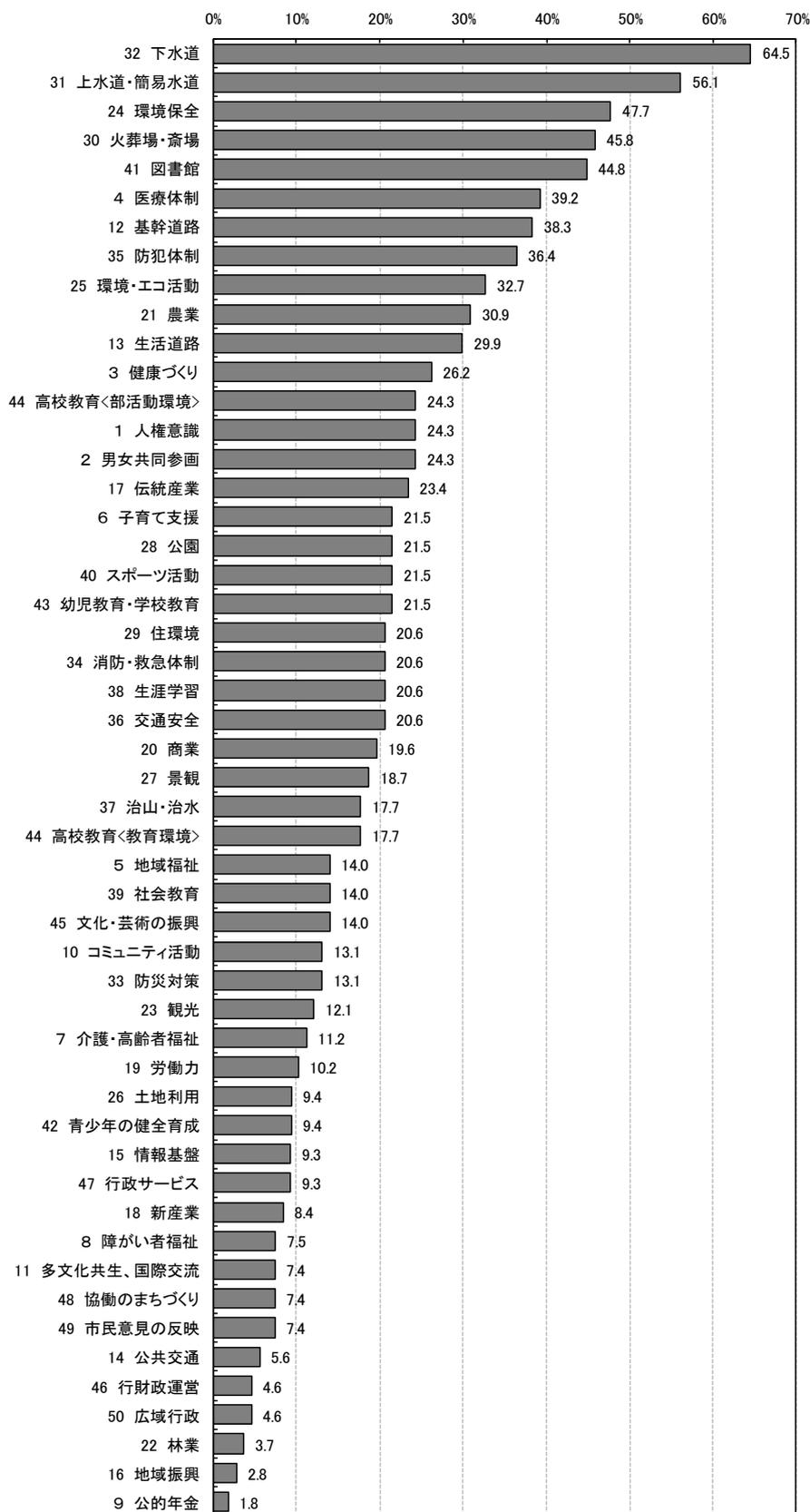
20代での満足度

「31 上水道・簡易水道」について『満足』の割合が63.0%と最も高く、次いで「32 下水道」が59.3%、「24 環境保全」が50.6%となっており、上位に政策「人と地球が共生できる安全・安心で快適なまち」の項目が多くなっています。



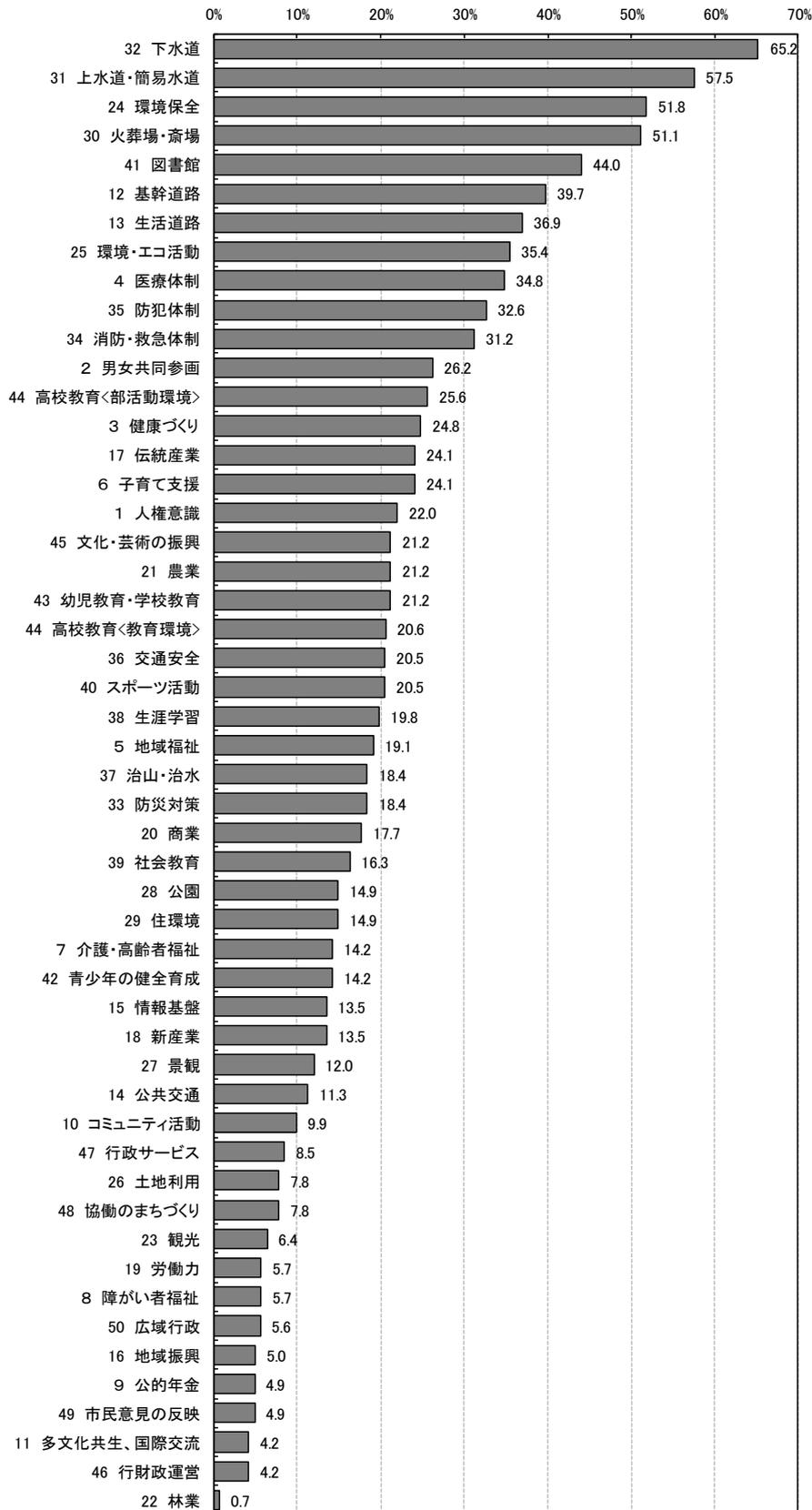
30代での満足度

「32 下水道」について『満足』の割合が64.5%と最も高く、次いで「31 上水道・簡易水道」が56.1%、「24 環境保全」が47.7%となっており、上位に政策「人と地球が共生できる安全・安心で快適なまち」の項目が多くなっています。



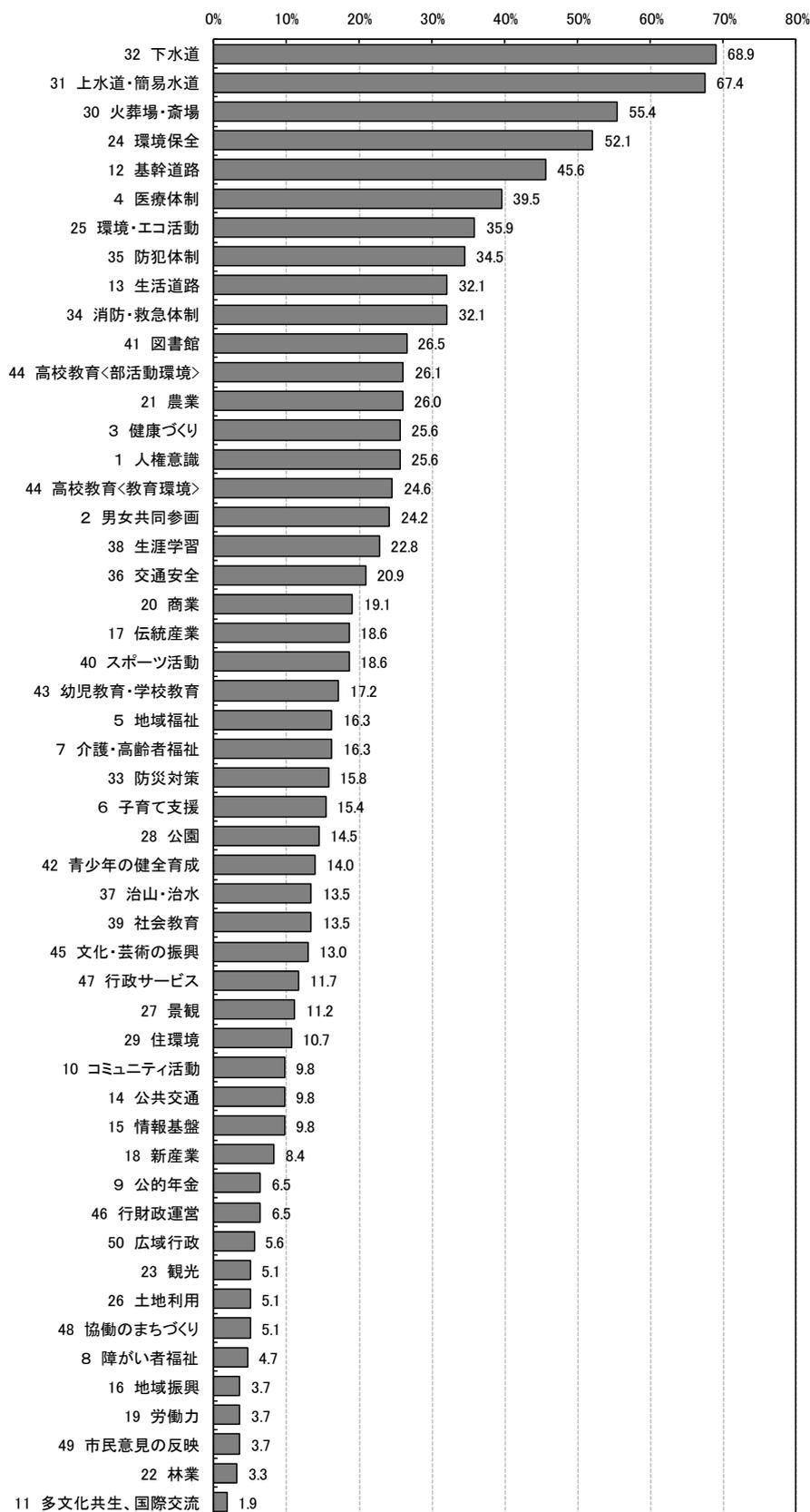
40代での満足度

「32 下水道」について『満足』の割合が65.2%と最も高く、次いで「31 上水道・簡易水道」が57.5%、「24 環境保全」が51.8%となっており、上位に政策「人と地球が共生できる安全・安心で快適なまち」の項目が多くなっています。



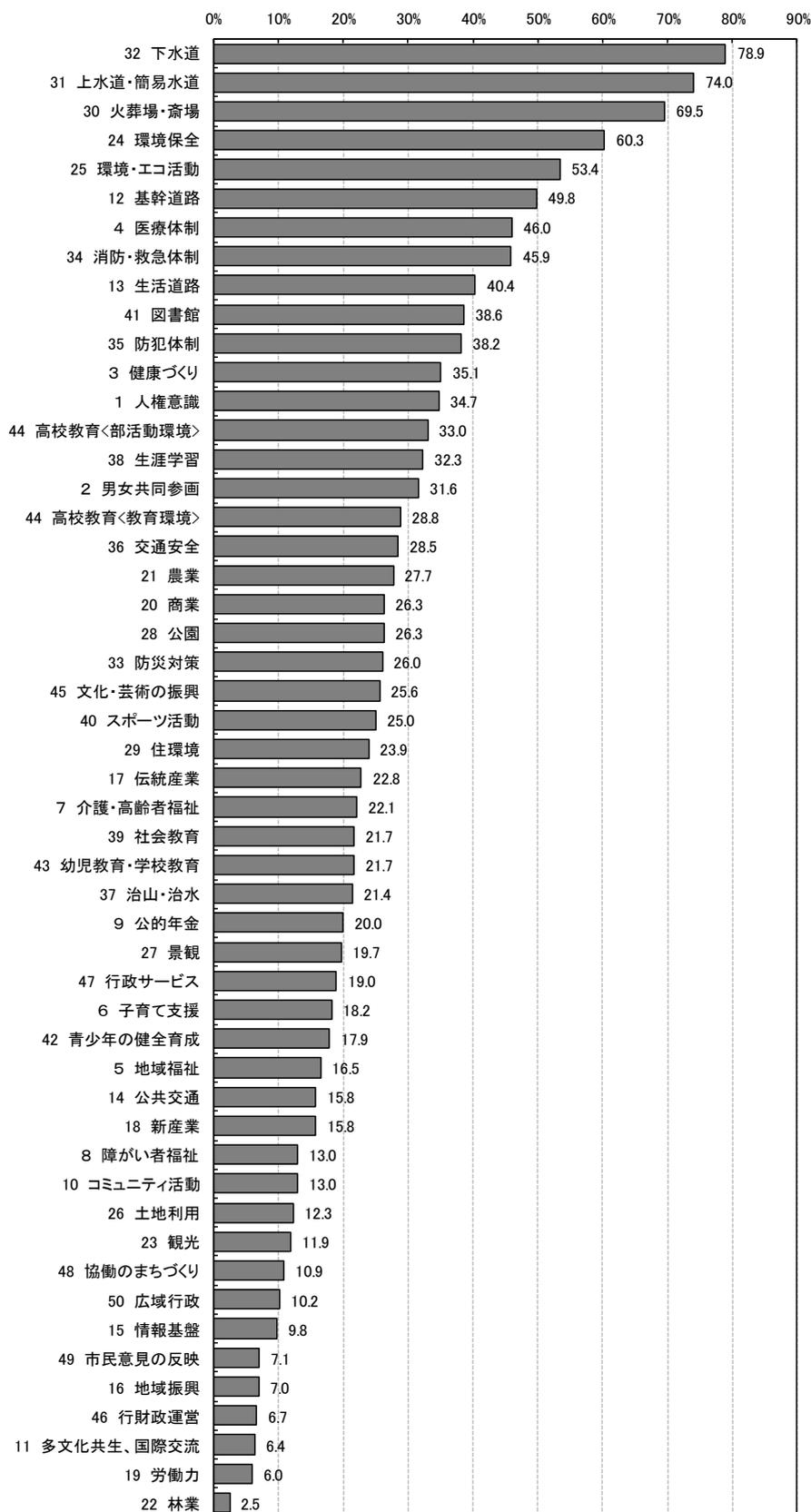
50代での満足度

「32 下水道」について『満足』の割合が68.9%と最も高く、次いで「31 上水道・簡易水道」が67.4%、「30 火葬場・斎場」が55.4%となっており、上位に政策「人と地球が共生できる安全・安心で快適なまち」の項目が多くなっています。



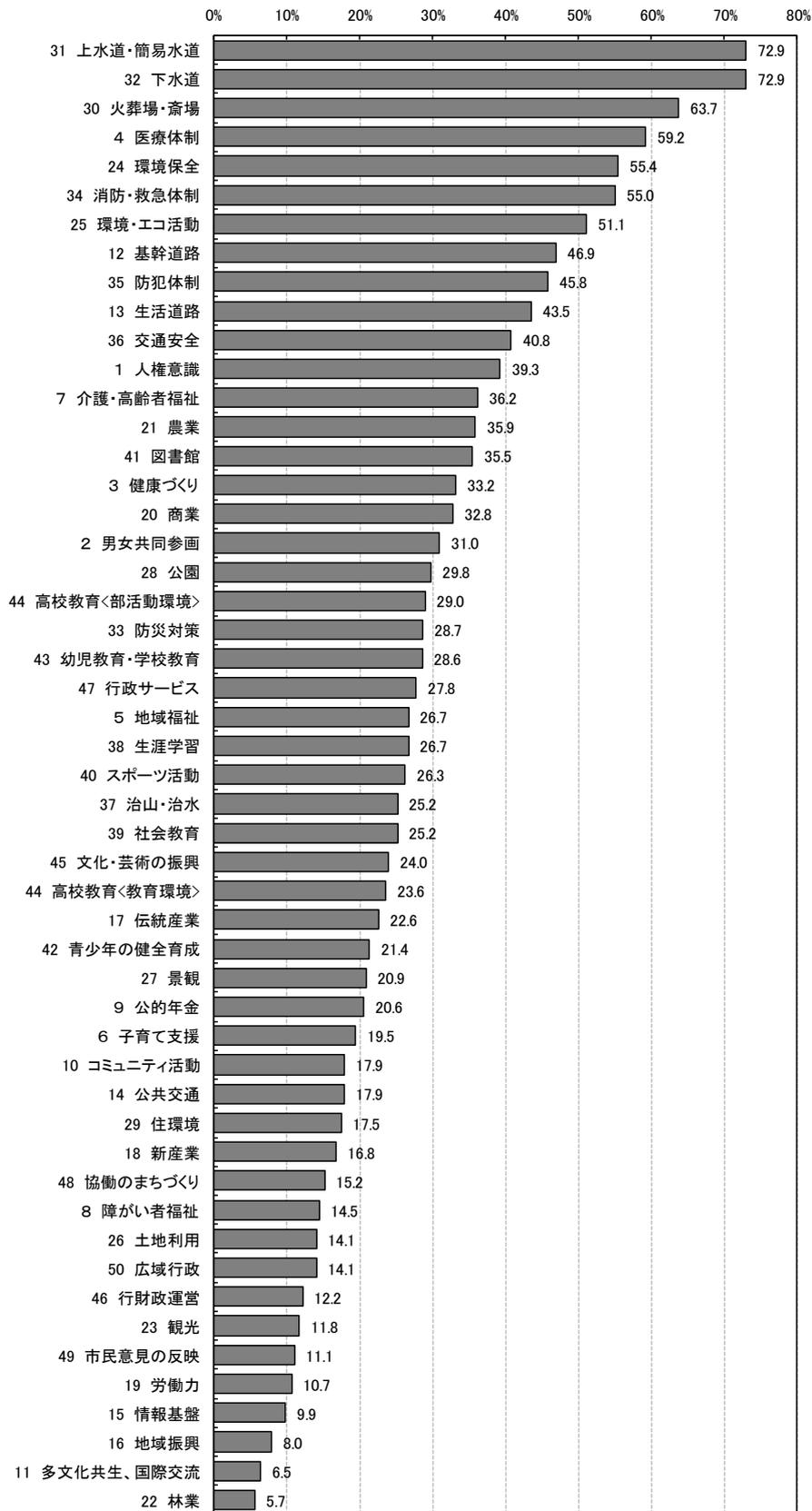
60代での満足度

「32 下水道」について『満足』の割合が78.9%と最も高く、次いで「31 上水道・簡易水道」が74.0%、「30 火葬場・斎場」が69.5%となっており、上位に政策「人と地球が共生できる安全・安心で快適なまち」の項目が多くなっています。



70代以上での満足度

「31 上水道・簡易水道」「32 下水道」について『満足』の割合がともに72.9%と最も高く、次いで「30 火葬場・斎場」が63.7%、「4 医療体制」が59.2%となっており、上位に政策「人と地球が共生できる安全・安心で快適なまち」の項目が多くなっています。



問 14 関市の「まちづくり」全体をみた場合の総合評価をどうお感じですか。(単数回答)

『満足』 41.4% > 『不満』 30.4% > 「どちらともいえない」 21.2%

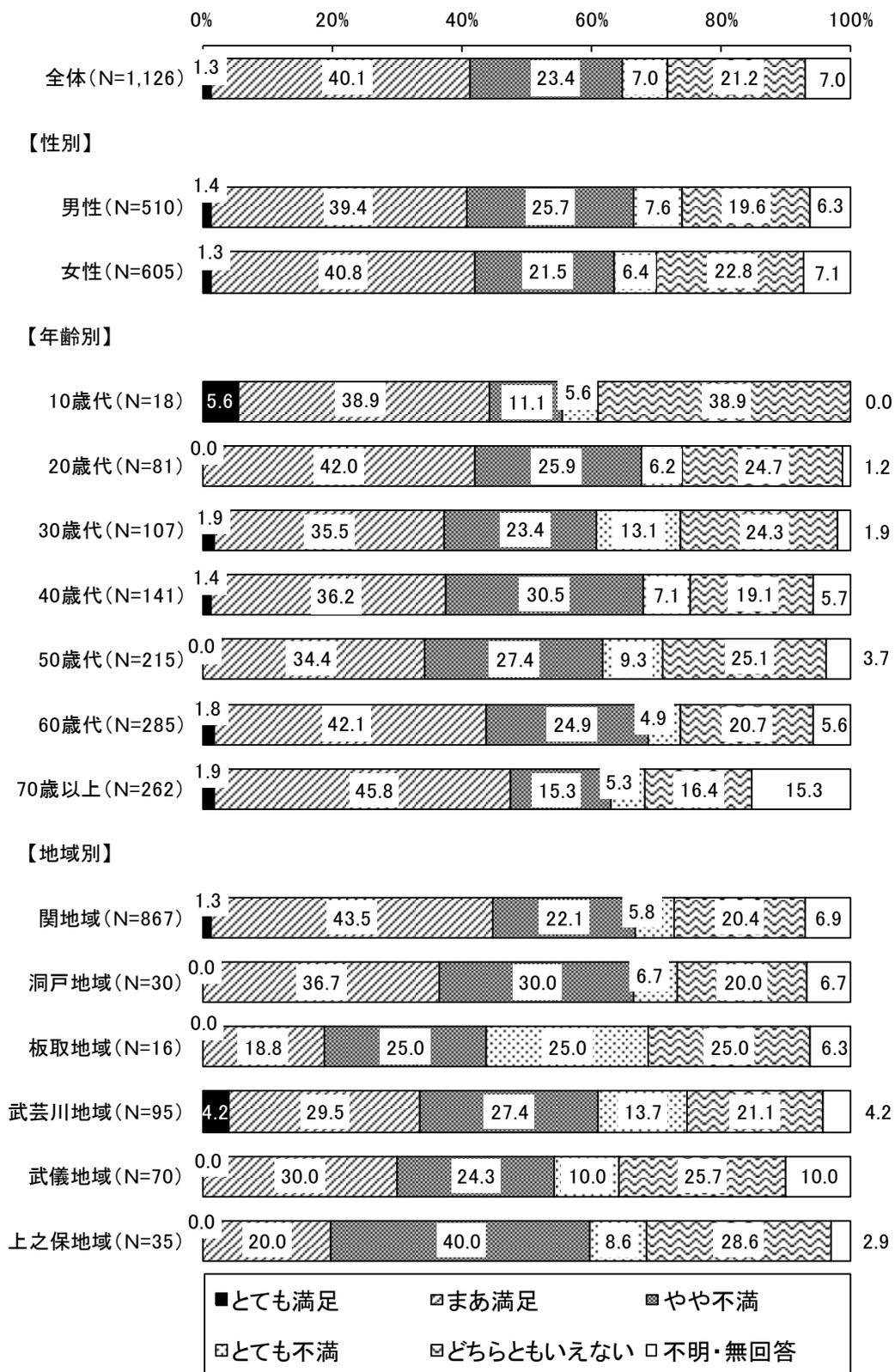
問 14 の選択肢にかかる表現は以下のように区分しており、このページ以降の文中においても反映されています。

- 『満足』…「とても満足」と「まあ満足」を合わせたもの
- 『不満』…「とても不満」と「やや不満」を合わせたもの

“「まちづくり」全体の総合評価”は、全体で『満足』の割合が 41.4%、『不満』の割合が 30.4%となっています。

男女別にみると、『満足』の割合は男女の差がほとんどみられませんが、『不満』の割合は男性 33.3%、女性 27.9%と、男性が女性よりも 5.4 ポイント高くなっています。

年齢別にみると、30 歳代から 50 歳代にかけて『満足』の割合が全体的に低く、『不満』の割合が全体的に高くなっています。



(4) 協働のまちづくりについて

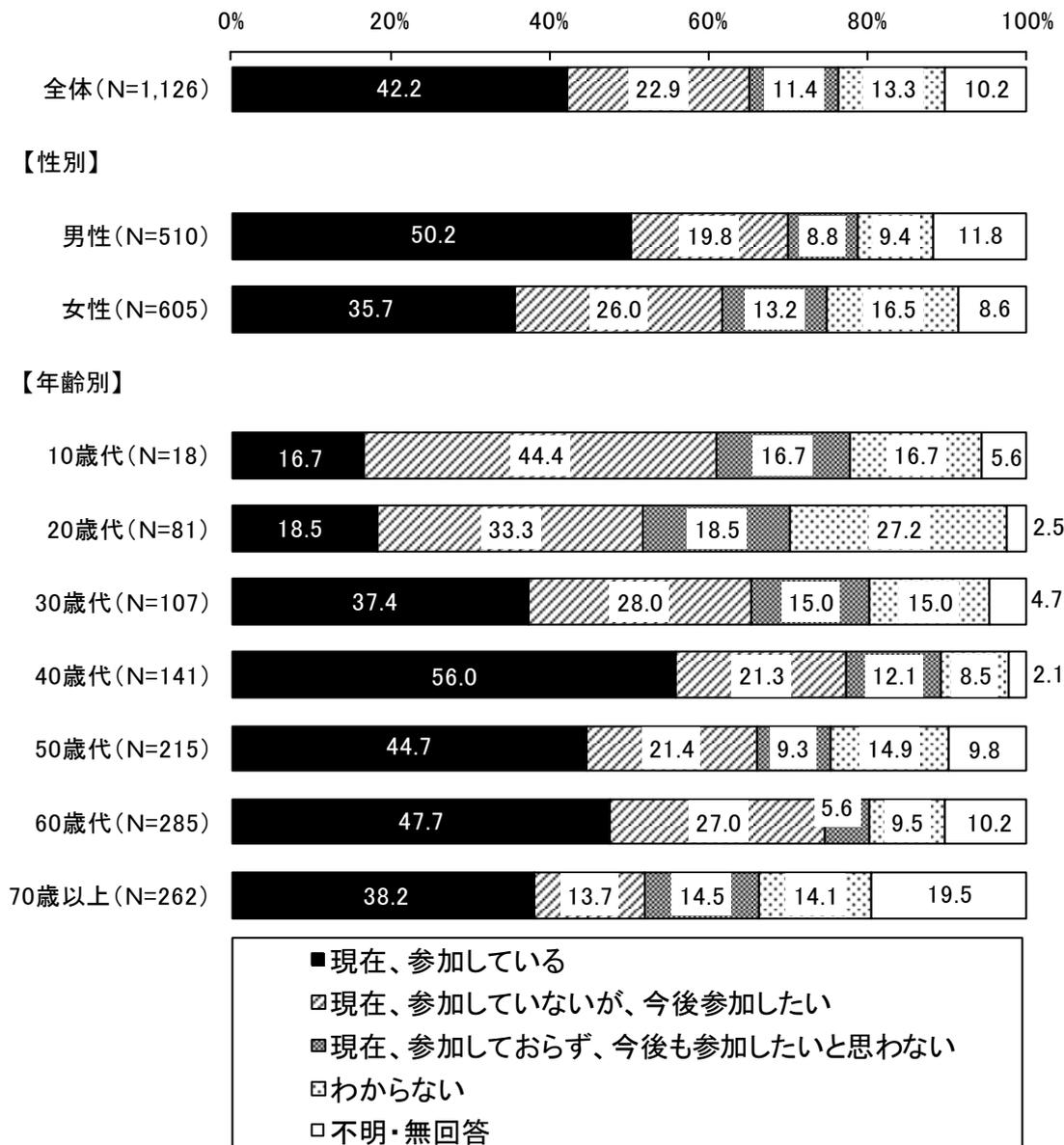
問 15 あなたは地域活動(自治会の活動やボランティア活動など)に参加したことがありますか。
(単数回答)

「現在、参加していないが、今後参加したい」が22.9%。10歳代～30歳代は「現在、参加していないが、今後参加したい」が比較的高い。

“地域活動への参加”は、全体で「現在、参加している」が42.2%と最も高く、次いで「現在、参加していないが、今後参加したい」が22.9%となっています。

男女別にみると全体同様、男性、女性ともに、「現在、参加している」と回答した割合が高く、男性は女性に比べて14.5ポイント高くなっています。

年齢別にみると、「現在、参加している」は40歳代で56.0%と最も高くなっています。なお、「現在、参加していないが、今後参加したい」が10歳代44.4%、20歳代33.3%と他の年代と比較して高くなっています。



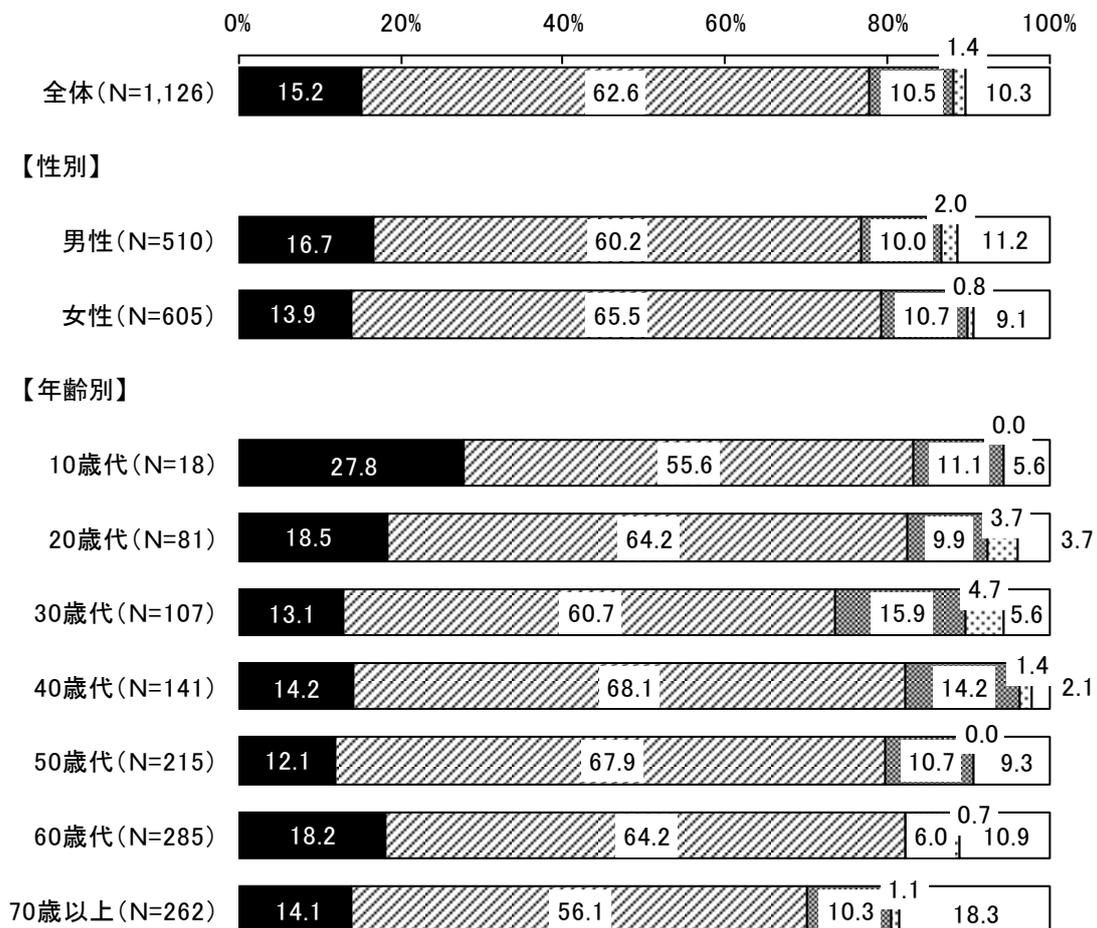
問 16 あなたは、これからの関市のまちづくりのあり方はどうあるべきだと思いますか。(単数回答)

**40 歳代、50 歳代、60 歳代で
「市民と行政が、協力してまちづくりを進めていくべき」
という意識が高い**

“まちづくりのあり方”は、全体で「市民と行政が、協力してまちづくりを進めるべき」が62.6%と最も高く、次いで「市民や地域でできることは自分たちで行い、できないことを行政が担うべき」が15.2%となっています。

男女別にみると全体同様、男性、女性ともに、「市民と行政が、協力してまちづくりを進めるべき」と回答した割合が高く、女性は男性に比べて5.3ポイント高くなっています。

年齢別にみると、「市民と行政が、協力してまちづくりを進めるべき」は40歳代で68.1%と最も高くなっている一方、「行政が中心となって、まちづくりを進めていくべき」が30歳代に次いで高くなっています。



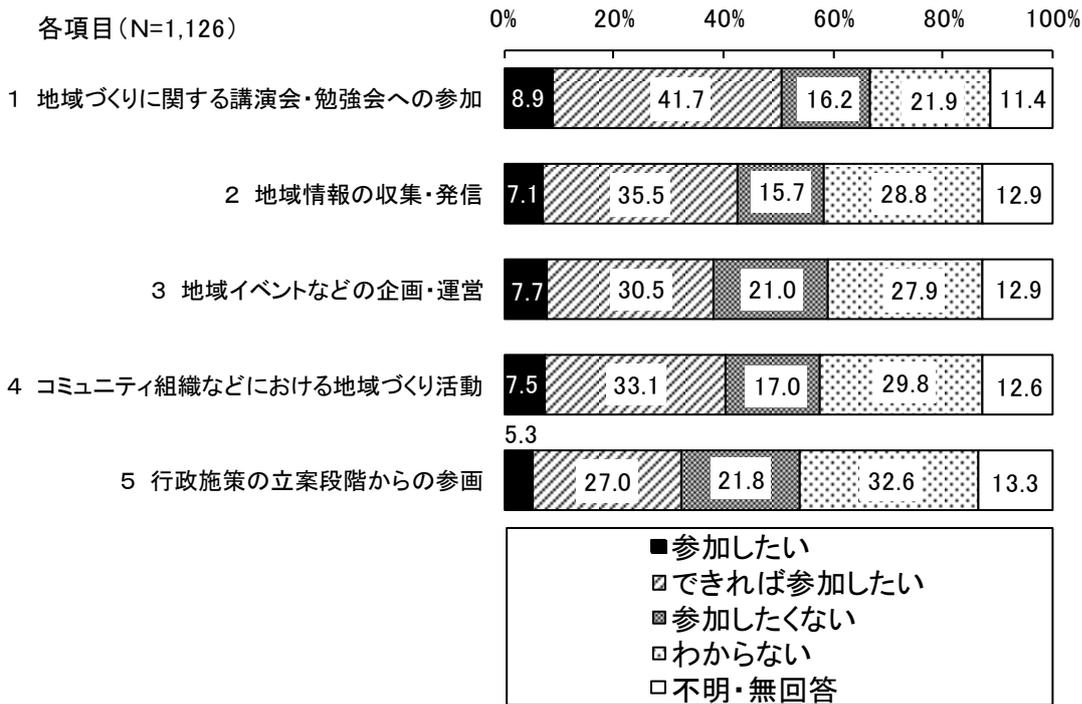
- 市民や地域でできることは自分たちで行い、できないことを行政が担うべき
- ▨ 市民と行政が、協力してまちづくりを進めていくべき
- ▩ 行政が中心となって、まちづくりを進めていくべき
- その他
- 不明・無回答

問 17 あなたは、まちづくりへの関わりや参加に対し、どうお考えですか。(単数回答)

問 17 の選択肢にかかる表現は以下のように区分しており、このページ以降の文中においても反映されています。

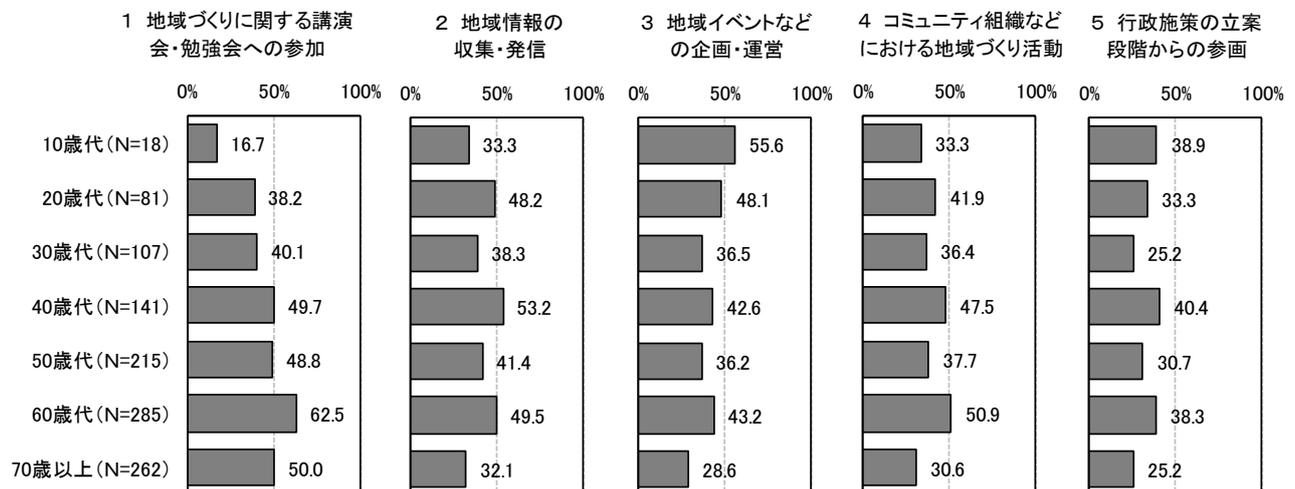
○『参加したい』…『参加したい』と『できれば参加したい』を合わせたもの

“まちづくりへの関わりや参加について”は、「地域づくりに関する講演会・勉強会への参加」に『参加したい』の割合が 50.6% となっています。一方、「地域イベントなどの企画・運営」「行政施策の立案段階からの参画」については、2 割を超えて「参加したくない」となっています。



年代別の参加意向

“年代別のまちづくりへの参加意向について”は、すべての項目で 40 歳代、60 歳代の『参加したい』の割合が比較的高くなっています。なお、「3 地域イベントなどの企画・運営」では、10 歳代の『参加したい』の割合が 55.6% と、他の年代に比べて高くなっています。

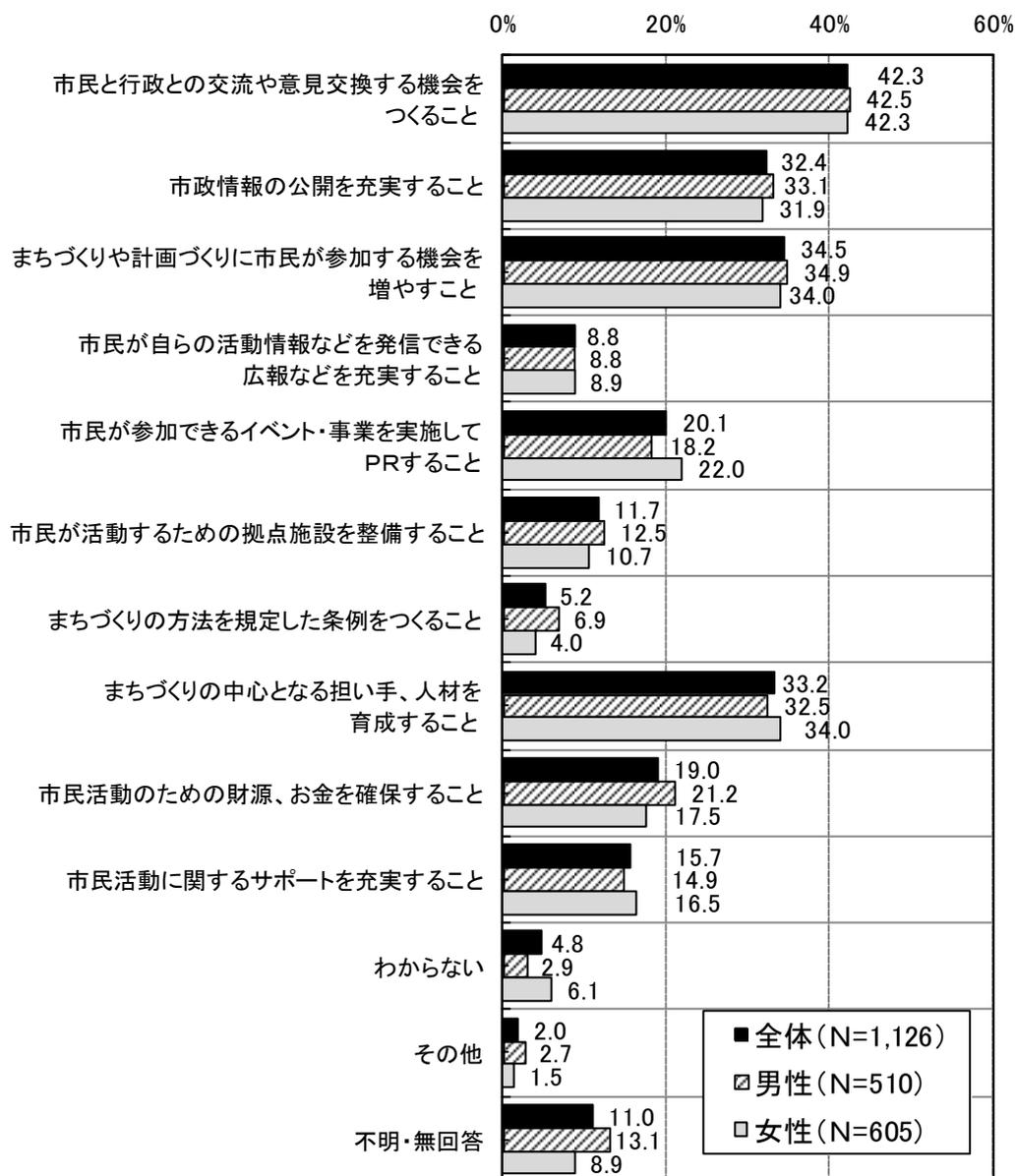


問 18 市民と行政が協働してまちづくりを行ううえで、あなたが必要だと思うのはどのようなことですか。(複数回答)

「市民と行政の交流や意見交換する機会をつくること」が男女ともに高い

“市民と行政が協働してまちづくりを行ううえで必要だと思うこと”は、全体で「市民と行政との交流や意見交換する機会をつくること」が42.3%と最も高く、次いで「まちづくりや計画づくりに市民が参加する機会を増やすこと」が34.5%となっています。

男女別にみると全体同様、男性、女性ともに「市民と行政との交流や意見交換する機会をつくること」が最も高くなっています。



年齢別にみると、20歳代以上で全体同様「市民と行政の交流や意見交換する機会をつくること」が上位となっており、10歳代では「市民活動のための財源、お金を確保すること」が上位となっています。

	市民と行政との交流や意見交換する機会をつくること	市政情報の公開を充実すること	まちづくりや計画づくりに市民が参加する機会を増やすこと	市民が自らの活動情報などを発信できる広報などを充実すること	市民が参加できるイベント・事業を実施してPRすること	市民が活動するための拠点施設を整備すること	まちづくりの方法を規定した条例をつくること
10歳代(N=18)	33.3	16.7	38.9	5.6	27.8	-	-
20歳代(N=81)	46.9	32.1	40.7	7.4	30.9	8.6	7.4
30歳代(N=107)	42.1	22.4	32.7	7.5	23.4	12.1	4.7
40歳代(N=141)	44.0	41.8	34.8	10.6	17.7	14.2	6.4
50歳代(N=215)	36.7	38.6	34.4	10.7	22.3	13.5	6.0
60歳代(N=285)	44.2	37.5	34.7	7.4	20.0	11.9	4.9
70歳以上(N=262)	44.7	21.8	31.7	9.2	14.9	9.9	3.8

	まちづくりの中心となる担い手、人材を育成すること	市民活動のための財源、お金を確保すること	市民活動に関するサポートを充実すること	わからない	その他	不明・無回答
10歳代(N=18)	22.2	44.4	22.2	11.1	-	11.1
20歳代(N=81)	34.6	21.0	19.8	2.5	3.7	3.7
30歳代(N=107)	35.5	29.9	11.2	5.6	5.6	6.5
40歳代(N=141)	29.8	19.1	26.2	3.5	2.8	1.4
50歳代(N=215)	35.3	16.3	16.7	4.2	2.3	11.2
60歳代(N=285)	32.6	16.1	16.1	3.5	1.4	11.6
70歳以上(N=262)	34.4	16.8	9.5	7.3	-	19.1

単位：%

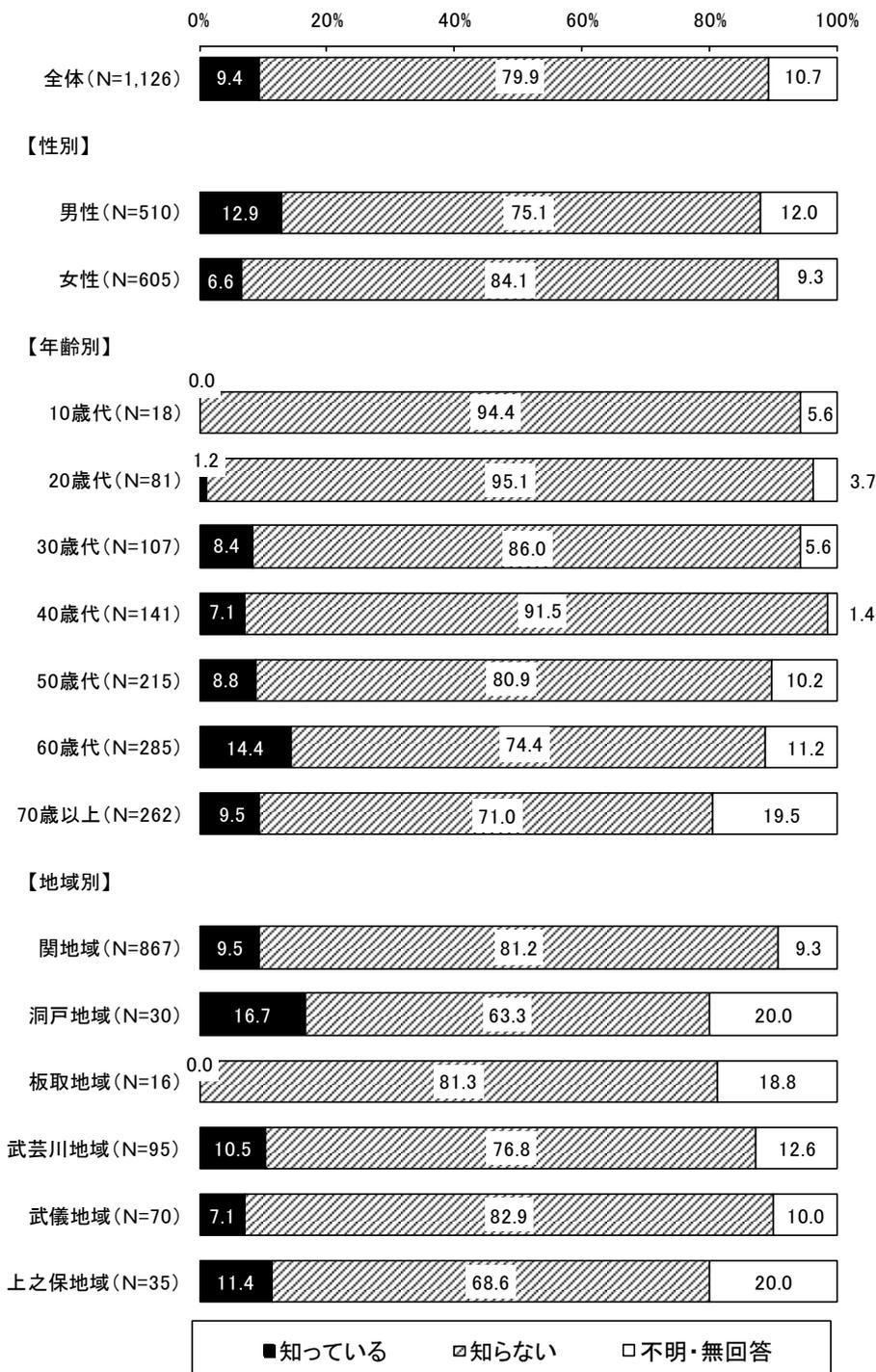
問 19 市民活動に関するサポートをする「関市市民活動センター」を知っていますか。
(単数回答)

「知らない」79.9% > 「知っている」9.4%

“「関市市民活動センター」を知っているか”は、全体で「知らない」が79.9%、「知っている」が9.4%となっています。

男女別にみると「知っている」と回答した割合が、男性は女性に比べて6.3ポイント高くなっています。

年齢別にみると、「知っている」が60歳代で14.4%と最も高くなっています。



3 その他・自由回答

(1) 回答者の属性

居住地域

内容	件数
千疋地域	1
長野県	1

家族構成

内容	件数
自分と妹夫婦	1
3人	1
夫婦と孫	1
四世代	1
施設（ケア・グループ）	1

職業

内容	件数
嘱託職員	2
大工	2
私学教員	1
看護師	1
内職	1
自営業手伝い	1
有料ボランティア（学校安全支援）	1
自営業（建設業）	1
介護ヘルパー	1
寺院	1
医療従事者（病院勤務）	1
家事手伝い	1
会社員	1

通勤先・通学先

内容	件数
(岐阜県)	
美濃市	33
可児市	11
多治見市	3
郡上市 美並町	2
大垣市	1
下呂市	1
美濃加茂市	14
山之上	1

内容	件数
(岐阜県)	
岐阜市	48
芥見	4
岩地	1
東鶉	1
長良	1
藪田南	1
三輪	1
山県市	5
高富	2
各務原市	34
川崎町	1
(加茂郡)	
富加町	7
坂祝町	6
加茂郡	2
(羽島郡)	
岐南町	4
柳津町	1
(不破郡)	
垂井町	1
(愛知県)	
愛知県	6
小牧市	4
犬山市	3
一宮市	3
稲沢市	1
津島市	1
内容	
名古屋市	5
港区	1
中村区	1
西春日井郡豊山町	1
(長野県)	
上田市	1
松本市	1
(その他)	
岐阜県の大学	2
県外	2
現場によって違う	1
岐阜県全域	1
東海全域（中濃・東濃・尾張）	1
三重県	1
屋根工事	1

(2) 関市への居住意向について

問 11 移転したいと感じになる理由は何ですか。

内容	件数
意見が合わないから	1
行政に希望がもてないから	1
夏の暑さがきびしいから	1

問 12 これから関市で住み続けていくためには、何が重要だと思いますか。

内容	件数
防災がしっかりしていること	2
税金の無駄づかいをしないこと	2
老人ホームの増設	1
市の財政に対し不満がないこと	1
市が借金をつくらないこと	1
若者が集まり働ける市にすること	1
衣食住含めて環境が整っていること	1
農村部の道路整備をすること	1
地域巡回バスが必要であること	1
互いを思いやる気持ちを市民が持つこと	1
葬儀場を設けること	1
住民税が安いこと	1
大きな病院があること	1
更なる都市化	1
公園が充実していること	1
高齢者が住みやすいところにする	1
学童保育に力を入れること	1
市営プールが充実していること	1
市民の声をしっかり聞くこと	1

(3) 協働のまちづくりについて

問 16 あなたは、これからの関市のまちづくりのあり方はどうあるべきだと思いますか。

内容	件数
市民と行政が協議してまちづくりを進めていくことを望む	2
税金の有効利用	2
地域によって違うので同じ条件で考えないほうがよい	1
温暖化対策に対してもっと世界に目を向けてほしい	1
無駄な行事を無くしていくこと	1
他の地域も関市のようにきれいにしてほしい	1
福祉サービスの充実を望む	1
わからない	2

問 18 市民と行政が協働してまちづくりを行ううえで、あなたが必要だと思うのはどのようなことですか。

内容	件数
無駄なお金は使わないこと	4
関市をもっとPRすること	2
行政が市民の意見に耳を傾けること	2
温暖化対策についてもっと調査すること	1
市民協働の理念は基本計画から削除すること	1
地域の集会・寄り合いなどの場を活用して意見を求めること	1
自然保全意識の向上をすること	1
平等に参加する人を選んでほしいこと	1
市民に対しわかりやすく伝えること	1
平等にまちづくりをしてほしい	1
行政が責任をもって最後までやること	1
行政施策の立案段階からの参画が必要であること	1
地域や地区に格差があるので平等にすること	1
税金を安くすること	1
建設予定の建物を中止すること	1
市・役所職員の質の向上	1

(4) 自由意見

① 健康・医療について

内容	件数
(保健について)	
がん検診など、もう少し手厚い健康診断をしてほしい	2
がん検診について日・祝の実施日を増やしてほしい	1
保健センターを新しく立て替えてほしい	1
(医療について)	
医療体制をもっと充実してほしい	5
病院を南部にも増やしてほしい	1
夜間受け入れてくれる病院を増やしてほしい	1
緊急時に入れる病院を増やしてほしい	1
高校まで医療費を無料にしてほしい	1
中学3年までの医療費無料に疑問を感じる	1
子どもの医療費・予防接種などが無料でとてもありがたい	1
予防接種の補助金を増やしてほしい	1
中濃病院内で、薬をもらえるようにしてほしい	1

② 福祉について

内容	件数
(子育て支援について)	
子育てしやすく、若い人たちがこの町にいたいと思えるような市にしてほしい	7
子育て支援の充実	3
働いている方へのサポートをしてほしい	1
出産時の一時預かりをしてもらえるところがほしい	1

内容	件数
託児所をつくってほしい	1
保育料を安くしてほしい	1
(高齢者福祉について)	
高齢者にやさしいまちづくりをしてほしい	5
安く入所できる安全な介護施設をつくってほしい	5
介護者に対してサポート体制の充実を望む	2
介護・高齢者福祉を充実させてほしい	1
独居老人宅に非常通報装置の設置をしてほしい	1
介護度のない方も同じくらいのサービスが受けられたらありがたい	1
デイサービスを利用させてもらいたい大変ありがたい	1
富之保と上之保共有の老人ホームをつくってほしい	1
(障害者福祉について)	
障害福祉を充実してほしい	1
お金がなくサービスを受けられない方への援助をしてほしい	1
(移動支援について)	
タクシーやバスの割引があれば助かる	2
通院への手助けをしていただくとありがたい	1
(施設について)	
福祉交流施設の実現を望む	2
健康福祉交流施設を十分に検討してほしい	1
計画中の総合福祉施設の維持管理費など、具体的に公表してほしい	1
(その他)	
健康保険証のカード入力をわかりやすくしてほしい	1
市営住宅を増やしてほしい	1

③ 地域・コミュニティについて

内容	件数
(地域活動について)	
自治会に入ってもらおうよう、役場の方から言ってほしい	1
町内での集まりや食事とかの補助金を増やしてほしい	1
(多文化共生・国際交流について)	
外国の方の管理をもっとしてほしい	1

④ 道路について

内容	件数
(道路について)	
歩道・道路・農道をきちんと整備してほしい	45
国道を2車線にしてほしい(寺尾坂・尾倉地区)	3
道路を舗装してほしい	1
狭い道も公共の道路として、舗装していただきたい	1
道路の環境整備をしてほしい	1
関商工の近くの道路を広くしてほしい	1
坂田池の道を広くしてほしい	1
交差点の流れをスムーズにしてほしい	1
歩道・道路の整備をしてほしい	1

内容	件数
歩道・道路の整備をしてほしい	1
最近道路がとてもきれいになっていると感じる	1
危険箇所などの整備をしてほしい	1
(設備等について)	
カーブミラーを設置してほしい（下有知の山田ハイツ出入口・本町通り）	2

⑤ 公共交通について

内容	件数
(交通全般について)	
交通機関の充実を望む	50
市役所までのアクセスを便利にしてほしい	1
交通拠点を増やしてほしい	1
高速道路からのアクセスの便利性を向上させてほしい	1
(バスについて)	
バスの時間・本数・ルート・料金を見直してほしい	4
バス等の空席が多いのは無駄である	2
予約方式の乗り合いバスを運営してほしい	1
巡回バスをもっと増やしてほしい	1
市バスのところに時刻表や電話などよく見えるようにしてほしい	1
バスの乗り降りが困難なので工夫してほしい	1
ガソリン代がかさむので、バスの廃止を希望する	1
土日のバスの本数を増やしてほしい	1
市バスの運転がこわいので指導してほしい	1
岐阜バスを利用しやすいよう路線の変更をしてほしい	1
バス停の屋根をつくってほしい	1
ふれあいバスと岐阜バスの時間帯に不便を感じる	1
(鉄道について)	
他県に行くのに不便なので電車（JR）が通るとよい	2
長良川鉄道の廃止を望む	1
(駐車場について)	
文化会館や百年公園の近くに無料の駐車場がほしい	2
来年の国体に向けての駐車場づくりは必要ないのではないか	1
中池にある体育館の駐車場を早く開放してほしい	1
中濃病院の駐車場を確保してほしい	1
立体駐車場を設置してほしい	1

⑥ 情報について

内容	件数
各家で無線放送が聞けるようにしてほしい	14
テレビがデジタル化になったが、一部見えない番組があるので調査してほしい	1
インターネットの光通信がきていない	1
イベント情報など携帯電話に配信してほしい	1

⑦ 地域振興について

内容	件数
地域や地区に格差があるので平等にしてほしい	7
旧市街地の周辺部の開発に力をいれてほしい	3
何もかもが中心部にあるので取り残された思いになる	1
市街地に住んでいる方のことをもっと考えてほしい	1
市の中心に施設をたてるばかりではなく、もっと平等に考えてほしい	1
何故、本町ばかりきれいにするのか、わからない	1
本町を中心としたまちづくりにお金を使ってほしい	1
新しく住宅地としてひらけてきた地域の環境・安全面を整えてほしい	1
ふれあいセンターができ活動できる場が増えてありがたい	1
市の中心部以外の建物の修繕に予算をつけてほしい	1
旧郡部の既存する施設を利用したサービスを、充実（買い物・医療など）させてほしい	1
将来人口が減り板取市がなくなるかと思うと不安になる	1

⑧ 雇用・産業について

内容	件数
（雇用について）	
雇用の場を広く提供し、企業を活性化させてほしい	7
年金の少ない方や、定年退職をした方に働ける場を提供してほしい	5
女性が社会進出できるよう、パートではない雇用を最優先にしてほしい	1
関市内で仕事を持っている方が少なくなった	1
（伝統産業について）	
刃物の町として頑張ってもらいたい	1
刃物の町を盛り上げていくには後継者づくりが必要である	1
（商業について）	
関にも大きなスーパーをつくらせてほしい	4
娯楽施設をもっとつくらせてほしい	3
商店街の充実を望む	2
日に1・2回移動販売をしてほしい	1
若者がお店を出せる環境を整えてほしい	1
本町の活力のなさにうんざりする	1
独居老人には買物がしづらい町である	1
（農林業について）	
この先、若者が米作に希望を持ってもらえるように指導してほしい	1
農業・林業の大切さを改めて見直していく必要がある	1
田畑をもう少し整備してほしい	1
猿などの害獣対策をしてほしい	1
田畑を害獣があらして野菜がつかれない	1
（観光について）	
市外から来てくれるような観光地をつくらせてほしい	6
関市の特産や祭りなどもっとアピールしたらよい	3
地域の観光資源を見直してはどうか	1
関市に何か名産品になるものを考えてほしい	1

⑨ 環境美化・公衆衛生などについて

内容	件数
(エコ活動について)	
関市も太陽光発電に助成してほしい	1
(ゴミについて)	
ゴミの回収場所や収集日を増やしてほしい	3
ゴミのポイ捨て防止を徹底してほしい	2
ゴミの分別を徹底してほしい	2
ゴミの放置が多いので自然が守れるようにしてほしい	1
ゴミ袋を10枚100円にしてほしい	1
ペットボトル回収をいつでも持っていけるようなところがほしい	1
カラス対策のため、ゴミ収集を夜にしてほしい	1
指定ゴミ袋の必要性を感じられない	1
生ゴミの回収時間を早くしてほしい	1
(土地利用について)	
休耕田・空家の管理を徹底してほしい	1
休耕田を再利用できるような働きを国や行政でしてほしい	1
手つかずの山林・田・畑など何か有効利用できたらよい	1
放置地主に罰金をするなど、きびしい規則をつくってほしい	1
(景観・緑化などについて)	
電柱の地中化を考えてほしい	1
(公園について)	
公園・グラウンドの整備をしてほしい	9
安心して遊べる公園を増やしてほしい	4
公園が家の近くにあるとよい	1
屋内で遊べるところがほしい	1
ペットが利用できる公園をつくってほしい	1
安全に子どもを遊ばせられる公園をつくってほしい	1
公園に幼児用のブランコを設置してほしい	1
(斎場について)	
武儀地域にも家族葬儀場があるとよい	1
総合斎苑わかくさの式場のマイクの修理をしてほしい	1
(上下水道について)	
下水道料金を安くしてほしい	4
上下水道の充実	3
(生活環境などについて)	
たばこやゴミのポイ捨てのマナーを徹底してほしい	1
昼間に草を燃やす方がいるので注意してほしい	1
枯れ草・枯れ木を勝手に燃やす方がいて困る	1
野良猫に食べ物をあげている人がいる	1
朝・昼・夕のサイレンがとてもうるさいのでやめてほしい	1
自衛隊の飛行機の音が大きいので困っている	1
有線のラジオ体操の音がうるさい	1
(その他)	
レストランの衛生管理をしっかりしてほしい	1

⑩ 安全・安心について

内容	件数
(防災について)	
防災倉庫の定期点検が必要である	3
ゲリラ豪雨が発生したとき川は大丈夫かと心配になる	2
消防署・市役所などの地盤が崩れたとき、災害時が心配である	1
災害時、緊急連絡が取れる体制づくりをしてほしい	1
消防団の募集をもっとPRしてほしい	1
(防犯について)	
防犯対策に力を入れてほしい	1
図書館などの防犯のため出入口にカード表示を義務づけて対策してほしい	1
公園・広場等の巡回の回数を多くしてほしい	1
ローリング族対応は定期的な行政の取締りが必要である	1
昼でもついている街路灯が無駄である	1
図書館付近の駐車場でマナーの悪い人がいるため困っている	1
街灯などを設置して事故や事件が起きないようにしてほしい	1
防犯灯の電球を至急換えてほしい	1
(交通安全について)	
信号無視による取締りの強化を望む	1
自転車が勢いよく走るのであぶない	1
学生に自転車運転の指導をしてほしい	1
下校時はふざけたりして運転手側からみたら大変危険である	1
登下校時の子どもたちが安全に通えるように気をつけてほしい	1
学生の登下校の時間帯だけ通行禁止道路があればよい	1
(治山・治水について)	
川や川原の整備をしてほしい (津保川等)	4
河川堤防に亀裂があるので直してほしい	1

⑪ 生涯学習、スポーツについて

内容	件数
(生涯学習について)	
誰でも気軽に利用できる場所をつくってほしい (憩いの場・スポーツ等)	7
子どもを遊ばせたり学んだりする環境が関市にあるとよい	2
文化会館での行事を増やしてほしい	2
学習情報館のプラネタリウムがこのままなくなるのが残念である	1
図書館の蔵書が傷んできているので修復してほしい	1
美濃加茂に健康の森などの施設があるのがよい	1
イベントに参加する際、託児所があるとよい	1
生涯学習をめざした活動を増やしてほしい	1
若草でやっている教室を近くの公民館で行ってほしい	1
女性を対象に年に数回の健康体操・講習会・勉強会があるとよい	1
(芸術・文化について)	
市役所にある美術館は必要ない	1
美の関市になると、栄えると思う	1
合唱会・演奏会など、もっとイベントを増やしてほしい	1
絵や書など、誰でも出展できる場を設けてほしい	1

内容	件数
(スポーツについて)	
市営プールを新しくつくってほしい	1
中池公園を整備して野球場等できるようにしてほしい	1
夜でも安心してウォーキングできるコースの整備をしてほしい	1
わかくさ体育館の設備を充実させてほしい	1
市街地にスポーツ施設をつくってほしい	1
トレーニングジムの機器をふやしてほしい	1
高齢者が軽いスポーツができる野外施設をつくってほしい	1
グラウンドに水道の設置をしてほしい	1
スポーツなど無料でトレーニングができる施設はとてよい	1
関の体育館はいつも借りられない	1
(行事・イベントについて)	
催し等、若草と文化会館のどちらで開催しているのか迷うことがある	1
祭りやイベント等、本町通りの有効活用をしてほしい	1
行事など、たくさん参加できる機会を設けてほしい	1
小さい子どもを対象としたイベントをしてほしい	1
円空祭りを大規模にしてほしい	1

⑫ 学校教育について

内容	件数
(幼児教育・学校教育について)	
学校教育の充実を望む	3
学童保育に入れる学年を拡大してほしい	2
通学路など安心して通えるようにしてほしい	2
挨拶・習字・体験学習など小・中・高で時間をとって学ばせてほしい	1
小学生にあいさつをしても返事がない	1
遊びながら学べるような学習方法があればよい	1
子どもたちの育成に力をいれてほしい	1
関の子どもたちのあいさつや高齢者に対する姿を見て、ここで子どもを育てていきたい	1
給食費が高いので業者の選定が重要である	1
学校の先生を教育する指導者が必要である	1
学校の先生を増やしてほしい	1
学校の教師の質の向上を期待する	1
(高校教育について)	
関商工の甲子園出場は皆が盛り上がり、関市民であることに誇りを感じた	3
商工高校を耐久性の高い校舎に立て替えしてほしい	1
関商工野球部をもっと市の方で後押ししてほしい	1
関商工ばかりではなく関高にも力をいれてほしい	1
関高校によきラグビーの指導者をお願いしたい	1
(その他)	
大学などの誘致を進め若い方たちを育ててほしい	1

⑬ 行政について

内容	件数
(市政運営について)	
箱物行政は反対である	37
現在ある地域施設を有効に活用してほしい	7
行政・自治体のあり方に不安を感じている	2
はじめた仕事は最後まで責任をもってしてほしい	2
人間関係の密な行政をしてほしい	1
行政は高い給料をもらっているのだから、きちんと仕事をしてほしい	1
意見を聞くばかりではなく、実行してほしい	1
無理・無駄といわれるようなことも、ときには必要である	1
今の生活を維持できる範囲での社会の改革をしてほしい	1
大都市計画も重要である	1
市民を中心として、物事を考えてほしい	1
市政の一局集中による弊害（防災等）の見直してほしい	1
(合併について)	
合併して、すべてにおいての充実を望む	9
合併してもそれぞれの地域性を活かせる関市にしてほしい	1
(広域連携について)	
まわりの市町村と一体となり、リーダーシップをとれるまちづくりにしてほしい	1
市内を拠点として各地域との連携をとるとよい	1
(財政について)	
借金をつくらず、税金をもっと有効につかってほしい	20
税金が高い	4
税金の無駄遣い（施設など）を無くしてほしい	3
市民税を安くしてほしい	2
保険料を安くしてほしい	1
無駄な工事は税金の無駄づかいなのでやめてほしい	1
今の市行政は、プライマリーバランスに関心がないように感じる	1
もう少し市の固定費を下げるべきである	1
市の財政を少しでも軽くするような市政の運営をしてほしい	1
市庁舎では温暖化対策として、いろいろ導入しているが無駄づかいである	1
市民ボランティアによるコストの削減に努めてほしい	1
教育や福祉などに税金をつかってほしい	1
補助金の見直しをしてほしい	1
(職員について)	
市役所の職員に質の向上を望む	14
市役所の職員は、もっと親身になって対応するべきである	6
市職員の採用試験に対して能力のある人材を雇用してほしい	1
市役所職員の対応の向上を望む	1
市の職員の人員削減をするべき	1
行政に関係する人は責任をもって仕事をしてもらいたい	1
自分の私利私欲のために政治をするのはやめてほしい	1
天下りをなくしてほしい	1
役場の職員の方もボランティアに参加してほしい	1
市職員が中心となって消防団等をしてほしい	1

内容	件数
(市長について)	
市長には末永く関市開発のために活躍されることを望む	2
現市長の評判の悪さが気になる	1
(行政サービスについて)	
市役所の手続き等、土・日曜日でもできるようにしてほしい	1
手続きを各支所でできるようにしてほしい	1
行政サービスの質の向上を望む	1
市民の立場で行政サービスを行ってほしい	1
要望事項に対して、速やかに対処してほしい	1
弱い立場の人の助けになるようなサービスを望む	1
納税は通帳引き落としにしてほしい	1
国民年金や健康保険を払っていないのにサービスや補助を受けている人がいるのは不満	1
(広報について)	
関市の文化・歴史など広報に載せてPRしてほしい	5
広報は月1回で十分である	3
関市のホームページを高齢者にもわかりやすくしてほしい	2
パソコンがないので、広報など月2回発行してほしい	2
関市のホームページの充実	1
現在の関市の状況を把握するための情報が少ない	1
市民の目につきやすいポスターやチラシづくりをしてほしい	1
(広聴について)	
市民の声を聞く機会・交流を増やして関市を充実してほしい	11
市民の意見を反映してほしい	2
公共施設に御意見箱などを設置してほしい	1
市の決め事は市民投票で決定できるようにしてほしい	1
個人の意見も大切にしてほしい	1
年に1回でも洞戸地区の現状を聞いてほしい	1
(市民参画・協働のまちづくりについて)	
まちづくりを引っ張っていく人の人材育成が必要である	3
市民活動センターを広報などで広めてほしい	2
市の方できちんと人材育成をしてほしい	1
行政と市民との信頼関係を築いてほしい	1
市民による市政評価制度があるとよい	1
市民の満足度向上に努めてほしい	1
市民の声が反映される市政を望む	1
(計画について)	
後期基本計画を立ててほしい	2
5～10年の中長期構想計画と現在行っている実施事業の状況を知らせてほしい	1
すべての人が納得する政策はないので、やめるべきである	1
第4次総合計画・後期基本計画を、関係地域と協議して前向きに取り組んでほしい	1
もっとエコ活動をしてほしい	1
省エネルギー・環境対策に力を入れてほしい	1
(キャラクターについて)	
市のキャラクターを片方に統一するか、両方を公認するかを決めてほしい	1
関市のイメージキャラクターを変えた方がよい	1

内容	件数
(施設について)	
市の公共施設の利用料を安くしてほしい	2
施設等の充実に努めてほしい	1
近隣に施設の増加・充実をお願いしたい	1
空室や会議室等の使っていない部屋を学生や一般に開放してほしい	1
補修工事がずさんで残念である	1
(その他)	
今の状態では活性化は望めない	1
市・行政の方の頑張りが、市民に伝わっていない気がする	1
関市になってから固定資産税が高くなった	1
富之保に住んでいるが、どこに行っても武儀地区と言われてしまう。行政区に使用しているのであれば、早急に武儀を住所に入れてほしい	1

⑭ まちづくりについて

内容	件数
(まちづくりへの希望)	
安全・安心・活気・魅力のあるまちづくりを期待する	23
自然環境を生かしたまちづくりをしてほしい	3
若者や高齢者が安心できるまちづくりを心掛けてほしい	2
弱者を優先して悩みを聞き介助していくまちづくりをしてほしい	1
市民のためのまちづくりをお願いしたい	1
社会福祉を充実させ、安心した生活ができるまちづくりをしてほしい	1
誰にでも自慢できる、まちづくりをしてほしい	1
生活が感じられる活気のあるまちづくりをしてほしい	1
スポーツ活動を中心としたまちづくりをしてほしい	1
市の方で動物愛護に力を入れてほしい	1
終戦記念日に黙祷のサイレンを鳴らしてほしい	1
温泉開発に力をいれてほしい	1
(方向性について)	
まちづくりの方向性が見えない	2
今後、関市はどうありたいのか具体的に教えてほしい	1
(市民によるまちづくりについて)	
関市のまちづくりの活動に参加したいと思う	1
住みやすい環境を自分たち（市・町民）でも整えていく必要がある	1
ボランティア等をできるよう情報提供してほしい	1
いろんなボランティアをやってきたけど、もう何もしたくない	1

⑮ 議会・選挙について

内容	件数
議員定数を減らしてほしい	5
議員としての自覚が無いように感じる	1
市議会は何のためにあるのかが、わからない	1
選挙の投票場所が静か過ぎるので入りやすくしてほしい	1
選挙前のあいさつ回りをやめてほしい	1

⑩ その他、意見など

内容	件数
(関市への印象・感想など)	
災害が少なく、とても住みよい町である	7
関市民であることに満足している	1
関市は本当に住みやすいところである	1
関市は教育機関・医療機関も充実している町だといえる	1
(激励など)	
これからも市民のためにがんばってほしい	1
子どもたちや高齢者のためにがんばってほしい	1
(その他)	
高齢になりこの先どうなるのかと思うと不安である	3
老人が増え、若い人たちが少なくなっていくのが心配である	1
老後が心配である	1
高齢なのでみんなの足手まといにならないように努力はしている	1
車に乗れなくなったらどこにも行けないのが不安である	1
関市に越してから何かと不便になった	1
関市民は全体的に自己中心型が多く、不愉快である	1
少ない子どもたちを大切にしていけるべきである	1
若い人の意見が通らない	1
お金がかかると経済的に不安になる	1
昔の遊びを教えながら、子どもたちとふれあうことができた	1
買物や病院等、関よりも岐阜の方に行く	1
関市に移って間もないのでわからない	1
高齢のため市・行政のことはわからない	1
主人を亡くしたばかりなので考えることができない	1
デモがあるならつくらない方がよい	1
借金で困っている	1

⑪ アンケートについて

内容	件数
わかりづらいアンケートである	9
高齢であるためアンケートの役に立てなかった	3
アンケートの意図がわからない	2
アンケートは税金の無駄づかいである	1
アンケートをとるときはボールペンか鉛筆を用意してほしい	1
アンケートの質問にかたよりがある	1
アンケートは若い人にしてほしい	1
アンケートをしたところで何も変わらない	1
アンケート調査するだけではいけない	1
療養中のため、少ししか返答ができなかった	1
このアンケートでは市民の気持ちは理解できない	1
アンケートでもっと考えなければならぬと感じた	1
高齢者にとってこのアンケートは難しい	1

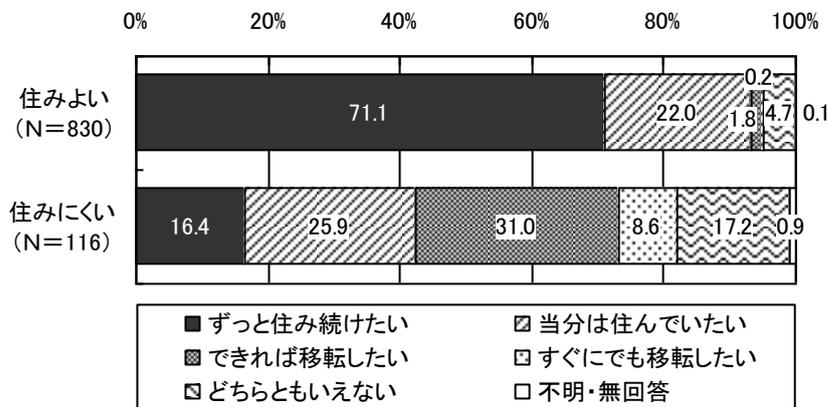
4 結果の総括

(1) 関市への居住意向について

関市の住みよさについては、「住みよい」とする割合が「住みにくい」とする割合を大幅に上回り、高い評価となっています。しかし、30歳代、40歳代では「住みにくい」や「どちらともいえない」の割合が他の年齢層よりも高くなっています。

住みよさと居住意向の関連をみると、「住みにくい」とする人の約4割が「できれば移転したい」「すぐにでも移転したい」としています。「住みにくい」とする人は、関市で住み続けていくために重要なこととして「交通の利便性が良いこと」をあげる割合が高く、「住みにくい」かつ「移転したい」とした人は、移転したい理由として「道路、交通の便が悪いから」をあげる割合が高くなっています。

■住みよさ別の居住意向



※『住み良い』は「住み良い」と「どちらかといえば住み良い」を合わせたもの
『住みにくい』は「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」を合わせたもの

今後の居住意向は、約8割が今後も関市で『住み続けたい』としています。しかしここでも30歳代、40歳代で1割以上が「できれば移転したい」「すぐにでも移転したい」としており、他の年齢層よりもやや高くなっています。10歳代、20歳代では「どちらともいえない」とする割合が2～3割を占め、流動的になっています。移転したい理由では、30歳代では「道路、交通の便が悪いから」、40歳代では「働きがいのある職場が少ないから」がそれぞれ最も高くなっています。

関市に住み続けるために、医療機関や福祉施設の充実や交通の利便性が重要な要素とされています。

住みよさを高め、定住を促進していくためには交通環境や雇用環境の改善、医療・福祉等の充実が求められています。

(2) 市の主な施策の「重要度」「満足度」について

市の施策の満足度、重要度についてみると、“満足度が高く重要度も高い”カテゴリーでは、上下水道や道路などのインフラに関する施策、防犯・防災などの安全・安心なまちづくりに関する施策、環境保全やエコ活動などの施策が分類されており、これらは今後も継続して取り組んでいく必要があります。

一方、“満足度が低いが高重要度は高い”カテゴリーでは、行財政運営や行政サービス、市民意見の反映などの行政に対する施策や、子育て支援・高齢者福祉・障害者福祉などの各種福祉施策のほか、労

働力、商業、公共交通などが分類されています。これらの“満足度が低いが重要度は高い”施策については、今後、市民満足度を高めるために特に力を入れて取り組んでいく必要があります。

施策の重要度は地域で差がみられ、特に洞戸、板取、上之保などの市中心部から遠い地域では生活道路に関する施策の重要度が高くなっており、少子高齢化などを背景に防災や消防・救急体制などに関する項目も、関地域以外では重要度が高くなっています。

■地域別の「重要度」が高い施策（上位3位）

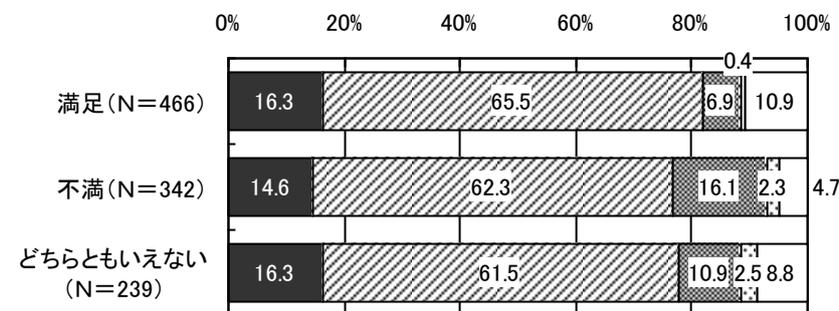
	関	洞戸	板取	武芸川	武儀	上之保
1位	下水道	生活道路	防災対策	防災対策	介護・高齢者福祉	生活道路
2位	上水道・簡易水道	医療体制	防犯体制	環境保全	公共交通	環境・エコ活動
3位	医療体制	商業	生活道路	消防・救急体制	環境保全	消防・救急体制

関市のまちづくり全体の総合評価では、『満足』が約4割、『不満』が約3割となっており、「どちらともいえない」といった流動的な割合も約2割みられます。

関市のまちづくりの総合評価について『満足』とする人と『不満』とする人別にみると、『不満』とする人の方が「行政中心のまちづくり」を支持する割合がやや高くなっています。

厳しい社会経済情勢の中、市民・地域と行政との協働によるまちづくりは欠かすことができないものであるため、このような考え方を広く市民に浸透させていくことが大切となります。

■満足・不満別の今後のまちづくりの在り方



- 市民や地域でできることは自分たちで行い、できないことを行政が担うべき
- ▨ 市民と行政が、協力してまちづくりを進めていくべき
- ▩ 行政が中心となって、まちづくりを進めていくべき
- その他
- 不明・無回答

※『満足』は「とても満足」と「まあ満足」を合わせたもの
『不満』は「とても不満」と「やや不満」を合わせたもの

(3) 協働のまちづくりについて

地域活動への市民の参加状況では、10歳代、20歳代で現在参加している割合は低いものの、今後参加したいとする割合が高くなっており、活動への潜在的な意欲がうかがえます。

また、関市のまちづくりのあり方については、市民と行政が、協力してまちづくりを進める方向性が多くの市民に支持されています。

まちづくりへの関わりについては、地域づくりに関する講演会や勉強会への参加について、市民の約半数が参加したいとしています。また、地域イベントなどの企画・運営では10歳代、20歳代で参加の意欲が高くなっています。

市民と行政が協働したまちづくりを行ううえでは、市民と行政との交流・意見交換の機会やまちづくり・計画策定への市民参画、人材育成などの取組みが求められています。施策の満足度・重要度について“満足度が低いが高重要度は高い”施策として市民意見の反映などの項目があがっていたことも踏まえ、市民意見を聴く機会などを充実させていく必要があります。

(4) 自由回答について

自由記述欄への記載があった意見では、歩道、道路、農道などの整備を求める意見と公共交通の充実を希望する意見が特に多くみられました。また、箱物行政への反対意見、税金の有効利用といった、行財政運営に関する意見も、それぞれ37件、20件あがっています。

キーワードとして「安全」「安心」「活気」「魅力」といったまちづくりへの希望に関する意見も多くみられました。

5 調査票

「関市第4次総合計画 後期基本計画」策定にかかる
アンケート調査(せきのまちづくり通信簿)のお願い

～みなさまの声が関市のまちづくりに活かされます！～

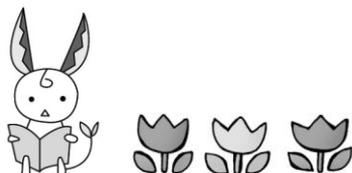
市民の皆さまには、日頃より関市政にご協力いただきまして、厚くお礼申し上げます。
現在、関市では平成25年度～平成29年度を計画期間とする「関市第4次総合計画 後期基本計画」の策定に取り組んでいます。

このアンケートは、関市がどのようにまちづくりを進めていくかを考える基礎資料とするため、市民の皆さまに、関市のまちづくりへの評価や感想をおうかがいするものです。

なお、お答えいただいた内容は、統計処理にのみ利用し、秘密の保持には万全を期していますので、アンケート調査の趣旨をご理解いただき、率直なご意見やお考えをお聞かせくださいますようお願いいたします。

平成23年 8月 関市長 尾藤 義昭

総合計画とは…



「関市第4次総合計画」とは、関市のまちづくりの指針となるもので、目指すまちの姿や、それを実現するための施策を示したものです。関市では、基本理念に「改革と協働で築く自立のまち」を掲げ、平成20年度より様々な施策を展開してきました。

このたび策定する「後期基本計画」は、この基本理念の下、将来都市像に向かって、平成25年度からどのようなまちづくりを進めていくか、その方向性を明らかにしていくものです。

皆さまのまちづくりに関する
ご意見をお待ちしております。



関市イメージキャラクター「関*はもみん」

(お問い合わせ先) 関市企画部企画政策課 (担当: 横山、今井田)

電話 0575-23-7014

FAX 0575-23-7744

E-mail kikaku@city.seki.lg.jp

ご記入にあたってのお願い

1. 回答は、封筒のあて名のご本人が、平成 23 年 8 月 1 日現在の状況でご記入ください。
2. ご記入は、鉛筆または黒のボールペンでお願いします。
3. 回答に選択肢がある場合には、あてはまる番号を○印で囲んでください。また、質問中の「その他」を選んだ方は、その内容を（ ）内に具体的にお書きください。
4. 質問によって、1つのみ回答するもの、複数回答するもの、また条件にあてはまらない場合には回答の必要がないものがあります。説明に従ってお答えください。
5. ご記入後は、3つ折りにして同封の返信用封筒に入れて、平成 23 年 8 月 31 日（水）までに、無記名で切手を貼らずにポストに投函してください。

1 あなたご自身のことについておたずねします。

問1 あなたの性別はどちらですか。（○はひとつ）

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問2 あなたの年齢は次のどれですか。（○はひとつ）

- | | |
|--------|---------|
| 1 10歳代 | 5 50歳代 |
| 2 20歳代 | 6 60歳代 |
| 3 30歳代 | 7 70歳以上 |
| 4 40歳代 | |

問3 あなたが住んでいる地域は次のどれですか。（○はひとつ）

- | | |
|---------|---------|
| 1 関地域 | 5 武儀地域 |
| 2 洞戸地域 | 6 上之保地域 |
| 3 板取地域 | 7 その他 |
| 4 武芸川地域 | () |

問4 あなたは関市（旧武儀郡を含む）に住んで何年になりますか。（○はひとつ）

- | | |
|----------|----------|
| 1 5年未満 | 4 20～29年 |
| 2 5～9年 | 5 30年以上 |
| 3 10～19年 | |

問5 あなたの家族構成はどのようになっていますか。（○はひとつ）

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1 ひとり暮らし | 4 3世代が同居（親と子と孫） |
| 2 夫婦のみ | 5 その他 |
| 3 2世代が同居（親と子） | |

問6 あなたの職業は次のどれですか。（○はひとつ）

- | |
|------------------|
| 1 会社員、公務員、団体職員 |
| 2 パート、アルバイト、派遣社員 |
| 3 自営業（商工業、サービス業） |
| 4 自営業（農林水産業） |
| 5 学生 |
| 6 家事従事（主婦・主夫） |
| 7 無職 |
| 8 その他（ ） |

<問6で1～5のいずれかに○をつけた方におたずねします>

問7 あなたの通勤（通学）場所はどこですか。（○はひとつ）

- | |
|---------------|
| 1 関市内 |
| 2 関市外（具体的に： ） |

<ここからは、またすべての人におたずねします>

問8 あなたは市政に関心がありますか。（○はひとつ）

- | |
|-------------|
| 1 大変関心がある |
| 2 まあまあ関心がある |
| 3 あまり関心がない |
| 4 まったく関心がない |
| 5 どちらともいえない |

2 関市への居住意向などについておたずねします。

問9 あなたは関市が住みよいまちだと感じますか。(○はひとつ)

- | | |
|-----------------|-------------|
| 1 住み良い | 4 住みにくい |
| 2 どちらかといえば住み良い | 5 どちらともいえない |
| 3 どちらかといえば住みにくい | |

問10 あなたは今後も関市に住み続けたいと思いますか。(○はひとつ)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1 ずっと住み続けたい | 4 すぐにでも移転したい |
| 2 当分は住んでいたい | 5 どちらともいえない |
| 3 できれば移転したい | |

<問10で3、4のいずれかに○をつけた方におたずねします>

問11 移転したいとお感じになる理由は何ですか。(○はひとつ)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 道路、交通の便が悪いから | 6 市に愛着がないから |
| 2 生活に不便だから | 7 教育環境に問題があるから |
| 3 通勤、通学に不便だから | 8 借家、借地だから |
| 4 働きがいのある職場が少ないから | 9 街がごみごみしているから |
| 5 土地柄になじめないから | 10 その他() |

<ここからは、またすべての人におたずねします>

問12 これから関市で住み続けていくためには、何が重要だと思えますか。

(3つまで○)

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1 自然環境が豊かであること | 9 通勤・通学に便利であること |
| 2 交通の利便性が良いこと | 10 医療機関や福祉施設が整っていること |
| 3 住宅地など住まいの環境が良いこと | 11 教育環境が充実していること |
| 4 まちのイメージや雰囲気が良いこと | 12 スポーツや生涯学習活動が充実していること |
| 5 買い物に便利であること | 13 歴史や文化が継承されていること |
| 6 治安が良いこと | 14 まちに親しみや愛着があること |
| 7 近所づきあいが良いこと | 15 市民意見が行政に反映されること |
| 8 働く場が充実していること | 16 その他() |

3 市の主な施策の「満足度」についておたずねします。

問 13 次の各項目について、現在の生活実感からみた関市の「満足度」と、今後の取組みとしての「重要度」をどうお考えですか。該当する数字を一つずつ○印で囲んで下さい。

政策1 みんなで手を取りあい、いきいき暮らせるまち

区分	項目	満足度					重要度			
		とても満足	まあ満足	普通・どちらともいえない	やや不満	とても不満	とても重要	まあ重要	あまり重要でない	重要でない
人権	1 人権意識 市民がお互いに個性や人権を尊重し合っていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
	2 男女共同参画 性別にとらわれず、家庭・地域・職場などで男女が平等に参画できていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
健康・医療	3 健康づくり 市民が自ら健康づくりに取り組める環境になっていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
	4 医療体制 市民が身近に必要な医療サービスを受けられる環境になっていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
地域福祉	5 地域福祉 市民が地域の中で交流を持ち、助け合いや支え合いの福祉ボランティア活動が活発ですか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
子育て	6 子育て支援 子育て家庭や子どもを持つ人にとっての支援サービスが充実し、安心して子どもを産み、育てられる環境になっていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
高齢者	7 介護・高齢者福祉 高齢者への支援や介護サービスが充実し、高齢期も安心して暮らせる環境になっていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
障がい者	8 障がい者福祉 障がいの有無に関係なく、誰もが社会参加できる環境になっていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
年金	9 公的年金 市民が年金制度を理解できるよう、情報提供が行われていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
コミュニティ	10 コミュニティ活動 市民が積極的に地域づくりに取り組んでいますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
	11 多文化共生、国際交流 市内の在住外国人や、多様な文化への理解が深まっていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1

政策2 行きかい、ふれあい、つながりが生まれるまち

区分	項目	満足度					重要度			
		とても満足	まあ満足	普通・どちらともいえない	やや不満	とても不満	とても重要	まあ重要	あまり重要でない	重要でない
道路	12 基幹道路 他地域へ行くための道路整備が充実していますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
	13 生活道路 身近な生活道路が安全で使いやすいですか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
公共交通	14 公共交通 バスや電車などの市内の公共交通機関は使いやすいですか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
情報	15 情報基盤 インターネットを利用した情報の入手や行政サービスが受けやすいですか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
地域振興	16 地域振興 過疎地域や山村地域など、地域に応じた振興策が推進されていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1

政策3 伝統のわざと新しい技術が織りなす力強い産業のまち

区分	項目	満足度					重要度			
		とても満足	まあ満足	普通・どちらともいえない	やや不満	とても不満	とても重要	まあ重要	あまり重要でない	重要でない
伝統産業・新産業	17 伝統産業 伝統産業が守られており、次世代に継承されていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
	18 新産業 企業誘致を行うなど、新産業の振興に向けた環境が整っていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
労働	19 労働力 市民の働く場所がたくさんあり、働きやすい環境が整っていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
商業	20 商業 市民の商業活動が活発に行われており、買い物に便利な環境となっていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
農業	21 農業 農業が活発に行われており、地元産の安全で質の高い農産物が手に入りますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1

区分	項目	満足度					重要度			
		とても満足	まあ満足	普通・どちらでもない えない	やや不満	とても不満	とても重要	まあ重要	あまり重要でない	重要でない
林業	22 林業 森林が整備され、林業が活発に行われていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
観光	23 観光 まちの資源を活かした、魅力的な観光地となっていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1

政策4 人と地球が共生できる安全・安心で快適なまち

区分	項目	満足度					重要度			
		とても満足	まあ満足	普通・どちらでもない えない	やや不満	とても不満	とても重要	まあ重要	あまり重要でない	重要でない
環境・美化	24 環境保全 自然環境が保全され、まちの空気や水はきれいですか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
	25 環境・エコ活動 ごみの減量や省エネルギー対策、リサイクル活動が活発に行われていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
土地利用	26 土地利用 市民にとって、快適なまちとなる土地利用がされていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
景観・緑化・公園	27 景観 景観やまちなみが美しく整備されていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
	28 公園 身近な公園がきちんと整備されていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
住宅	29 住環境 市内に快適な住環境が整備されていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
火葬場	30 火葬場・斎場 火葬場・斎場は十分な整備がされていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
水道	31 上水道・簡易水道 安くておいしい水が、市民に安定的に供給されていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
下水道	32 下水道 下水道などが整備され、清潔なまちになっていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1

区分	項目	満足度					重要度			
		とても満足	まあ満足	普通・どちらともいえない	やや不満	とても不満	とても重要	まあ重要	あまり重要でない	重要でない
防災	33 防災対策 突然の災害発生に備えた防災体制が地域や家庭の中で築かれていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
消防・防犯	34 消防・救急体制 安心できる消防・救急体制が整っていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
	35 防犯体制 犯罪の危険を感じることなく、安心して暮らしていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
交通安全	36 交通安全 市民に交通安全意識が定着し、通学路の道路照明など交通安全施設は整備されていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
治山・治水	37 治山・治水 河川の整備や土砂崩れなどの防止がされていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1

政策5 郷土を誇りに思い、豊かな心と志を持つ市民が育つまち

区分	項目	満足度					重要度			
		とても満足	まあ満足	普通・どちらともいえない	やや不満	とても不満	とても重要	まあ重要	あまり重要でない	重要でない
生涯学習	38 生涯学習 誰もが、いつでも、どこでも学びたいことを学べる環境が整っていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
社会教育	39 社会教育 家庭教育や公民館活動などの社会教育が充実していますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
スポーツ	40 スポーツ活動 市民がスポーツ活動に活発に取り組める環境になっていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
図書館	41 図書館 図書館が使いやすく、蔵書が充実していますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
青少年	42 青少年の健全育成 青少年を地域ぐるみで育むことができる環境になっていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1

区分	項目	満足度					重要度				
		とても満足	まあ満足	え ない 普通・どちらともい	やや不満	とても不満	とても重要	まあ重要	あまり重要でない	重要でない	
学校教育	43 幼児教育・学校教育 幼児や小中学生への教育内容が充実していますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1	
	44 高校教育 関商工高等学校の教育環境・ 部活動環境が充実していますか？	教育環境	5	4	3	2	1	4	3	2	1
		部活動環境	5	4	3	2	1	4	3	2	1
文化芸術	45 文化・芸術の振興 市の伝統や歴史が大切にされ、文化・芸術活動が 活発に行われていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1	

政策6 改革と協働 行政目線から市民目線、管理から経営の転換

区分	項目	満足度					重要度			
		とても満足	まあ満足	え ない 普通・どちらともい	やや不満	とても不満	とても重要	まあ重要	あまり重要でない	重要でない
行財政改革	46 行財政運営 税金が無駄なく有効に使われていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
	47 行政サービス 市職員は行政サービスの向上に努めていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
協働	48 協働のまちづくり 市民と行政の協働のまちづくりが進んでいますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
	49 市民意見の反映 市民の意見が市政に十分に反映されていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1
広域	50 広域行政 近隣市町村と協力・連携ができていますか？	5	4	3	2	1	4	3	2	1

問14 関市の「まちづくり」全体をみた場合の総合評価をどう感じですか。

(○はひとつ)

1 とても満足	4 とても不満
2 まあ満足	5 どちらともいえない
3 やや不満	

4 協働のまちづくりについておたずねします。

問 15 あなたは地域活動（自治会の活動やボランティア活動など）に参加したことがありますか。（○はひとつ）

- 1 現在、参加している
- 2 現在、参加していないが、今後参加したい
- 3 現在、参加しておらず、今後も参加したいと思わない
- 4 わからない

問 16 あなたは、これからの関市のまちづくりのあり方はどうあるべきだと思いますか。（○はひとつ）

- 1 市民や地域でできることは自分たちで行い、できないことを行政が担うべき
- 2 市民と行政が、協力してまちづくりを進めていくべき
- 3 行政が中心となって、まちづくりを進めていくべき
- 4 その他（ ）

問 17 あなたは、まちづくりへの関わりや参加に対し、どうお考えですか。該当する数字を一つずつ○印で囲んで下さい。

		参加したい	できれば参加したい	参加したくない	わからない
1	地域づくりに関する講演会・勉強会への参加	1	2	3	4
2	地域情報の収集・発信	1	2	3	4
3	地域イベントなどの企画・運営	1	2	3	4
4	コミュニティ組織などにおける地域づくり活動	1	2	3	4
5	行政施策の立案段階からの参画	1	2	3	4

問 18 市民と行政が協働してまちづくりを行ううえで、あなたが必要だと思うのはどのようなことですか。(3つまで○)

- 1 市民と行政との交流や意見交換する機会をつくること
- 2 市政情報の公開を充実すること
- 3 まちづくりや計画づくりに市民が参加する機会を増やすこと
- 4 市民が自らの活動情報などを発信できる広報などを充実すること
- 5 市民が参加できるイベント・事業を実施してPRすること
- 6 市民が活動するための拠点施設を整備すること
- 7 まちづくりの方法を規定した条例をつくること
- 8 まちづくりの中心となる担い手、人材を育成すること
- 9 市民活動のための財源、お金を確保すること
- 10 市民活動に関するサポートを充実すること
- 11 わからない
- 12 その他 ()

※

問 19 市民活動に関するサポートをする「関市市民活動センター」を知っていますか。

1 知っている

2 知らない

※「関市市民活動センター」

市民活動（ボランティア活動や自治会活動など）を応援する情報拠点として、講座や研修の開催、助成金情報の発信、市民活動センターだより「しっぴす」の発行などを行っています。

「関市第4次総合計画 後期基本計画」策定にかかる
アンケート調査（せきのまちづくり通信簿）
【結果報告書】

発行年月 平成24年3月

発行 関市

編集 関市企画部企画政策課

岐阜県関市若草通3丁目1番地

T E L : 0575-23-7014

F A X : 0575-23-7744